

統計資料シリーズ：No. 56

諸家経営文書目録 I

— 山梨県中巨摩郡大井村堀田家文書目録 —

一橋大学経済研究所附属

社会科学統計情報研究センター

統計資料シリーズ：No. 56

諸家経営文書目録 I

— 山梨県中巨摩郡大井村堀田家文書目録 —

一橋大学経済研究所附属

社会科学統計情報研究センター

2003

統計資料シリーズの発刊に際して

日本経済統計文献センターは、1971年以来統計データの整備・加工・システム化について新しい活動を開始した。この活動は、1800年代以降の日本経済に関する統計資料の発掘所在調査を行い、統計原データを一定の基準において連続する系列として整理採録し、またこれらのデータを加工して経済分析上有用な統計量を推計し、さらにそれらをシステム化してデータ・バンクとしての機能を發揮し、すべての研究者に情報を提供して共同利用の実をあげることを目標としている。

このようなセンターの活動にともなって、統計文献に関する調査や統計データの整備・開発が行われるが、それらの成果を発表し、広く統計データ利用者の便宜に供することとした。ここに「統計資料シリーズ」として発表するものがそれである。

上述のセンターの活動には、その対象によっては、きわめて長時間の作業を必要とするものもあるし、また比較的短時間にそれを完了することのできるものもあり、作業成果は必ずしも定期的に得られるわけではない。したがって、このシリーズは定期的に刊行するわけではなく、センターの活動の進展にともない、成果のまとまった段階で隨時発表する予定である。

1972年12月8日

日本経済統計文献センター長*

石川滋

*1988年4月8日付で「日本経済統計情報センター」と改組された。

*2002年4月1日付で「社会科学統計情報研究センター」と改組された。

はしがき

当センターは、江戸時代中期から戦前期に至る手書き文書を、統計資料整備の一環として収集してきた。このうち村役場文書等の行政文書の目録は『栃木県那須郡武茂村・境村行政資料目録』（統計資料シリーズ：No.49）を1998年1月に、『長野県諏訪郡中洲村他行政文書目録一附 茨城県那珂郡長倉煙草耕作聯合組合文書目録一』（統計資料シリーズ：No.55）を2003年2月に、それぞれ刊行した。

この他に、諸家旧蔵の経営文書や各機関作成の種々の手書きの調査資料及び明治期の行政機関発行の印刷された令達類を村役場が事務上の必要に応じて編綴した令達綴等のいささかの集積がある。

本目録は、栃木県から愛媛県に至る各県に散在する地主や、商家に旧蔵された諸家十余家の文書中で、比較的数量のまとまっている山梨県中巨摩郡大井村（現南アルプス市）の堀田家文書の目録である。

残余の諸家文書の目録は、続いて刊行する予定であるが、これ等にあらかじめ付与した文書群名及び文書群番号を凡例に記載し、参考に供する。

本目録の編成作業は、小牧恭子、小坂二十重、小野みよ子が、入力作業は涌井悦子が担当し、解題は小牧恭子が執筆した。

2003年11月

社会科学統計情報研究センター主任

安田 聖

目 次

統計資料シリーズ発刊に際して

はしがき

解題 i

凡例 vi

関係市町村の変遷 viii

堀田家文書目録

江戸時代 1

明治時代以降 95

解題

解題

I. はじめに

当センターが収集して来た江戸時代中期から明治・大正・昭和初期に至る手書きを中心とした文書は、第1に地方レベル（村）の行政文書すなわち村役場文書、第2に地方旧家による経営文書の二つのグループに大別される。

村方（地方）文書と呼ばれるものは、江戸時代の村役人が作成、管理したもので、明治以降の村の行政機構としての村役場が関与したものではないが、村役場が江戸時代の村（旧村）からの引き継ぎ文書として所蔵している場合と、江戸時代に村役人を務めたいわゆる旧家が、自家の経営に関する文書と村の公式文書を同時に所蔵している場合、更に江戸時代の旧村が、明治20年代以降くり返し行われた町村合併後の各町村内に区として位置づけられ、この区が村方文書を管理所蔵している場合の三つの所蔵形態がある。すなわち村役場文書、諸家文書、区有文書である。

当センター作成の文書目録に於いては、村方文書は行政文書としての村役場文書群の一部となるか、或いは旧家諸家の経営文書群に含まれるかに二分される（区有文書は、現在所蔵していない）。例えば目録の構成上では、江戸時代の村の土地台帳である検地帳は、村役場文書中に発見されれば行政文書目録に、旧家諸家文書中に存在すれば諸家経営文書目録に収録されることになる（註1）。

II. 堀田家文書の概要

本文書は、山梨県中巨摩郡大井村（明治8年迄下宮地村・現南アルプス市）の村方文書と堀田家の経営文書からなる総数およそ1000点の比較的一紙もの多い文書群である。その構成を見ると、1.陰陽師関係文書約100点 2.村方文書約500点 3.地主文書約100点 4.銀行経営等の金融文書約200点 5.家計等の奥向き文書約100点に分けられる。

陰陽師関係文書は、本文書群を最も特徴づけるもので、本文書群中の初期の時代、

解題

18世紀半ばから19世紀初頭（宝暦から文化年間）に至る小笠原村（現南アルプス市）の陰陽家吉田家の文書である。吉田家の吉田出羽や息子の采女介^{うねめのすけ}は甲斐国一国の惣觸頭を務める有力な陰陽師であった。全国の陰陽師が京都土御門家により組織化されたのは18世紀末であるが、当地方に於ける陰陽師としての吉田家の特権や身分保証を求める文書が中心を占めている。

本文書群の旧蔵者堀田家と甲斐国惣觸頭を務めた小笠原村の吉田家はどのような関係にあったのであろうか。下宮地村の吉田家についての本文書群中の初出は、表書きが「安永六年 下宮地村名寄帳 小笠原村吉田玄蕃」（註2）に於いてで、1町余の下宮地村出作地に関する文書である。次いで陰陽師吉田出羽の傍で吉田采女介の弟である玄蕃は、天明3年頃下宮地村に引越をしたとの文言の記された文書（註3）もあることから、小笠原村の陰陽家吉田家の出身である吉田玄蕃は、下宮地村にある出作地を足がかりに、下宮地村の住人となつたのであろう。しかし、この吉田玄蕃が、下宮地村に於いて陰陽師を務めたという記録は全く見当たらず、移住後30年にわたる期間の陰陽師関係文書は、ことごとく小笠原村の陰陽家吉田家に関するもので、どのような事情で小笠原村吉田家の陰陽師文書が、下宮地村吉田家に伝わったのか、不明である。

次に、本文書群名の堀田家と吉田家の関係・苗字の変遷について述べよう。吉田家が堀田家と改姓されたことは以下の文書から確認出来るが、改姓の事情は明らかではない。

堀田家文書中の村方文書の最も古いものは元禄5年の「甲州西郡筋下宮地村新田申年改御捨地水帳」（註4）である。玄蕃移住90年前であるから、当然のことながら吉田家ゆかりの名前は発見できない。天保10年「下宮地村名寄帳」（註5）に、初めて当主であろう人物が「名主海助」として登場し、下宮地村の吉田家は村内の有力な地位を占めていたことが知られる。名主として記録されるのはこれ以降明治2年迄の間で、「名主 吉田海助」（註6）、あるいは単に「名主海助」という記述が散

見される。

以後堀田静太郎という人物に至る迄、複雑な経過を辿る。すなわち明治4年1月「田畠名寄帳」(註7)には「吉田海蔵」、同年2月〔夫錢差滯り出入り一件〕(註8)に「下宮地村長百姓田之上海蔵」、同年4月〔御領知村替之写し〕(註9)に「下宮地村田之上宇作」、明治6年1月「壬申年内継合帳」他に「戸長堀田海蔵」、同年12月に至り「下宮地村戸長堀田字作」と「御年貢夫錢勘定簿」(註10)に記されている。字作は海蔵の息子で後に静太郎と改名し大井村々長を務めるに至る(註11)。

このように、吉田玄蕃を祖とする下宮地村堀田家は、ようやく本文書群の旧蔵者であったであろう堀田静太郎に辿りつくのである。

吉田家は下宮地村に移住して以来、質地証文の存在で明らかのように次第に土地を集積し、天保12年「小作入覚帳」(註12)に代表される地主経営に携わり、同時にまた堺屋という屋号の質屋を経営し、金融業者としてその地歩を確かなものとした。

明治11年、堀田静太郎は堺屋の営業を続けながら、同村の北村作平と金融業の共同経営を始め、出資者を募り、これを后栄社(註13)と名付けた。山梨県は長野県に次ぐこのような銀行類似会社の多い地方で、中村政則により、地主制及び製糸業との密接な関係が指摘されている(註14)。

明治16年には折からの私立銀行設立の機運に乗り、更に株主を増し、增资を行い、后栄社を私立銀行・巨摩銀行へと発展させ、堀田静太郎は頭取に就任した(註15)。明治27年の決算報告書(註16)以降この種の文書は無く、詳細は不明であるが、巨摩銀行に関する記述は、堀田家の「出納帳」(註17)の明治28年12月の頃が最後であるので、恐らく、この頃には解散したものであろう(註18)。

本文書群が如何なる経過で書店を経て当センターの所蔵するところとなったのかは、知る由もないが、静太郎の長男暎二郎氏(註19)は、昭和10年代、東京の電灯廣告会社、ミシン会社等の重役を務めて居られることから、堀田家はその活動の場を東京へ移したものと考えられる。ともあれ、陰陽師を出自とする堀田家が、江戸時代

解題

及び明治・大正・昭和と、それぞれの時代の変動する社会を生き続け、地方の旧家の経営の有りようをさまざまと見せてくれる文書群であると言えよう。

- 註 1 当センター所蔵の文書類は書店よりの購入資料であるため、旧蔵者が特定出来ない場合があり、その文書の作成者を以て、文書群名を決定せざるを得ない事態が発生する。既刊の『長野県諏訪郡中洲村他行政文書目録一附 茨城県那珂郡長倉煙草耕作聯合組合文書目録一』は、長野県下の中洲村役場文書を中心とした文書群の目録であるが、例えば中洲村の近郊町村作成の予算決算書等は、中洲村が所蔵したものか、又は近郊の村々の旧家が所蔵していたものか判別し難く、止むを得ず文書作成者名を文書群名とした。
- 註 2 文書番号 034-055
- 註 3 文書番号 034-089 「乍恐口上書以奉申上候」
- 註 4 文書番号 034-002
- 註 5 文書番号 034-161
- 註 6 文書番号 034-416 「当已御年貢受取帳」
- 註 7 文書番号 034-432
- 註 8 文書番号 034-435
- 註 9 文書番号 034-439
- 註 10 文書番号 034-494
- 註 11 文書番号 034-726 「山梨県中巨摩郡大井村明治二十八年度歳入出総計予算・精算」
- 註 12 文書番号 034-168
- 註 13 文書番号 034-531 [后栄社関係諸綴り]
なお后栄社は『明治十五年 山梨県統計書』に諸貸付会社として記載され、明治16年から25年までは県統計書に巨摩銀行の名が私立銀行の項に掲載されている。一方『明治二十三年 山梨県統計書』には后栄社と社名の紛しい興栄社が同じ大井

解題

村内の銀行類似会社として記載され、この会社は明治 13 年創立とある。両社の関係は不明である。

- 註 14 中村正則「地方銀行と地主制の進展」(『日本地主制の構成と段階』東大出版会 1972)
- 註 15 文書番号 034-572 「明治十六年上半季第三回実際考課状」によれば后栄社は社長堀田静太郎、取締役北村作平、同足立文平、株主総員 30 名、資本金 36,000 円であったが、同年 4 月 11 日、資本金 50,400 円の巨摩銀行設立を決定した。なお設立認可は明治 16 年 7 月 18 日である。(文書番号 575 「明治十六年下半季第四回実際考課状」)
- 註 16 文書番号 034-721 「当銀行計算報告」
- 註 17 文書番号 034-715 「出納帳 明治式拾六年癸巳第八月二十七日・第六」
- 註 18 『日本全国諸会社役員録』明治二十九年版 商業興信所刊に 1 行の記述が見られるが、同書名明治三十年版及び明治四十二年版には記載されていない。
- 註 19 『日本全国銀行会社録 役員録』商業興信所 昭和 17 年 12 月刊

凡 例

凡 例

1. 文書群名の付与

本目録の対象である文書群は、解題に記した通り、山梨県中巨摩郡大井村（現南アルプス市）の堀田家旧蔵の文書と推定され、堀田家文書と名付けた。

2. 配列

文書の年代順に配列し、年代の特定が困難な文書は、大まかに江戸時代、明治、大正、昭和に分け、各時代の後尾に配列した。

それぞれの文書には、文書群番号と文書群内での通し番号を与えた。

3. 文書群番号

当センター所蔵の文書群に対しては、都道府県標準コード番号の順序に従って、文書群番号を付与した。すでに刊行した『栃木県那須郡武茂村・境村行政資料目録』と『長野県諏訪郡中洲村他行政文書目録』に収録した文書群には、001～030の番号を与えた。

本目録の堀田家文書の文書群番号は034であり、031～033, 035～041の番号を与えられた各文書群の目録は、続刊の予定である。

文書群番号	文書群名
031	栃木県上都賀郡清洲村 塩沢家文書（現粟野町）
032	新潟県中頸城郡大瀧村 山田家文書（現頸城村）
033	石川県金澤市 金澤米穀取引所文書（現金沢市）
034	山梨県中巨摩郡大井村 堀田家文書（現南アルプス市）
035	長野県諏訪郡岡谷村 大屋家文書（現岡谷市）
036	長野県諏訪郡四賀村 北沢家文書（現諏訪市）
037	長野県諏訪郡中洲村 岩波家文書（現諏訪市）
038	長野県諏訪郡玉川村 丸茂家文書（現茅野市）
039	岐阜県本巣郡山添村 青木家文書（現本巣町）
040	滋賀県犬上郡千本村 西田家文書（現彦根市）
041	愛媛県北宇和郡吉田町 朝岡家文書（現吉田町）

凡 例

4. 文字と記号

原則として、常用漢字とアラビア数字を用いた。常用漢字表にない文字は正字（『大字典』による）を用い、表記（表紙に書かれた）の漢数字は常用漢数字を用いた。

記号の主なものは下記の通りである

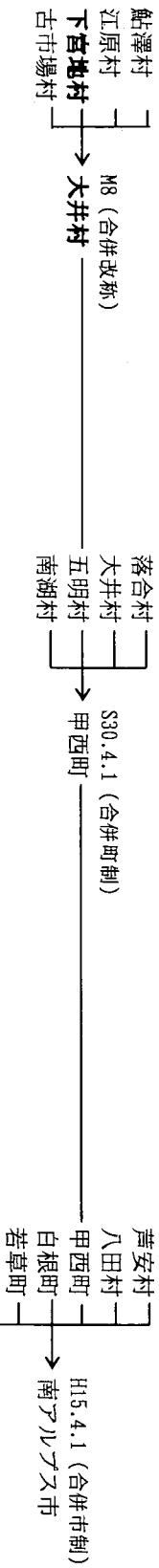
- 【 】文書の表題
- 〔 〕見出し語
- []推定・補記

5. 記載例（仮設例）

記載例	記載例についての説明
034-999 【巨摩郡小笠原村吉田采女介因由書】 〔年代〕文化二〔年〕乙丑五月 〔巻号〕甲 〔点数〕綴り有り1 綴り無し1 〔作成〕巨摩郡小笠原村 吉田采女介 〔差出〕巨摩郡小笠原村 吉田采女介 〔受取〕本所目代所 〔備考〕・陰陽家触頭吉田采女介家 神殿の尊神及び同人大祖 小笠原村住居等の由緒書 ・収録期間：文化2年～同5年 ・一部欠損	・文書群番号一文書番号（文書群中の年代順） ・表題 ・年代〔年〕は補記 ・巻号 ・綴りの有無と数量 ・作成者 ・単一の主題につき作成された文書で差出人 や受取人が明記されている場合 ・内容の簡単な解説 ・帳簿類等で収録期間が表記と異なる場合の 註記 ・形態についての註記（表紙欠、再綴、孔版 朱書き、小口書き等）

※なお、公開に適さないと判断したために、本目録に掲載しなかった文書数点があるほか、本目録に掲載したが非公開とするものがあることを付記しておく。

関係市町村の変遷



参考資料
 幕末以降市町村名変遷系統図総覧 (太田孝 1995.8 東洋書林)
 全訂全国市町村名変遷総覧 (日本加除出版株式会社 H3.8)

文書目録

034 山梨県中巨摩郡大井村堀田家文書 (現南アルプス市)

034-001

【〔御朱印下知状写し〕】

〔年代〕 永禄二年未二月十一日

〔点数〕 繕り無し 1

〔作成〕 高橋源太郎

〔備考〕 ・信州戸石合戦の際の28職に対する朱印下知状の写し

034-002

【甲州西郡筋下宮地村新田申年改御捨地水帳】

〔年代〕 元禄五年壬申六月九日

〔点数〕 繖り有り 1

〔作成〕 [下宮地村]

〔備考〕 ・1番兵右衛門より32番梅松まで、写し帳

・表紙及び帳末にある河西与右衛門他3名は出役人と思われる。その他案内者
次右衛門他4名の記載あり

・縄請人名の下に新耕作者名の貼り紙あり

034-003

【売渡し申畠之事／売渡し申田地之事】

〔年代〕 元禄八年亥ノ二月十七日／元禄十三年辰ノ四月二十九日

〔点数〕 繖り無し 1

〔差出〕 小笠原村堀主 三右衛門他1名／小笠原村堀主 善之丞他1名

〔受取〕 同所七左衛門／同所七左衛門

〔備考〕 ・下宮地村三輪のまいにて下畠3畝17歩、2年季にて甲金4両2朱の質地証文

・下宮地村とりいの前下畠3畝余、みさき10歩、1年季にて10両の質地証文
・後年2枚を貼り合せたもの

034-004

【売渡し申畠之事／売渡し申畠之事】

〔年代〕 元禄十四年巳十二月二十日／享保七年寅ノ十二月二十七日

〔点数〕 繖り無し 1

〔差出〕 小笠原村堀主 五兵衛他2名／小笠原村堀主 元右衛門他1名

〔受取〕 小笠原村七左衛門／義左衛門

文書目録

- 〔備考〕・下宮地村三輪の西下畠1反6畝13歩、下々畠5畝18歩、21両銀38匁4分にて1年季の質地証文
・下宮地村三輪の西下々畠2畝20歩、新甲1両3分にて1年季の質地証文
・後年2枚を貼り合せたもの

034-005

【売渡シ申林之事】

- 〔年代〕元禄十五年午ノ十二月二十二日
〔点数〕綴り無し 1
〔差出〕江原村売主 四郎右衛門他2名
〔受取〕小笠原村 口左衛門
〔備考〕・江原村名主治右衛門の裏書きあり
・江原村の西にてこもんなり林、1年季にて6両1分の質地証文

034-006

【卯之年免定】

- 〔年代〕正徳一年卯十一月
〔点数〕綴り無し 1
〔差出〕[]
〔受取〕下宮地村 名主、百姓
〔備考〕・端裏書きに「下宮地村 名主伝七」とあり

034-007

【売渡し申居屋敷之事】

- 〔年代〕正徳三年巳十二月二十六日
〔点数〕綴り無し 1
〔差出〕小笠原村売主 五兵衛他3名
〔受取〕小笠原村 儀左衛門
〔備考〕・居屋敷の半分2畝12歩を甲金20両にて売渡しの証文
・名主伝右衛門の裏書きあり

034-008

【戌之年免定】

- 〔年代〕享保三年戌十一月
〔点数〕綴り無し 1
〔差出〕[]
〔受取〕巨摩郡下宮地村 名主、百姓
〔備考〕・端裏書きに「享保三戌歳 名主八平」とあり

文書目録

034-009

【売渡し申田地之事／手形之事】

〔年代〕 享保四〔年〕亥十二月／享保十九〔年〕寅三月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 田地売主 蓬沢村半兵衛他2名／田地売主 源兵衛

〔受取〕 [] / []

〔備考〕 ・蓬沢村名所越巻にて下々畠1畝15歩、3年季代金1両2分の質地証文及びかか
え畠1畝15歩、1分3朱にて売渡し証文

・後年2枚を貼り合せたもの

034-010

【売渡し申畠之事／売渡し申畠之事】

〔年代〕 享保五年子ノ十二月二十九日／享保五年子ノ十二月二十九日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 小笠原村売主 作左衛門他2名／小笠原村売主 次右衛門他2名

〔受取〕 儀左衛門／儀左衛門

〔備考〕 ・屋敷西下畠2畝歩代金甲金6両2朱、1年季の質地証文

・屋敷西下畠2畝歩甲金6両2朱、1年季の質地証文

・後年2枚を貼り合せたもの

034-011

【預り申金子事】

〔年代〕 享保六年丑ノ十二月十五日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 広瀬村預り主 市郎左衛門他2名

〔受取〕 市左衛門

〔備考〕 ・年に1分3朱宛返済にて3両借用の証文

034-012

【預り申金子之事】

〔年代〕 享保八年卯十二月十五日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 広瀬村金預り主 伊右衛門他2名

〔受取〕 市左衛門

〔備考〕 ・年1分3朱宛返済にて3両借用の証文

034-013

【相定申畠手形之事】

文書目録

〔年代〕 享保八年卯十二月二十日
〔点数〕 繕り無し 1
〔差出〕 小笠原村 元右衛門他 2名
〔受取〕 小笠原村 儀左衛門
〔備考〕 ・下宮地村八まん南の下畠5畝5歩と柵畠3歩を渡し、下々畠5畝3歩請取の替地
証文

034-014

【売渡申田地之事】

〔年代〕 享保九年辰四月
〔点数〕 繖り無し 1
〔差出〕 増山村売主 嘉右衛門他 2名
〔受取〕 []
〔備考〕 ・名所中飯田東下畠合6畝5歩、1両1分4年季の質地証文
・名主甚五右衛門他1名の裏書きあり

034-015

【西郡下宮地戌改未改帳】

〔年代〕 [享保 9 年辰 8 月]
〔点数〕 繖り有り 1
〔作成〕 [名主 庄五郎他 3 名、小笠原村名主 清右衛門]
〔備考〕 ・寛文 10 年戌年の讃岐他 1 名、延宝 7 年末年の伝右衛門他 4 名の下宮地村分抜書き

034-016

【預り申金子之事】

〔年代〕 享保十年十二月二十五日
〔点数〕 繖り無し 1
〔差出〕 上飯田村金子預り主 政之烝他 2名
〔受取〕 []
〔備考〕 ・8年季にて3両11匁4分借用の証文

034-017

【預り申金子之事】

〔年代〕 享保十一年十二月二十九日
〔点数〕 繖り無し 1
〔差出〕 広瀬村金子預り主 源右衛門他 2名
〔受取〕 元左衛門
〔備考〕 ・7年季にて3両1分、銀2匁6分借用の証文

文書目録

034-018

【申御年貢可納割付之事】

〔年代〕 享保十三年申十一月

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 小宮山塙進、奥野忠兵衛

〔受取〕 下宮地村 名主、百姓

〔備考〕 ・下部分破損

034-019

【預り申金子之事】

〔年代〕 享保十四年酉ノ十二月二十五日

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 広瀬村金預り主 定右衛門他2名

〔受取〕 市左衛門

〔備考〕 ・3両3分11匁5分借用にて年に1分3朱づつの返済の金子借用証文

034-020

【戌御年貢可納割付之事】

〔年代〕 享保十五年戌十一月

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 坂 新左衛門

〔受取〕 甲斐国巨摩郡下宮地村 名主、百姓

〔備考〕 ・戌年の年貢割付状

034-021

【預り申金子之事】

〔年代〕 享保十五年戌十二月十五日

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 上飯田村金子預り主 作之烝他2名

〔受取〕 連衆中

〔備考〕 ・年に1分3朱宛返済約定の金子借用証文

034-022

【壳渡申田畠之事】

〔年代〕 享保十九年寅一月

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 蓬沢村田畠壳主 伝右衛門他2名

〔受取〕 国玉村 市左衛門

文書目録

- 〔備考〕・名所こしまきその他田畠合1反29歩、甲金4両3分5年季の質地証文
・名主伊右衛門の裏書きあり

034-023

【甲斐国巨摩郡下宮地村高反別書上帳】

〔年代〕享保二十年卯三月

〔点数〕綴り有り 1

〔差出〕[巨摩郡下宮地村名主 十郎右衛門他長百姓3名]

〔受取〕[大久保内蔵助役所]

- 〔備考〕・下宮地村高143石3斗1升1合この反別21町8反14歩及び内訳書を役所へ提出した控え

034-024

【売渡申田畠之事】

〔年代〕享保二十年卯十二月

〔点数〕綴り無し 1

〔差出〕蓬沢村田地売主 甚五郎他2名

〔受取〕国玉村 市左衛門

- 〔備考〕・名所上五反田の下田合1反7畝29歩、14両7年季の質地証文
・名主伊右衛門の裏書きあり

034-025

【売渡申家屋敷之事】

〔年代〕元文四年未十一月

〔点数〕綴り無し 1

〔差出〕元城屋町売主 藤右衛門他7名

〔受取〕立近習町 伊平治

- 〔備考〕・緑町建家並びに土蔵1か所16両にて売渡しの証文
・緑町名主荻野次郎右衛門の裏書きあり

034-026

【田畠譲状之事】

〔年代〕元文四年未十二月

〔点数〕綴り無し 1

〔差出〕山梨郡国玉村田畠譲主 市左衛門他1名

〔受取〕伊平次

- 〔備考〕・名所上阿原村分の田畠譲与証文
・上阿原村名主の奥書きあり

文書目録

034-027

【借用申金子事】

- 〔年代〕 延享三年寅之七月 日
〔点数〕 練り無し 1
〔差出〕 下村借用主 藤七他2名
〔受取〕 中町 利左衛門
〔備考〕 甲金3分の金子借用証文

034-028

【高反別書上帳】

- 〔年代〕 延享四年卯八月
〔点数〕 練り有り 1
〔作成〕 [巨摩郡下宮地村名主 太郎左衛門他3名]
〔備考〕 下宮地村高143石3斗5升反別21町8反9歩及びその内訳書を役所へ提出した控え

034-029

【売渡申田地之事】

- 〔年代〕 延享四年卯十二月
〔点数〕 練り無し 1
〔差出〕 蓬沢村田地売主 三郎右衛門他1名
〔受取〕 伊平次
〔備考〕 名所上五反田の下々田2畝6歩、甲金2分1年季の質地証文
・名主九兵衛の裏書きあり

034-030

【覚】

- 〔年代〕 宝暦四年戌三月五日
〔点数〕 練り無し 1
〔差出〕 土御門役所
〔受取〕 甲府西一條町 雨宮弥右衛門
〔備考〕 吉田出羽分金100疋、細田左膳分白銀5両の上納金受取書

034-031

【亥年免定之事】

- 〔年代〕 宝暦五年亥十月
〔点数〕 練り無し 1
〔差出〕 仁木三郎右衛門

文書目録

〔受取〕 巨摩郡下宮地村名主、長百姓、惣百姓

〔備考〕 ・端裏書きに「宝暦五亥年 下宮地村 名主次右衛門」とあり

034-032

【永代売渡申家屋敷之事】

〔年代〕 宝暦六年丙子七月

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 売主 太郎兵衛他 5名

〔受取〕 弥五右衛門

〔備考〕 ・工町 3 丁目の家屋敷及び土蔵 2 ケ所相添甲金 18 両にて売渡しの証文
・工町名主の裏書き有り

034-033

【乍恐口上書を以奉願上候】

〔年代〕 宝暦九年卯二月 日

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 甲州巨摩郡小笠原村 吉田出羽

〔受取〕 江戸湯嶋 菊川権頭用人中

〔備考〕 ・出羽門弟と蓮花寺住持衆とのもめ事につき吟味願

034-034

【売渡シ申田地之事】

〔年代〕 宝暦十一 [年] 辛巳十二月

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 江原村売主 徳兵衛他 2名

〔受取〕 小笠原村 出羽

〔備考〕 ・名所わく田、中田、下田、下々田、合田 1 反 1 畝 20 歩、甲金 5 両 1 年季の質地
証文

・江原村名主の裏書きあり

034-035

【〔雨乞時に詠める俳句〕】

〔年代〕 宝暦十三年癸未夏

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 旭州

〔備考〕 ・秀木他 12 名

文書目録

034-036

【売渡申畠之事】

〔年代〕 宝暦十三年未十月

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 小笠原村売主 出羽他2名

〔受取〕 []

〔備考〕 ・下宮地村名所三輪西、同南の畠地、反別合5反3畝13歩、甲金24両13年季の質地証文

・受取人名記載なし

034-037

【差出申一札之事】

〔年代〕 明和一年申十月

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 小笠原村 発起人出羽

〔受取〕 無尽連衆中

〔備考〕 ・自力にて上京いたし難く無尽連衆中へ無心いたし、甲金2両の無尽を発起致し候につき滞りなく金子持参下され度旨一札

・034-040の関連文書

034-038

【借屋手形之事】

〔年代〕 明和二年乙酉十一月

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 借屋かり主 五兵衛他2名

〔受取〕 大屋 弥五右衛門

〔備考〕 ・借屋の内10坪の借用証

034-039

【預り申金子之事／差出申一札之事】

〔年代〕 明和四年亥十二月十一日

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 小笠原村預り主 吉田出羽他1名／千塚村 雨宮主計他2名

〔受取〕 千塚村 雨宮主計／吉田出羽他1名

〔備考〕 ・甲金50両借用証文並びにその証文偽造につき詫状

・2枚を貼り合わせたもの

・下部破損

文書目録

034-040

【差出申連印一札之事】

〔年代〕 明和五〔年〕 子ノ十一月 日

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 小笠原村 吉田出羽、源然寺他 6名

〔受取〕 連衆中

〔備考〕 ・去る申年（明和元年）に御連衆中へ無心の吉田出羽発起の無尽金延引につき、来る酉年迄の証文を入置き候え共、戌年迄年々相かけ申すに付き一札

・034-037の関連文書

034-041

【村方藤右衛門相懸候一件】

〔年代〕 明和六年三月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 「小笠原村 吉田出羽」

〔備考〕 ・入作地小作金不納につき訴訟の件の顛末

・034-045、048の関連文書

034-042

【甲斐国巨摩郡下宮地村宗門改帳】

〔年代〕 明和六年丑三月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 「下宮地村」

〔備考〕 ・下宮地村名主七郎右衛門他4名より役所へ提出したものの村控え

034-043

【差出候一札之事／信玄公似御朱印写並ニ似印証拠証口】

〔年代〕 明和六年丑六月五日

〔点数〕 綴り無し 2

〔差出〕 番所 忠次郎

〔受取〕 吉田出羽

〔作成〕 吉田出羽

〔備考〕 ・番人源七所持の信玄公の判物は似せ判であり、忠次郎所持の判物も似せ物であるとする忠次郎の一札と事の経緯を記した添書き

・「信玄公似御朱印写…」と「差出候一札之事」と2枚貼り合わされている

・（似印鑑）状1あり

・下部破損

文書目録

034-044

【謀事之嘶】

〔年代〕 明和六年己丑六月 日

〔点数〕 練り有り 1

〔作成〕 吉田出羽

- 〔備考〕
- ・吉田家と村方の係争に関して吉田家の由緒及び系図、信玄公朱印判物の真偽をめぐる争いの記述
 - ・一部欠損

034-045

【〔村方藤右衛門へ相懸候一件控え〕】

〔年代〕 [明和 7 年] 寅四月二十日

〔点数〕 練り有り 1

〔作成〕 [小笠原村 吉田出羽]

- 〔備考〕
- ・藤右衛門ならびに 6 人の長百姓との訴訟一件の上飯田役所宛差出し書の控え及びその顛末の練り
 - ・034-041、048 の関連文書

034-046

【乍恐口上書を以御届奉申上候】

〔年代〕 明和七年寅八月

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 土御門二位殿門下北山筋千塚村陰陽師 雨宮主計

〔受取〕 甲府役所

- 〔備考〕
- ・吉田家出身の陰陽師が村方より神職にさし障りの狼藉を受け候につき出訴届け
 - ・下部欠損

034-047

【〔乍恐口上書を以奉申上候〕】

〔年代〕 [明和 7 年] 八月

〔点数〕 練り有り 1

〔作成〕 [土御門二位殿門下陰陽師小頭 巨摩郡小笠原村 吉田出羽]。

- 〔備考〕
- ・吉田出羽が村方と出入りの節一判にて差出し候事につき、お尋ねに対する返答書及び安永 3 年に至る同様の陰陽師身分に関する訴え書写し

034-048

【卯之年御吟味之覚 村方藤右衛門江相懸り候一件並巳年午年下作一件】

〔年代〕 [明和 8 年] 卯一月

文書目録

〔点数〕 練り有り 1
〔作成〕 土御門二位殿門下甲州巨摩郡小笠原村願人 吉田出羽
〔備考〕 034-041、045の関連文書

034-049

【壳渡シ申田畠之事】
〔年代〕 明和八年辛卯十二月
〔点数〕 練り無し 1
〔差出〕 巨摩郡乙黒村壳主 主税他 1名
〔受取〕 []
〔備考〕 ・名所石塚の田畠合 1 反 9 歩、甲金 4 両 3 年季の質地証文

034-050

【〔質地証文練り〕】
〔年代〕 安永一年辰十二月
〔点数〕 練り有り 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・名所小笠原村東の下々畠等合 5 畝 2 9 歩、2 両 2 分 2 朱 1 年季の質地証文
・綴じ紐破損のため、当センターにて補修

034-051

【乍恐以書附奉願上候】
〔年代〕 安永三年午二月十五日
〔点数〕 練り無し 1
〔差出〕 甲州小笠原村陰陽師吉田出羽代 雨宮主計
〔受取〕 寺社奉行所
〔備考〕 ・永年の小作金滞り候一件に付再度御吟味願い

034-052

【〔質地証文練り〕】
〔年代〕 [安永 4 年 3 月]
〔点数〕 練り有り 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・小笠原村壳主源左衛門他上畠等質入れの証文練り
・収録期間：安永 4 年 3 月～天明元年 8 月

文書目録

034-053

【御普請御手伝仕用帳写】

〔年代〕 安永四年未七月

〔点数〕 緹り有り 1

〔作成〕 下宮地村

〔備考〕 ・砂利堤及び往還道の普請にかかる砂利、人足数及び賃金書上げ

034-054

【一札之事】

〔年代〕 安永四年未十二月

〔点数〕 緹り無し 1

〔差出〕 長沢村 五左衛門

〔受取〕 小笠原村 吉田出羽

〔備考〕 ・江原村分田地を請出し難く、来る亥年暮れまで延引願い一札

034-055

【下宮地村名寄帳】

〔年代〕 安永六年酉三月

〔点数〕 緹り有り 1

〔作成〕 小笠原村 吉田玄蕃

〔備考〕 ・名所御崎、三輪西等、合1町1畝22歩20筆

034-056

【乍恐以書付奉願上候】

〔年代〕 安永七年戌八月

〔点数〕 緹り無し 1

〔差出〕 小笠原村陰陽師小頭吉田出羽煩ニ付代 倍吉田隼人

〔受取〕 上飯田役所

〔備考〕 ・吉田出羽は巨摩一郡の小頭及び甲州一国の惣押役の儀、相違なき旨の寺社奉行よりの裁許を陰陽師仲間に違乱無く相守り候様仰せ付け下されたき様願書

034-057

【小作金滞出入】

〔年代〕 安永七年戌十月

〔点数〕 緹り無し 1

〔差出〕 小笠原村願人 出羽

〔受取〕 上飯田役所

文書目録

- 〔備考〕・小笠原村兵右衛門他6名を召出し、吟味の上小作金相済候様仰せ付けられ度一札
・「是ハ無用」と端裏書きあり

034-058

【乍恐以書付奉願上候】

〔年代〕 安永七年戌十一月

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 甲州巨摩郡小笠原村陰陽師小頭吉田出羽煩ニ付代 伴吉田隼人

〔受取〕 寺社奉行所

- 〔備考〕・吉田出羽の巨摩一郡の小頭並びに甲州一国の押役就任に関して、吉田左近他3名の者共の吟味願い、並びに京都本所様よりの指示で吟味願いを差控えた旨の届書
・下部破損

034-059

【乍恐書付を以奉願上候／差出申一札之事】

〔年代〕 安永七年戌十二月／安永七年戌十二月

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 [出羽]／出羽

〔受取〕 上飯田役所／村方役人衆中

- 〔備考〕・小作未進の者共の吟味願い及び小作帳改めの上役印願い一札
・端裏書きに「下書」とあり
・2枚を貼り合わせたもの

034-060

【乍恐以書付奉申上候】

〔年代〕 [安永 7 年] 戌十二月

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 小笠原村 出羽

〔受取〕 上飯田役所

- 〔備考〕・出羽持の田地小作未進一件にて延引いたし候所、村役人立合い奥印相済み候につき一札

034-061

【請取申御貢納之事】

〔年代〕 安永九年八月二十一日

〔点数〕 練り無し 2

〔差出〕 土御門役所

〔受取〕 甲州巨摩郡小笠原村 吉田隼人

文書目録

〔備考〕・当子年分の貢納料金2朱の請取り及びその節岩葺進上に対する報答

034-062

【乍恐書付を以奉願上候】

〔年代〕 安永九年子十月

〔点数〕 緹り無し 1

〔差出〕 願人千塚村主計叔母小笠原村 吉田隼人母他4名

〔受取〕 []

〔備考〕・親類山梨郡千塚村主計儀身持ち悪しく当3月家出、行方知れずにつき義絶願い一札

034-063

【一札之事】

〔年代〕 安永九年十一月十六日

〔点数〕 緹り無し 1

〔差出〕 北山筋千塚村 主計他1名

〔受取〕 西郡小笠原村 吉田隼人

〔備考〕・隼人姉と夫婦になり候え共妻病死後不如意になり、家屋敷売払い子ども2人を貴殿方へ差し遣わし候につき縁切証文

034-064

【乍恐書付を以奉願上仕候】

〔年代〕 安永九年子十一月

〔点数〕 緹り無し 1

〔差出〕 願人小笠原村陰陽師隼人母他4名

〔受取〕 上飯田役所

〔備考〕・婿の千塚村陰陽師主計儀、妻病死後家出致し、行方知れずその上不行跡の者につき、儀絶願い書

034-065

【乍恐書付を以奉御届上候】

〔年代〕 [安永9年]

〔点数〕 緹り無し 1

〔差出〕 [小笠原村陰陽師 隼人]

〔受取〕 [千塚村役人中]

〔備考〕・千塚村役人より、義絶した姉婿主計が年貢未進のため家屋敷売り払いに関してのお尋ねに付、子どもを引き取った吉田隼人としては差し支えなき旨の返答書

文書目録

034-066

【一札之事】

〔年代〕 [安永 9 年] 月 日

〔点数〕 繰り無し 2

〔差出〕 小笠原村 吉田隼人他 1 名

〔受取〕 []

〔備考〕 ・隼人の姉婿主計儀、姉病死後身上不如意にて家屋敷を売り払い、子ども 2 人とも
絶縁した旨の村方への一札

034-067

【〔質地証文綴り〕】

〔年代〕 [天明 1 年 9 月]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・小笠原村売主五左衛門他、上畠等質入れの証文綴り
・収録期間：天明 1 年 9 月～天明 3 年 9 月

034-068

【乍恐書付を以奉申上候】

〔年代〕 天明三年卯十月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 巨摩郡村々連印 西郡筋拾七ヶ村

〔受取〕 河原部役所

〔備考〕 ・甲州河原部役所地方役小野左内儀に対し詰役御免の箱訴一件につき、当村においては箱訴致し候者、あるいは見聞き致し候者心当たりの者、一人もなきにつき届書

034-069

【許状】

〔年代〕 天明五年乙巳四月十七日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 土御門家司

〔受取〕 矢崎和泉妻、巫女歌世

〔備考〕 ・木綿手縫の許状写し

・「口懸木綿手縫事」とあり

・破損あり

034-070

【御用書留】

文書目録

〔年代〕 天明五年巳六月吉日

〔点数〕 緹り有り 1

〔作成〕 安家触頭

〔備考〕 ・郡内谷村名主甚内宅にて陰陽師大野若狭狼藉一件につき願書差しのこと、豆州
加茂郡下小野村石津志津摩職札願い済みのこと、貢納料金請取りのことその他の
陰陽師としての職務記録

034-071

【差上申一札之事】

〔年代〕 天明五年巳十一月

〔点数〕 緹り無し 1

〔差出〕 大野若狭事改 佐金吾

〔受取〕 矢崎和泉、一宮長門

〔備考〕 ・私儀郡内谷村名主宅にて狼藉を働き吟味を受け、以後は職分停止道具返上の上
当国を徘徊致さずにつき一札

034-072

【乍恐書付を以御届奉申上候】

〔年代〕 天明五年巳十一年

〔点数〕 緹り無し 1

〔差出〕 矢崎和泉、一宮長門

〔受取〕 上飯田役所

〔備考〕 ・大野若狭儀、官名取上げ職分停止一件お尋ねにつき返答書

034-073

【乍恐書付を以御届奉申上候】

〔年代〕 天明五年巳十一月

〔点数〕 緹り無し 1

〔差出〕 巨摩郡小笠原村陰陽師触頭吉田出羽名代 小頭役矢崎和泉他 1 名

〔受取〕 上飯田役所

〔備考〕 ・郡内谷村名主留守宅で狼藉に及び候大野若狭儀、土御門家許状職札なく陰陽道壳
ト職では無きにつきお届け一札

034-074

【乍恐書付を以奉願上候】

〔年代〕 天明五年巳十一月

〔点数〕 緹り無し 1

〔差出〕 巨摩郡小笠原村陰陽師触頭吉田出羽名代 矢崎和泉他 1 名

文書目録

〔受取〕 甲府役所

〔備考〕 ・郡内谷村名主甚内宅にて酒狂の上狼藉に及び候大野若狭儀の御吟味御免の上、御引き渡し下され度願書

034-075

【乍恐書付を以御届奉申上候】

〔年代〕 天明五年巳十一月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 小笠原村吉田出羽名代 矢崎和泉他1名

〔受取〕 上飯田役所

〔備考〕 ・郡内谷村名主宅で狼藉に及び候売占職大野若狭儀、土御門家許状職札もなくその上不埒至極につき職分停止の上左金吾と改名、更に小田原に立帰り候様国境迄送致の処置につき届書

・下部欠損

034-076

【〔御本所様への献上銀子につき一札〕】

〔年代〕 天明六〔年〕午二月二十二日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 甲斐巨摩郡乙黒村 細田嘉蔵

〔受取〕 本所役人中

〔備考〕 ・前欠

034-077

【乍恐書付以奉願上候】

〔年代〕 天明六〔年〕午二月 日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 陰陽家惣触頭 吉田出羽

〔受取〕 上飯田役所

〔備考〕 ・去巳年、本所土御門家より甲斐一国の陰陽家惣触頭目代吟味役申し付けられ候に付、当午の宗門人別改より百姓人別から除き神主修驗等の職分振合い仕り、別証文差し上げ度につき願書

034-078

【乍恐書付をもって奉願上候】

〔年代〕 天明六歳丙午三月三日

〔点数〕 繰り無し 1

文書目録

- 〔差出〕 東河内岩間村市郎右衛門借家當時居住願人 石井志津摩
〔受取〕 土御門 甲州触頭
〔備考〕 ・陰陽家職の者は村方にて借家相成らずと長百姓辰右衛門が申し、立ち退き申し付け候件に付、市川役所へ差し出し候願書への添簡願い

034-079

- 【乍恐以書付奉願上候】
〔年代〕 天明六年午五月
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 陰陽家触頭 吉田出羽
〔受取〕 田中役所
〔備考〕 ・吉田出羽儀甲州一国触頭役を土御門家より申し付けられ候え共、西後屋敷村の陰陽家共不承知につき吟味願い
・「下書」とあり

034-080

- 【乍恐以書付奉申上候】
〔年代〕 [天明 6 年 午 5 月]
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 西後屋敷村上之割陰陽職惣代 山口和泉他 1 名
〔受取〕 田中役所
〔備考〕 吉田出羽儀、陰陽職触頭役頂戴に関する田中役所より呼出しの件につき返答書

034-081

- 【御吟味ニ付申上候書付】
〔年代〕 天明六年午六月
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 甲州山梨郡西後屋敷村陰陽職巫女職千寿楽 13 人惣代 三富丹宮他 4 名
〔受取〕 田中役所
〔備考〕 ・吉田出羽の甲州一国触頭役就任不承知につき、西後屋敷村陰陽師巫子等が差し出した吉田方の江戸出訴差し止め願いと、吉田側の出訴取り下げ承知の旨の付記

034-082

- 【乍恐以書付御届ケ奉申上候】
〔年代〕 [天明 6 年] 午六月
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 巨摩郡小笠原村吉田出羽名代 一宮長門
〔受取〕 上飯田役所

文書目録

〔備考〕・田中役所よりの御用書き並びに先達て吉田出羽触頭役一件御吟味書きの写しを別紙に差し上げ候届書

034-083

【乍恐以書付奉願上候】

〔年代〕天明六年午十一月

〔点数〕綴り無し 1

〔差出〕鈴木新吉代官所小笠原村陰陽家惣触頭出羽改名 吉田伊予

〔受取〕寺社奉行所

〔備考〕・甲州惣触頭役申し付けられ候につき、江戸・大坂触頭同様に宗門人別証文直談に差し上げ候様仕り度につき願書

034-084

【乍恐以書付奉願上候】

〔年代〕[天明6年11月] 午年

〔点数〕綴り無し 1

〔差出〕[鈴木新吉代官所小笠原村陰陽家国中惣触頭 吉田出羽改名伊予]

〔受取〕[寺社奉行所]

〔備考〕・神主、修験者等は百姓人別帳とは別に人別証文仕立て候につき、私職分も江戸・大坂触頭同様に宗門人別証文直談に差し上げ候様仕り度につき願書下書き

034-085

【乍恐以書付奉願上候】

〔年代〕天明七年丁未四月

〔点数〕綴り無し 1

〔差出〕小笠原村陰陽家触頭 吉田采女介

〔受取〕寺社奉行所

〔備考〕・土御門家配下甲州一国触頭役別人別帳に仕立て候様、土御門家より申し渡され候につき願書及び関八州陰陽道触頭より寺社奉行あての添翰

034-086

【乍恐以書付奉願上候】

〔年代〕天明七年丁未四月

〔点数〕綴り無し 1

〔差出〕鈴木新吉代官所甲州巨摩郡小笠原村陰陽家触頭 吉田采女介

〔受取〕寺社奉行所

文書目録

- 〔備考〕
・甲州一国触頭役別の人別帳に仕立て差し出し候様、土御門家より申し渡され候につき願書
・034-085の添翰のない文書

034-087

【売渡し畠之事／小作手形】

〔年代〕 天明七〔年〕未十一月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 売主 采女介他2名

〔受取〕 []

- 〔備考〕
・名所三輪南の下々畠2反5畝1歩を甲金16両2分にて質入れの証文及び同下々畠小作に預り作徳として1両2分宛毎年11月28日迄に納めるにつき、写し
・受取人名記載なし

034-088

【乍恐書付を以御届申上候】

〔年代〕 寛政四年子閏二月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 陰陽家触頭目代西郡小笠原村 吉田采女〔介〕

〔受取〕 町年寄所

- 〔備考〕
・陰陽道と紛らわしき職分勤候者、町内に住居又は長旅宿等仕り候節の諸事取計らい方届け書
・下部破損

034-089

【乍恐口上書以奉申上候】

〔年代〕 寛政四年子閏二月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 小笠原村吉田采女介・下宮地村吉田玄蕃

〔受取〕 隆昌院 役僧衆中

- 〔備考〕
・菩提寺興隆院は私弟玄蕃の卒死去の届けを処置せず、隆昌院によって取置き成し下さられ候節の口上書

034-090

【〔質地証文綴り〕】

〔年代〕 [寛政4年]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 []

文書目録

〔備考〕・小笠原村壳主甚右衛門他中畠等質入れの証文綴り
・収録期間：寛政4年1月～文化1年1月

034-091

【差出申一札之事】

〔年代〕 寛政七年乙卯二月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 小笠原村願人 弥市左衛門他 1名

〔受取〕 土御門目代所

〔備考〕・陰陽道仮職札頂戴仕り候につき、公儀御條目及び貢納料上納仕り、本所の掟を相
守り候につき一札及び一宮長門の門弟とする旨の奥書

034-092

【差上申済口証文之事】

〔年代〕 寛政七年卯三月二十六日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 巨摩郡小笠原村触頭 吉田采女介他 7名

〔受取〕 京都 土御門役所

〔備考〕・山梨、八代、巨摩三郡の陰陽家の内、西後屋敷村においては甲州一國の小頭役は
年番を立て、触頭吉田采女介と式人で相談の上諸事御用等を務める旨の内済証文

034-093

【差上申一札之事】

〔年代〕 寛政七年卯三月二十七日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 西後屋敷村扱人 仁右衛門他 1名

〔受取〕 小笠原村触頭 吉田采女介

〔備考〕・村方陰陽家取締りの内、乙黒村、二日市場村へ差障り候儀については我ら両人に
て申し受け、触頭へ苦労かけまじく候につき一札
・上下破損

034-094

【差上申一札之事】

〔年代〕 寛政七年卯四月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 巨摩郡二日市場村 海瀬政五郎他 1名

〔受取〕 目代所

〔備考〕・私共万事心得違いにて御貢納金上納仕らず候件につき一札

文書目録

034-095

【以願書申上候事】

〔年代〕 寛政七年卯五月

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 甲州巨摩郡二日市場村 深田利右衛門他 1名

〔受取〕 土〔御門〕役所

〔備考〕 •一本職御墨附頂戴の願書

•「二日市場 願書写」と端裏書きあり

034-096

【乍恐以書付御請奉申上候】

〔年代〕 寛政七年卯八月一日

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 乙黒村願人 細田豊後他 2名

〔受取〕 甲州目代所

〔備考〕 •呼名鳥帽子黄衣之装束免許頂戴につき請書

•表記年代は「寛政七卯年八月朔日」とあり

•下部破損

034-097

【卯之田方内見合付小前帳】

〔年代〕 寛政七年卯八月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕 •下宮地村の田3反1畝10歩を坪刈りした際の小前帳で名主市蔵他3名より市役所へ差し出しの控え

034-098

【差出申一札之事】

〔年代〕 寛政八年辰六月

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 矢崎和泉

〔受取〕 土御門目代所

〔備考〕 •貢納延引の上、筋違いの直納いたし候につき詫一札

034-099

【西後屋敷村分〔貢納料〕】

〔年代〕 寛政九年巳三月五日

文書目録

〔点数〕 縦り無し 1
〔差出〕 吉田采女介、西後屋敷村年番小頭 三富丹宮
〔受取〕 本所役所
〔備考〕 ・延引の寛政8年分貢納料上納書

034-100

【乍恐口上書以奉願上候】
〔年代〕 寛政九年巳三月 日
〔点数〕 縦り無し 1
〔差出〕 甲州山梨郡西後屋敷村 三富丹宮
〔受取〕 本所目代所
〔備考〕 ・先祖丹波同様、横目役申し渡され度様願書

034-101

【乍恐以書付奉申上候】
〔年代〕 寛政九年巳三月
〔点数〕 縦り無し 1
〔差出〕 甲斐 吉田采女介
〔受取〕 小泉陰陽大兄他2名
〔備考〕 ・乙黒村嘉蔵ならびに出雲の両人は、配下の差し障りに付取締り願い及び西後屋敷村の巫女右近への褒美等につき願書

034-102

【乍恐以書付奉申上候】
〔年代〕 寛政九年巳三月
〔点数〕 縦り無し 1
〔差出〕 吉田采女介
〔受取〕 小泉陰陽大兄他2名
〔備考〕 ・貢納金延引につき釈明、矢崎和泉一家6名の職分につき我儘の振舞いあり、本所の厳しい触れ流しを要望、吉田紀伊貢納金未進につき、その訳を問う書状の発行を本所に要望した願書

034-103

【乍恐口上書を以奉申上候】
〔年代〕 寛政九年巳十二月
〔点数〕 縦り無し 1
〔差出〕 小笠原村陰陽家頭 吉田采女介
〔受取〕 []

文書目録

〔備考〕・拝殿建立延引につき着帳及び添翰願い

034-104

【乍恐口上書を以奉申上候】

〔年代〕 寛政十一年未六月

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 巨摩郡小笠原村陰陽家 吉田采女介

〔受取〕 上

〔備考〕・拝殿建立勧化の儀、市川役所はじめ所々役所へ書翰成し下され、國中順廻仕り度
につき願書控え
・034-105と関連文書

034-105

【乍恐口上書を以奉申上候】

〔年代〕 寛政十一年未六月

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 巨摩郡小笠原村陰陽家 吉田采女介

〔受取〕 上

〔備考〕・拝殿建立勧化の儀、市川役所はじめ所々役所へ書翰成し下され、國中順廻仕り度
につき願書下書き
・034-104と関連文書

034-106

【覚】

〔年代〕 寛政十弐年申九月二十二日

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 甲州 近江屋喜兵衛

〔受取〕 吉田采女介

〔備考〕・南鎌1両3歩と銀1両入1包、銭264文及び書状1通を京西八条梅小路の三上
駿河守へ届けの受取書

034-107

【差出申一札之事】

〔年代〕 享和二〔年〕 戊五月十三日

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 御嶽山 内藤織之進

〔受取〕 甲州目代所

〔備考〕・陰陽道渡世職札頂戴仕り候に付、毎年貢納料上納及び御條目掻通り相守り候につ
き一札

文書目録

034-108

【〔廻状〕】

〔年代〕 [享和3年] 戊寅一月二十日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 触頭

〔受取〕 吉田紀伊他8名

〔備考〕
・貢納の儀、2月社日を日限に上納し、延引の者京都までの賃銭差し出しの段につき承知の者印形致すべく候その他安家触頭よりの廻状
・社日は立春、立秋後、第5の戊(つちのえ)の日
・年代は「亥 閏正月」より享和3年と推定
・端裏書きに「廻状 安家触頭」とあり

034-109

【乍恐書付を以奉願上候】

〔年代〕 享和三年子二月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 寿覚院 楽齋

〔受取〕 陰陽家役中

〔備考〕
・不埒なる易道取扱いを慎み御配家にて易道学びたき旨の願書
・享和3年は亥年

034-110

【〔書状〕】

〔年代〕 [享和3年] 十一月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 土御門 家司

〔受取〕 吉田采女介

〔備考〕
・晴明御靈社800年の口當に付申達状
・阿倍晴明没年寛弘2年(1005年)と本文中に「来甲子年」とあることから、年代を享和3年と推定

034-111

【〔質地証文〕】

〔年代〕 文化一年子十二月二十六日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 売主下町 左馬介他1名

〔受取〕 中町 清右衛門

文書目録

- 〔備考〕・下宮地村の下々畠合4反2畝6歩、甲金15両3年季にて質入れの証文
・下宮地村名主市蔵の裏書きあり
・一部破損

034-112

【瀧沢川通来ル丑春定式御普請ヶ所附帳】

〔年代〕 文化一年子十二月

〔点数〕 繕り有り 1

〔作成〕 下宮地村

- 〔備考〕・堤洗切所用尺木・雜木及び蛇籠等書上げ
・普請掛高田喜作、普請役深沢忠介と記述あり

034-113

【当丑春堤川除御普請出来形帳】

〔年代〕 文化二年三月

〔点数〕 繕り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

- 〔備考〕・瀧沢川通堤切所普請時の砂利、杭木、蛇籠その他人足、賃錢等出来形につき山田茂左衛門代官所下宮地村名主市蔵他2名より普請掛り役人中へ提出したもの村控え
・普請役永井弥八郎他1名の奥書きあり

034-114

【巨摩郡小笠原村吉田采女介因由書】

〔年代〕 文化二年乙丑五月

〔点数〕 繕り有り 1

〔作成〕 巨摩郡小笠原村 吉田采女介

- 〔備考〕・陰陽家触願吉田采女介家神殿の尊神及び同人大祖小笠原村住居等の由緒書

034-115

【御請書之事】

〔年代〕 文化二年丑九月

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 吉田出雲体 吉田佐内

〔受取〕 本所目代所

- 〔備考〕・御家御掟の通り、貢納金を滞りなく相納め候の請書
・下部欠損

文書目録

034-116

【乍恐奉願上口上書】

〔年代〕 文化三年寅四月

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 甲州巨摩郡下山村本町 清原万口

〔受取〕 本所役人中

〔備考〕 ・私宗旨の儀（日蓮宗本国寺宿坊）に障りあり、当村にて陰陽道職分相成らずと仰せ聞かれ候え共、家業に仕りたく、吉田采女の添翰下附の願書
・下部破損

034-117

【差上申一札之事】

〔年代〕 文化三年寅六月

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 霊都川口村御師 駒谷但馬

〔受取〕 土御門甲斐国自代所

〔備考〕 ・陰陽道職札頂戴致し候に付、以後作法相守り、貢納料も上納候につき一札
・一部破損

034-118

【差出し申畑添証文事】

〔年代〕 文化四〔年〕卯十二月

〔点数〕 繖り無し 1

〔差出〕 []

〔受取〕 []

〔備考〕 ・名所御崎下々畑合4反2畝6歩、代金15両、先年子年より卯年まで3年季質入
れの畑地につき辰3月迄延引の証文の雛形

034-119

【売渡し申畑之事】

〔年代〕 文化五〔年〕辰十二月

〔点数〕 繖り無し 1

〔差出〕 小笠原村売主 左馬介他2名

〔受取〕 鮎沢村 彦兵衛

〔備考〕 ・下宮地村名主市蔵の裏書きあり
・名所三輪西、下々畑、柵畑合反別1反2畝1歩、代金8両5年季の質地証文

文書目録

034-120

【売渡シ申畠之事】

〔年代〕 文化五〔年〕辰十二月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 小笠原村賣主 [左馬介] 他2名

〔受取〕 鮎沢村 彦兵衛

〔備考〕 ・名所三輪西の下々畠及び柵畠合1反2畝1歩、代金8両5年季の質地証文、端裏書きに「鮎沢彦兵衛殿下書」とあり034-119の下書きと思われる

034-121

【差出申一札之事】

〔年代〕 文化五年辰十二月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 左馬之介

〔受取〕 彦兵衛

〔備考〕 ・文化2年質地借入の下宮地村名所三輪西の下畠2筆につき午年まで延期願い一札

034-122

【売渡し申小物成林之事】

〔年代〕 文化五〔年〕辰十二月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 小笠原村賣主 左馬介他1名

〔受取〕 江原村 銀右衛門

〔備考〕 ・高1升8合の林を3両2分、1年季にて質入れの証文

034-123

【奉行事五口五口五龍王大土公堅牢大神】

〔年代〕 文化六年己巳二月吉日

〔点数〕 繰り無し 1

〔作成〕 願主 笠井平蔵

〔備考〕 ・諸難消除子孫繁昌等願いにつき

・表題破損

034-124

【売渡申畠証文之事】

〔年代〕 文化六年己巳十二月 日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 巨摩郡小笠原村賣主 権太郎他4名

文書目録

〔受取〕 鮎沢村 彦兵衛

〔備考〕 ・名所御崎前、下々畑合4反2畝4歩、甲金26両10年季の質地証文

034-125

【差出申一札之事】

〔年代〕 [文] 化八 [年] 辛未八月吉日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 願人 見下風七五三歳他 2名

〔受取〕 甲州西郡土御門目代所

〔備考〕 ・若キ衆中の御取持ちにより門人として職札頂戴仕り候に付一札
・上部破損

034-126

【質地金手形之事】

〔年代〕 文化十年酉三月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 質地主 権太郎他 1名

〔受取〕 清右衛門

〔備考〕 ・名所御崎の柵畑3畝6歩、甲金2両5年季の質地証文

034-127

【下作手形之事】

〔年代〕 文化十 [年] 酉三月 日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 質地主 権太郎 証人藤藏

〔受取〕 清右衛門

〔備考〕 ・名所御崎の柵畑3畝6歩、下作金14匁4分で小作の取決めにつき一札

034-128

【御拝借内勘定割渡小前帳】

〔年代〕 文化十三年子三月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 名主 市蔵

〔備考〕 ・領主より村方が10年賦で借入した御拝借钱についての村方の分担額を記した
帳簿

文書目録

034-129

【添証文之事】

〔年代〕 文化十三年十二月

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 質主権次郎 証人藤藏

〔受取〕 清右衛門

〔備考〕 ・甲金3両2分借用仕り、年季明時節に8両2分返済の約定書

034-130

【売渡し申畠之事】

〔年代〕 文政一年寅十二月

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 小笠原村売主 権太郎他2名

〔受取〕 鮎沢村 彦兵衛

〔備考〕 ・名所御崎前の下々畠合4反2畝6歩、甲金26両3年季の質地証文

・下宮地村名主市蔵の裏書きあり

034-131

【売渡申畠之事】

〔年代〕 文政一年寅十二月

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 小笠原村売主 権太郎他2名

〔受取〕 鮎沢村 彦兵衛

〔備考〕 ・名所三輪西の下畠下々畠合1反7畝4歩甲金10両5年季の質地証文

・下宮地村名主市蔵の裏書きあり

034-132

【差出申一札之事】

〔年代〕 文政二〔年〕卯八月

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 下宮地村 海助他1名

〔受取〕 小笠原村 要八

〔備考〕 ・村方を相手取り出訴の上吟味を請け候事は、私方の心得違いにて以後は本家に対し相慎みお詫び候につき一札

034-133

【表書帳】

〔年代〕 文政三年辰十二月

文書目録

〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 下宮地村 名主市蔵
〔備考〕 ・小笠原村質地主領右衛門他下畠等質入れの証文綴り
・収録期間：文政3年12月～同6年2月

034-134

【〔質地証文綴り〕】
〔年代〕 文政六年未十二月
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・小笠原村売主和泉他下畠等質入れの証文綴り
・収録期間：文政6年12月～同12年2月

034-135

【申年村入用夫錢帳】
〔年代〕 [文政8年酉3月]
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩郡下宮地村
〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、役所へ届け出たものの村控え、末尾に名主栄蔵他28名の連印及び市川役所の公印あり

034-136

【下宮地村名寄帳】
〔年代〕 文政八年酉十一月 日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 [下宮地村]

034-137

【酉年村入用夫錢帳】
〔年代〕 [文政9年戌3月]
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩郡下宮地村
〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ役所へ届け出たものの村控え、末尾に名主栄蔵他28名の連印及び市川役所の公印あり

034-138

【戌年村入用夫錢帳】

文書目録

〔年代〕 [文政10年亥3月]

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ役所へ届け出たものの村控え、末尾に名主栄蔵他28名の連印及び市川役所の公印あり

034-139

【書出覚帳】

〔年代〕 文政十年丁亥七月吉日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 甲西下宮地 堀屋海輔

〔備考〕 ・顧客毎の売掛金及び錢貸付の回収状況を文政10年7月の時点で決算したもの

034-140

【〔質地証文綴り〕】

〔年代〕 文政十二年丑八月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・小笠原村借主太蔵他下畠等質入れの証文綴り

・収録期間：文政12年8月～天保4年2月

・綴じ破損の為、当センターにて再綴、残簡

034-141

【寅書出覚帳】

〔年代〕 天保一年十二月吉日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 下宮地村 堀屋海助

〔備考〕 ・顧客毎の貸付金、売掛金の回収状況を天保1年12月現在で決算したもの

・末尾に借入金の記入もあり

034-142

【御高書上帳】

〔年代〕 天保二年卯十二月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村高143石3斗5合の高入年内訳書、名主栄蔵他2名より市川役所へ差出しの村控え

文書目録

034-143

【卯年村入用夫錢帳】

〔年代〕 [天保 3 年辰 3 月]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、役所へ届け出たものの村控え、末尾に名主栄蔵他 30 名の連印及び市川役所の公印あり

034-144

【辰年邑入用夫錢帳】

〔年代〕 [天保 4 年巳 3 月]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ名主栄蔵他 30 名より田中役所へ届け出たものの村控え

034-145

【万日記覧帳】

〔年代〕 天保五年甲午一月吉日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 甲州西郡下宮地里 堀屋海助

〔備考〕 ・日付順に商品の売掛、金銭の貸付、回収等を記帳したもの
・品目は金銭、粕（肥料）米等

034-146

【〔質地証文綴り〕】

〔年代〕 [天保 5 年 1 月]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・質地主太七他下々畑等質入れの証文綴り
・収録期間：天保 5 年 1 月～同 7 年 4 月

034-147

【〔質地証文綴り〕】

〔年代〕 [天保 5 年 2 月]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 []

文書目録

〔備考〕・質地主源吉他中畠等質入れの証文綴り
・収録期間：天保5年2月～同9年12月

034-148

【去已作違ニ付家數人別書上帳】

〔年代〕天保五年午三月

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕巨摩郡下宮地村

〔備考〕・違作にて小前一統難儀に付極貧及び貧窮の者につき名主栄蔵より田中役所へ家数、人別差し出しの村控え

034-149

【万日記覚帳】

〔年代〕天保六年乙未一月吉日

〔点数〕綴り無し 2

〔作成〕甲州西郡下宮地村 さかいやかいすけ

〔備考〕・表紙及び裏表紙のみ、本文なし

034-150

【午年入用夫錢帳】

〔年代〕〔天保6年未3月〕

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕巨摩郡下宮地村

〔備考〕・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、名主栄蔵より役所へ届け出たものの村控え、綴じ目に公印あり

034-151

【万日記覚帳】

〔年代〕天保八年丁酉一月吉日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕甲州西郡下宮地村 堀屋海助

〔備考〕・日付順に商品の売掛（米、麦、酒、粕）、金銭の貸付及び回収等を記帳したもの

034-152

【申年村入用夫錢帳】

〔年代〕〔天保8年酉3月〕

〔点数〕綴り有り 1

文書目録

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

- 〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、役所へ届け出たものの村控え、末尾に名主栄蔵他31名の連印あり
・綴じ目に公印あり

034-153

【申霜月より酉霜月迄村入用夫錢帳】

〔年代〕 天保八年酉十一月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 名主栄蔵

- 〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を逐次記入したもの
・収録期間：天保7年11月～同8年11月

034-154

【万日記覚帳】

〔年代〕 天保九年戊戌一月吉日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 甲州西郡下宮地村 堺屋海助

- 〔備考〕 ・日付順に商品の売掛・金銭貸付及び代金収入等を記帳したもの
・品目は篠巻、米、糀ぬか、むしろ、糸、紙等

034-155

【指出明細帳】

〔年代〕 天保九年戊戌二月

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

- 〔備考〕 ・名主栄蔵他より田中役所へ提出した村明細帳の控え

034-156

【酉年村入用夫錢帳】

〔年代〕 [天保9年戊戌3月]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

- 〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、名主栄蔵他31名より田中役所へ届け出たものの村控え
・綴じ目に公印あり

文書目録

034-157

【酉霜月より戌霜月迄村入用夫錢帳】

〔年代〕 天保九年戌十一月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 名主栄蔵

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を逐次記入したもの

・収録期間：天保 8 年 11 月～同 9 年 11 月

034-158

【秋葉寺勧化帳】

〔年代〕 天保九年戌

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・秋葉寺役寮他世話人 4 名より、天下安全・五穀豊熟、祈願の灯料勧化帳

034-159

【諸帳面品々引渡帳】

〔年代〕 天保十年亥二月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 [下宮地村]

〔備考〕 ・下宮地村名主交代時に栄蔵より海助へ引渡された村方帳簿の目録

034-160

【戌年村入用夫錢帳】

〔年代〕 [天保 10 年亥 3 月]

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村費書上帳で出費を項目毎にとりまとめ名主海助他 31 名より田中役所に届け出たものの村控え

・綴じ目に公印あり

034-161

【下宮地村名寄帳】

〔年代〕 天保十年亥四月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 名主海助

〔備考〕 ・田畠名寄帳

文書目録

034-162

【亥御年貢勘定帳】

〔年代〕 天保十年十一月 日

〔点数〕 繕り有り 1

〔作成〕 下宮地村名主

〔備考〕 ・各人の所持高と納入状況を記載したもの

034-163

【甲斐国巨摩郡下宮地村地内 御普請所 自普請所 仕来書上帳】

〔年代〕 天保十年亥十二月九日

〔点数〕 繕り有り 2

〔作成〕 下宮地村

〔備考〕 ・滝沢川通、往還道、用水堤、石橋等につき御普請、自普請の別及び先例等、篠本彦次郎石和役所へ返答書差し出しにつき名主海助他より田中役所へ写し差し書控え

034-164

【万日記覚〔帳〕】

〔年代〕 天保十一年庚子一月吉日

〔点数〕 繕り有り 1

〔作成〕 甲州西郡下宮地村 堀屋海助

〔備考〕 ・日付順に商品売掛、金銭貸付及び代金収入等を記帳したもの
・品目は米、塩、ぬか、むしろ、縄等
・表紙下部破損

034-165

【亥年村入用夫錢帳】

〔年代〕 天保十一年子二月

〔点数〕 繕り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ名主栄藏他31名より田中役所へ届け出たものの村控え

034-166

【子御年貢勘定帳】

〔年代〕 天保十一年十一月 日

〔点数〕 繕り有り 1

〔作成〕 下宮地村名主

文書目録

〔備考〕・各人の年貢額と収納状況を記載したもの

034-167

【万日記覚帳】

〔年代〕天保十二年辛丑一月大吉日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕甲州西郡下宮地村 堀屋海助

〔備考〕・日付順に商品売掛、金銭貸付及び代金収入を記帳したもの

・品目は米、雑穀、塩、酒、粕、むしろ、繩等

034-168

【小作入覚帳】

〔年代〕天保十二年辛丑一月吉日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕甲州西郡下宮地村 吉田海助

〔備考〕・34名の小作人よりの小作料収納覚帳

034-169

【下宮地村名寄帳】

〔年代〕天保十二年丑一月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕名主栄 [蔵]

〔備考〕・田畠名寄帳

・表紙一部破損 作成者氏名は他文書より推定

034-170

【子年村入用夫錢帳】

〔年代〕天保十二年丑三月

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕巨摩郡下宮地村

〔備考〕・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ名主海助他32名より田中役所へ届け

出たものの村控え

・綴じ目に公印あり

034-171

【丑御年貢勘定帳】

〔年代〕天保十二年十一月 日

文書目録

〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 下宮地村 名主海助
〔備考〕 ・各人の年貢額と収納状況を記載したもの

034-172

【丑年村入用夫錢帳】
〔年代〕 天保十三年寅二月
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 巨摩郡下宮地村
〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ名主海助他32名より田中役所へ届け出たものの村控え
・綴じ目に公印あり

034-173

【諸職賃銀下ヶ連印】
〔年代〕 天保十三年壬寅四月 日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 名主海助
〔備考〕 ・大工、左官等の職人の賃銀が高値になるのを抑制し、夫々の日当をとりきめる旨の百姓代民右衛門他26名より村役人中宛の連印誓約書

034-174

【三郡村々申合】
〔年代〕 天保十三年寅八月
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 何郡何村
〔備考〕 ・婚姻祝儀の事、正月道祖神祭礼いたすべく尋常事、婚姻葬礼の節元服の事等その他につき御改革の時節柄申し合わせ事項書及び「諸職人賃銀減方御触御請並諸色直段下ヶ書上帳」
・挿入文書 1点あり

034-175

【寅御年貢勘定帳】
〔年代〕 天保十三年十一月 日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 下宮地村 名主海助
〔備考〕 ・各人の年貢額と収納状況を記載したもの
・一部欠損

文書目録

034-176

【丑霜月より寅霜月迄村入用夫錢帳】

〔年代〕 天保十三年寅十一月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 名主海助

- 〔備考〕
- ・綴じ糸破損
 - ・村の諸経費帳で、出費を逐時記入したもの
 - ・収録期間：天保12年11月～同13年11月

034-177

【万日記覧帳】

〔年代〕 天保十四年癸卯一月吉日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 甲州西郡下宮地村 堀屋海助

- 〔備考〕
- ・日付順に商品の売掛、金銭貸付及び代金収入を記帳したもの
 - ・品目は粕、米、篠巻及び羽織紐、ろうそく、むしろ、縄、白土等の雜貨類
 - ・末尾に人足駄賃支払あり

034-178

【大福帳】

〔年代〕 天保十四年癸卯一月吉日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 下宮地村 堀屋海助

- 〔備考〕
- ・日付順に顧客毎の売買を記帳したもの
 - ・帳簿の前半は買入れで品目は米、雜穀、粕及び砥石等、後半は篠巻の売立て
 - ・収録期間：天保14年～同15年

034-179

【寅年村入用夫錢帳】

〔年代〕 天保十四年卯三月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

- 〔備考〕
- ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、名主海助他33名より田中役所へ届け出たものの村控え
 - ・綴じ目に公印あり

034-180

【卯御年貢勘定帳】

文書目録

〔年代〕 天保十四年十一月 日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 名主海助
〔備考〕 ・高持百姓 1名づつの年貢徵収状況を記載、入作者も含まれている

034-181

【卯御年貢金請取】

〔年代〕 天保十四 [年] 十二月十一日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 名主伝右衛門他 1名
〔受取〕 下宮地村 海助
〔備考〕 ・要之介分皆済

034-182

【万日記覚帳】

〔年代〕 天保十五年甲辰一月吉日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 下宮地 堀屋海助
〔備考〕 ・日付順に商品の売掛、金銭貸付を記帳したもの
・品目は種粕等の肥料、白米等の穀類、塩等 末尾に本家普請の際の諸雜費（手間
賃）や髪結い代の記載あり

034-183

【大福帳】

〔年代〕 天保十五年甲辰一月吉日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 下宮地 堀屋海助
〔備考〕 ・日付順に顧客毎の売買を記帳したもの
・帳簿の前半は買入れで品目は粕、米、紙等
・帳簿後半は売立てで品目は篠巻、糸車等
・収録期間：天保 15 年～弘化 2 年

034-184

【卯年村入用夫錢帳】

〔年代〕 [天保 15 年辰 3 月]
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩郡下宮地村

文書目録

- 〔備考〕・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、名主栄蔵他32名より田中役所へ届け出たものの村控え
・綴じ目に公印あり

034-185

【覚】

- 〔年代〕天保十五年辰四月二十四日
〔点数〕綴り無し 1
〔作成〕小笠原村名主 源太郎
〔備考〕・和吉一件夫銀割合につき海助他分請取書

034-186

【御年貢勘定帳】

- 〔年代〕天保十五年辰十一月 日
〔点数〕綴り有り 1
〔作成〕名主 栄蔵
〔備考〕・各人の所持高と納入状況を記載したもの

034-187

【卯之霜月より辰之霜月迄村入用夫錢帳】

- 〔年代〕天保十五年辰十一月 日
〔点数〕綴り有り 1
〔作成〕名主 栄蔵
〔備考〕・村の諸経費帳で出費を逐次記入したもの
・収録期間：天保14年11月～同15年11月

034-188

【辰書出覚帳】

- 〔年代〕天保十五年十二月 日
〔点数〕綴り有り 1
〔作成〕下宮地 堀屋海助
〔備考〕・顧客毎の売掛代金と貸付金の回収状況を年末に決算したもの

034-189

【万日記覚帳】

- 〔年代〕弘化二年乙巳一月吉日
〔点数〕綴り有り 1

文書目録

〔作成〕 下宮地 堀屋海助

〔備考〕 ・日付順に商品の売掛、貸金等を記帳したもの、 借入金もあり
・品目は白、麦、柵、ろうそく、紙、粕等

034-190

【大福帳】

〔年代〕 弘化二年乙巳一月吉日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 下宮地 堀屋海助

〔備考〕 ・日付順に顧客毎の売買を記帳したもの

・帳簿前半は買入れで、品目は米、大豆、粕、紙、むしろ等

・帳簿後半は売立てで、品目は篠巻が主

・収録期間：弘化2年～同3年

034-191

【篠巻仕立帳】

〔年代〕 弘化二年乙巳一月吉日

〔点数〕 繰り無し 2

〔作成〕 下宮地 堀屋海助

〔備考〕 ・木綿の糸繰りの原料の帳簿

・表紙及び裏表紙のみ、本文なし

・繰り綿（綿実から種子をとり除いたもの）を打って繊維にした、糸繰りの原料となるものを篠という

034-192

【御廻状写帳】

〔年代〕 弘化二年巳二月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 名主海助

〔備考〕 ・田中役所より21ヶ村に順達した廻状の村控え

034-193

【辰年村入用夫錢帳】

〔年代〕 弘化二年巳三月

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

文書目録

- 〔備考〕・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ名主海助他34名より田中役所へ届け
出たものの村控え
・綴じ目に公印あり

034-194

【御幸御下ヶ金並入用控】

〔年代〕弘化二年巳四月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕〔下宮地村世話人〕

- 〔備考〕・三輪明神の祭礼に領主から下賜された金とその支出控え

034-195

【御幸諸色入用帳】

〔年代〕弘化二年巳四月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕下宮地村世話人

- 〔備考〕・三輪明神の祭礼の費用帳

034-196

【御幸人足入用帳】

〔年代〕弘化二年巳四月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕〔下宮地村世話人〕

- 〔備考〕・作成は類似資料による推定

・三輪明神祭礼の際の人足の各村分担人数帳

034-197

【辰ノ霜月より巳ノ霜月迄村入用夫錢帳】

〔年代〕弘化二年巳十一月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕名主海助

- 〔備考〕・村の諸経費帳で出費を逐次記入したもの

・収録期間：天保15年11月～弘化2年11月

034-198

【大福帳】

〔年代〕弘化三年午一月吉日

文書目録

〔点数〕 綴り無し 2
〔作成〕 下宮地村 堀屋海助
〔備考〕 ・綴じ破損のため表紙及び裏表紙のみ、本文なし

034-199

【已年村入用夫錢帳】
〔年代〕 弘化三年午三月
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩郡下宮地村
〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ名主栄藏他34名より田中役所へ届け
　　出たものの村控え
・綴じ目に公印あり

034-200

【御幸入用帳】
〔年代〕 弘化三年四月
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 世話人
〔備考〕 ・三輪明神の祭礼の費用帳

034-201

【御幸人足帳】
〔年代〕 弘化三年四月 日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 [世話人]
〔備考〕 ・三輪明神祭礼の際の関係諸村の人足入用帳
・作成は類似資料による推定

034-202

【奉納通箭所願社中】
〔年代〕 弘化三年午六月十一日始メ
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 世話役連中
〔備考〕 ・日付、名前、人数、差別金額の記載あり

034-203

【弘化三年午村入用夫錢帳】

文書目録

〔年代〕 弘化四年末二月
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩郡下宮地村
〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、名主海助他33名より田中役所へ届け出たものの村控え
・綴じ目に公印あり

034-204

【万日記覧帳】

〔年代〕 嘉永一年戊申一月吉日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 下宮地村 堀屋海助
〔備考〕 ・日付順に商品の売掛、金銭の貸付、代金収入を記帳したもの
・品目は粕（肥料）穀類、小間物等
・表紙に「弘化五年戊申正月吉日」とあり

034-205

【大福帳】

〔年代〕 嘉永一年戊申一月吉日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 下宮地村 堀屋海助
〔備考〕 ・日付順に、顧客毎の売買を記帳したもの、帳簿の前半は買入れ（米、大豆、粕）
後半は売立て（籠巻、縁綿）
・収録期間：弘化5年（嘉永1年）～嘉永2年
・表紙に「弘化五年戊申正月吉日」とあり

034-206

【籠巻仕立帳】

〔年代〕 嘉永一年戊申一月吉日
〔点数〕 綴り無し 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・木綿の糸繰りの原料の帳簿
・表紙のみ
・表紙に「弘化五年戊申正月吉日」とあり

034-207

【申改名寄帳】

〔年代〕 嘉永一年一月 日

文書目録

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 名主栄蔵

〔備考〕 ・所有者毎に所在地、地目、等級、面積、石高の総計を記した村用の土地台帳

・表紙に「嘉永元年未正月 日」とあり

034-208

【質地証文之事／書添証文之事】

〔年代〕 嘉永一年申二月 日

〔点数〕 綴り無し 2

〔差出〕 質主小笠原村 安兵衛他 2名／小笠原村借用主 久右衛門他 1名

〔受取〕 同村 久右衛門／下宮地村 源吉

〔備考〕 ・名所村西の下畑 7畝歩 22両 1分、1年季にて質入れの証文

・安兵衛方より質地に受取り候地所に付、1割2分5厘の利息にて10両借用の証文

・包紙 1 あり

・「弘化五申年二月 日」とあり

034-209

【弘化四未年村入用夫銭帳】

〔年代〕 [嘉永 1 年 3 月]

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で、出費を項目毎にとりまとめ名主栄蔵他 35 名より田中役所へ届け出たものの村控え

・綴じ目に公印あり

・「弘化五年未三月」とあり

034-210

【質地証文之事】

〔年代〕 嘉永一申年十二月 日

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 小笠原村質地主 与重郎他 1 名

〔受取〕 海助

〔備考〕 ・名所三輪南の下畑 5畝 25歩を 14 両、1年季にて質入れの証文

・包紙 1 あり、表書きに「壱年季高入申年 甲金 14 両ト外ニ 10 匁与重郎」とあり

034-211

【申書出覚帳】

〔年代〕 嘉永一年十二月 日

文書目録

〔点数〕 練り有り 1
〔作成〕 下宮地村 堀屋海助
〔備考〕 ・顧客毎の売掛金と貸付金の回収状況を記したもの
・嘉永2、3年の時点での書き出しを含む

034-212

【神祭出入用書日記】
〔年代〕 嘉永一年申
〔点数〕 練り有り 1
〔作成〕 下宮地村名主 海助
〔備考〕 ・上宮地村一件関係の歎願書等の練り
・表紙に「弘化五申年」とあり

034-213

【申年村入用夫錢帳】
〔年代〕 嘉永二年酉三月
〔点数〕 練り有り 1
〔作成〕 巨摩郡下宮地村
〔備考〕 ・村の諸経費帳で、出費を項目毎にとりまとめ、名主栄蔵他34名より田中役所へ
届け出たものの村控え
・綴じ目に公印あり

034-214

【御幸人足入用帳】
〔年代〕 嘉永二年酉四月五日
〔点数〕 練り有り 1
〔作成〕 下宮地村世話人
〔備考〕 ・三輪明神祭礼の人足各村分担人数帳

034-215

【御幸入用帳】
〔年代〕 嘉永二年己酉四月吉日
〔点数〕 練り有り 1
〔作成〕 世話人
〔備考〕 ・三輪明神祭礼に際しての諸費用帳

文書目録

034-216

【質地証文之事】

〔年代〕 嘉永二年十二月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 小笠原村質地主 龜次郎他 2名

〔受取〕 下宮地村 海助

〔備考〕 ・名所村北の下畠 6畝 1歩、代金 10両、1年季にて質入れの証文

・包紙 1あり、表書きに「高入西より戌迄壹年季 甲金 10両 龜次郎」とあり

034-217

【酉年村入用〔夫〕 錢帳】

〔年代〕 嘉永三〔年戌 3月〕

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で、出費を項目毎にとりまとめ、名主栄蔵他 32名より田中役所へ届け出たものの村控え

・綴じ目に公印あり

・収録期間：嘉永 2年

034-218

【御朱印地寺社並境内堂社書上帳】

〔年代〕 [嘉永 3年戌 6月 日]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [巨摩郡下宮地村]

〔備考〕 ・三輪明神社及び同末社の名主栄蔵他 2名より田中役所への取調べ届書

034-219

【質地証文之事】

〔年代〕 嘉永三年戌ノ十二月 日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 下宮地村質主 佐五平他 1名

〔受取〕 下宮地村 海助

〔備考〕 ・名所御崎前の下々畠合 21歩、代金 8両、1年季にて質入れの証文

・名主栄蔵の裏書きあり

・包紙 1あり、表書きに「高入 質地証文 佐五平 金 8両」とあり

034-220

【書添証文之事】

文書目録

〔年代〕 嘉永三年戌
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 小笠原村 久右衛門他2名
〔受取〕 下宮地村 海助
〔備考〕 ・名所村北の下畠7畝、代金17両1分、1年季にて質入れの証文
・包紙1あり、034-223と同封

034-221

【大宝恵】

〔年代〕 嘉永四年辛亥一月吉日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 下宮地〔村〕 堺屋海〔助〕
〔備考〕 ・貸金、諸品（篠巻、粕、麦等）の売立て、手間賃支払等の覚帳
・裏表紙下部欠損のため、作成者名一部補記

034-222

【戊年村入用夫銭帳】

〔年代〕 嘉永四年亥三月
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩郡下宮地村
〔備考〕 ・村の諸経費帳で、出費を項目毎にとりまとめ、名主海助他33名より田中役所へ
届け出たものの村控え
・綴じ目に公印あり
・収録期間：嘉永3年

034-223

【質地証文之事】

〔年代〕 嘉永四年亥
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 小笠原村質地主 久右衛門他1名
〔受取〕 下宮地村 海助
〔備考〕 ・名所村西の下畠7畝歩を代金20両、1年季にて質入れの証文
・下宮地村 長百姓栄蔵の裏書きあり
・034-220と同封

034-224

【下作入覚帳】

〔年代〕 嘉永五年壬子一月吉日

文書目録

〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 下宮地村 海助
〔備考〕 ・小作人毎の小作所在地、地目、面積、小作料とその収納覚書帳

034-225

【嘉永四亥年村入用夫錢帳】
〔年代〕 嘉永五〔年〕子ノ三月
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩郡下宮地村
〔備考〕 ・村の諸経費帳で、出費を項目毎にとりまとめ、名主栄蔵他35名より田中役所へ届け出たものの村控え
・綴じ目に公印あり
・収録期間：嘉永4年

034-226

【江戸出府中日記帳】
〔年代〕 嘉永五年子九月三十日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 下宮地村役人惣代海助
〔備考〕 ・駒井一件始末書差し出しのための出府中入用帳
・収録期間：嘉永5年10月6日～同年11月9日

034-227

【亥ノ霜月より子ノ霜月迄村入用夫錢帳】
〔年代〕 嘉永五年十一月 日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 名主栄蔵
〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を逐次記入したもの
・収録期間：嘉永4年11月～同5年11月

034-228

【大宝惠】
〔年代〕 嘉永六年癸丑一月吉日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 下宮地村 堺屋海助
〔備考〕 ・諸品（布、着物、縁綿、粕、雜穀、紙等）の売立て、貸金、手間賃支払い等の覚書帳

文書目録

034-229

【嘉永五子年村入用夫錢帳】

〔年代〕 嘉永六〔年〕丑三月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で、出費を項目毎にとりまとめ、名主市蔵他35名より田中役所へ届け出たものの村控え
・綴じ目に公印あり
・収録期間：嘉永5年

034-230

【高入質地証文之事】

〔年代〕 嘉永六年丑三月 日

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 金子借用主 当村 義右衛門他1名

〔受取〕 当所 海助

〔備考〕 ・名所三輪之前中畠合計8畝9歩半を代金10両、3年季にて質入れの証文
・名主市蔵の裏書きあり
・包紙1あり

034-231

【丑年村入用夫錢帳】

〔年代〕 嘉永七〔年〕寅ノ三月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で、出費を項目毎にとりまとめ、名主栄藏他34名より田中役所へ届け出たものの村控え
・綴じ目に公印あり
・収録期間：嘉永6年

034-232

【小屋掛〔拝借返納金覚帳〕】

〔年代〕 安政一年寅十二月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・安政1年東海道の大地震の時に、家屋全潰及び半潰の者に貸下された金1両及び2分の返済状況の記録
・表紙の一部欠損、表題は内容より推定

文書目録

034-233

【嘉永七寅年村入用夫錢帳】

〔年代〕 安政二〔年〕卯三月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で、出費を項目毎にとりまとめ、名主栄蔵他34名より田中役所へ
届出たものの村控え
・綴じ目に公印あり
・収録期間：嘉永7年

034-234

【覚】

〔年代〕 安政二年卯四月六日

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 小笠原村 立入人長右衛門

〔受取〕 下宮地村 世話人中

〔備考〕 ・金4両2分請取書

034-235

【年々人足帳】

〔年代〕 安政二年乙卯四月十一日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 [世話人]

〔備考〕 ・三輪明神祭礼の際の各村担当の人足人数等
・作成は類似資料からの推定

034-236

【御幸御下ヶ金並請取帳】

〔年代〕 安政二年乙卯四月吉日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 下宮地村世話人

〔備考〕 ・三輪明神の祭礼に際して領主よりの下賜金受取帳
・表紙に「此年御幸道具世話切替」とあり

034-237

【御救押借取立帳】

〔年代〕 安政二年卯七月 日

〔点数〕 綴り有り 1

文書目録

〔作成〕 下宮地村

〔備考〕 ・村内の28名が10年賦で銀35匁4分5厘5毛を借入その元利返済の記録

034-238

【大宝憲】

〔年代〕 安政三年丙辰一月吉日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 下宮地村 堺屋海助

〔備考〕 ・貸金、諸品（縄綿、粕、大豆、紙）の売立て、手間賃支払等の覚えが数項目に分けて記帳されている

・裏表紙一部破損

034-239

【安政二当卯年村入用夫錢帳】

〔年代〕 安政三〔年〕辰二月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で、出費を項目毎にとりまとめ、名主市蔵他34名より田中役所へ届け出たものの村控え
・綴じ目に公印あり
・収録期間：安政2年

034-240

【質地証文之事】

〔年代〕 安政三年辰二月 日

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 山寺村売主 金左衛門他1名

〔受取〕 下宮地村 海助

〔備考〕 ・名所御崎北の下々畑8畝10歩を9両2歩にて質入れの証文
・下宮地村名主市蔵の裏書きあり
・包紙1あり

034-241

【年々御幸御下ヶ金並請取帳】

〔年代〕 安政三年丙辰四月吉日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 世話人当番 浪右衛門、佐五平、久兵衛、幸四郎

〔備考〕 ・三輪明神祭礼に際しての下賜金の受取帳

文書目録

034-242

【諸道具拝借帳】

〔年代〕 安政三年丙辰四月吉日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 世話人当番 久兵衛、浪右衛門、幸四郎、佐五平

〔備考〕 ・三輪明神祭礼の際の諸道具（袴、鞍等）を借用した際の帳簿

034-243

【年々人足帳】

〔年代〕 安政三年丙辰四月吉日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 世話人 幸四郎、久兵衛、浪右衛門、佐五平

〔備考〕 ・三輪明神祭礼の人足の役割及び賃銭帳

034-244

【寅ノ霜月より卯ノ霜月迄村入用夫銭帳】

〔年代〕 安政三年十一月

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 名主栄蔵

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を逐次記入したもの

・収録期間：不明

表記によれば安政1年11月～同2年11月である。文書の作成時期が「安政三年十一月」とあるのは安政二年の誤記か

034-245

【安政三年当辰村入用夫銭帳】

〔年代〕 安政四年巳二月

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 【下宮地村】

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、名主海助他34名より田中役所へ届け出たものの村控え

・綴じ目に公印あり

・収録期間：安政3年

034-246

【御下ヶ金御幸差引帳】

〔年代〕 安政四年丁巳四月卯日

〔点数〕 繰り無し 3

文書目録

〔作成〕 下宮地世話人

〔備考〕 ・三輪明神の祭礼に領主から下賜された金額とその支出控え
・綴じ糸破損のため表紙（表裏2枚）と本文1枚のみ

034-247

【御幸入用帳】

〔年代〕 安政四年丁巳四月卯日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 下宮地村 世話人当番民右衛門他3名

〔備考〕 ・三輪明神祭礼の費用帳

034-248

【三輪大明神武賦道具世話人連名】

〔年代〕 安政四年丁巳四月卯日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 下宮地村世話人

〔備考〕 ・三輪明神の世話人名簿
・収録期間：安政4年～同6年

034-249

【御拝借金割渡帳】

〔年代〕 安政四年巳十二月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 名主 海助

〔備考〕 ・村内の18人が1人1口1両、11人が半口宛5年賦で借用し、その元利の返済の記録

034-250

【質地証文之事】

〔年代〕 安政四年巳十二月 日

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 小笠原村質地主 伴左衛門他1名

〔受取〕 下宮地村分 海助

〔備考〕 ・名所三輪東の上畑、中畑合計1反1畝歩を金20両、1年季にて質入れの証文
・下宮地村長百姓市藏の裏書きあり
・端裏書きに「正銀八百十四匁三分五厘買取」とあり
・包紙1あり

文書目録

034-251

【質地証文之事】

〔年代〕 安政四年巳十二月 日

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 当所 [下宮地村] 質地主 留右衛門他 2名

〔受取〕 当所 [下宮地村] 海助

〔備考〕 ・村北の上畠、下畠合9畝15歩を代金16両、1年季にて質入れの証文

・長百姓市蔵の裏書きあり

・包紙1あり、表書きに「村ノ留右衛門、正甲九両也」とあり

034-252

【当已御年貢金請取帳】

〔年代〕 安政四年

〔点数〕 練り有り 1

〔作成〕 名主

〔備考〕 ・各人の年貢納入金を逐次記載したもの

034-253

【安政四当已年村入用夫錢帳】

〔年代〕 安政五〔年〕午二月

〔点数〕 練り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、栄蔵他34名より田中役所へ届け出たものの村控え

・綴じ目に公印あり

・収録期間：安政4年

034-254

【覚】

〔年代〕 安政五年午二月

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 鮎沢村 甚五右衛門

〔受取〕 下宮地村 海助

〔備考〕 ・太右衛門下作未進分は9月迄に納むべく処、万一遅滞の節は拙者方より納入につき一札

034-255

【御幸祭入用】

文書目録

〔年代〕 安政五年午四月卯日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 当番 弥太郎、文蔵、松五郎、儀七

034-256

【御廻状写帳】

〔年代〕 安政六年巳未二月吉日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 下宮地村名主 海助
〔備考〕 ・田中役所より 21ヶ村に順達した廻状の村控え
・表題は「御廻状写長」とあり

034-257

【安政五当午年村入用夫錢帳】

〔年代〕 安政六〔年〕未二月
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩郡下宮地村
〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、海助他34名より田中役所へ届け出たものの村控え
・綴じ目に公印あり
・収録期間：安政5年

034-258

【三輪社拝殿葺替入用帳〔他〕】

〔年代〕 安政六年己未六月十日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 下宮地村世話人
〔備考〕 ・三輪明神社拝殿葺替の際の費用寄附帳及び支出帳で下記の3冊が綴じ紐部分で結び合わされている
1、三輪社拝殿葺替勧化帳 安政六己未年六月十日
2、三輪社拝殿葺替入用帳 安政六己未年六月十六日
3、三輪社拝殿葺替入用帳 安政六己未年六月吉日

034-259

【三輪社拝殿葺替入用帳】

〔年代〕 安政〔6年〕六月二十一日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 下宮地村世話人

文書目録

〔備考〕・表紙一部破損のため、年号は他の資料より推定

034-260

【三輪社拝殿暦替帳面入】

〔年代〕 [安政6] 未年六月二十一日より二十八日迄

〔点数〕 繕り無し 1

〔作成〕 [下宮地村世話人]

〔備考〕・袋の表書きに「三輪社拝殿暦替帳面入 未六月廿一日より二十八日迄」とあり

034-261

【質地証文之事】

〔年代〕 安政六年未ノ六月 日

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 下宮地村質地主 長五郎他1名

〔受取〕 同村 海助

〔備考〕・名所三輪の南等の下々畠合1畝19歩を代金7両1分、1年季にて質入れの証文
・長百姓市蔵の裏書きあり
・包紙1あり、表書きに「高入質地証文卷、手形、安政六未六月より来ル暮迄年季、
村ノ長五郎」とあり

034-262

【未御年貢帳】

〔年代〕 安政六未八月 日

〔点数〕 繕り有り 1

〔作成〕 名主 海助

〔備考〕・各人からの年貢納入金を逐次記載したもの

034-263

【午霜月より未霜月迄村入用夫錢帳】

〔年代〕 安政六年十一月 日

〔点数〕 繕り有り 1

〔作成〕 名主 海助

〔備考〕・村の諸経費帳で、出費を逐次記入したもの
・収録期間：安政5年11月～同6年11月

034-264

【安政六当未年村入用夫錢帳】

文書目録

〔年代〕 安政七〔年〕 申二月
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩郡下宮地村
〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、海助他34名より田中役所へ届け出たものの村控え
・綴じ目に公印あり
・収録期間：安政6年

034-265

【当申御年貢金請取帳】
〔年代〕 万延一年九月吉日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 名主海助
〔備考〕 ・各人からの年貢上納金を逐次記載したもの

034-266

【高反別書上ヶ帳】
〔年代〕 万延一年申十月 日
〔点数〕 綴り有り 2
〔作成〕 下宮地村
〔備考〕 ・下宮地村高反別諸品お尋ねに付、名主海助他2名より田中役所への届書控え

034-267

【質地証文之事】
〔年代〕 万延一年申十二月 日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 下宮邑壳主 長五郎他2名
〔受取〕 同邑 海助
〔備考〕 ・名所御崎前の下々畠6畝21歩を代金15両、1年季にて質入れの証文
・包紙1あり、表書きに「質地証文之事、村ノ長五郎」、内側に「正甲拾弐両也」
とあり
・長百姓市蔵の裏書きあり

034-268

【酉御廻状写控帳】
〔年代〕 万延二年一月吉日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 名主 海助

文書目録

- 〔備考〕・田中役所より 21ヶ村に順達した廻状の村控え
・表題は「酉御廻状写扣帳」とあり

034-269

【安政七当申年村入用夫錢帳】

〔年代〕万延二〔年〕酉二月

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕巨摩郡下宮地村

- 〔備考〕・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、海助他34名より田中役所へ届け出したものの村控え
・綴じ目に公印あり
・収録期間：安政7年

034-270

【酉御年貢請取帳】

〔年代〕文久一年九月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕名主 海助

- 〔備考〕・各人の年貢納入金を逐次記載したもの

034-271

【〔村関係断簡〕】

〔年代〕文久一〔年〕辛酉十月 日

〔点数〕綴り無し 1

〔作成〕甲州巨摩郡下宮地村名主 海藏他2名

- 〔備考〕・前次、名前のみ

034-272

【申霜月より酉霜月迄村入用夫錢帳】

〔年代〕文久一年十一月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕名主 海助

- 〔備考〕・村方の諸経費帳で出費を逐次記入したもの
・収録期間：万延1年11月～文久1年11月

034-273

【御差当人足書上帳】

文書目録

〔年代〕 文久一年酉十一月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 甲州巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・触当て通り下宮地村人足23名と馬1疋召連れ到着仕り候の届書控え

034-274

【御伝馬入用勘定帳】

〔年代〕 文久一年酉十一月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 名主 海助

〔備考〕 ・伝馬役の費用を村人各人に持高に応じた割当てと納入状況を記載した帳簿

034-275

【御伝馬人足書上ヶ帳】

〔年代〕 文久一酉十一月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・伝馬人足26名の氏名、年齢、連印の末尾に英國の軍艦渡来に備えての人足であることを記した奥書きがあり日付は「亥四月」とある

034-276

【御伝馬入用帳】

〔年代〕 文久一年酉ノ十一月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 名主 海助

〔備考〕 ・伝馬役、助郷役の出費を記載した帳簿

・034-279の関連文書

034-277

【人足連名帳】

〔年代〕 文久一年酉十一月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 名主 海助

〔備考〕 ・人足の名前と、各人に「八百之払内壱貫文渡し」と同一の記入あり

034-278

【人足書上帳】

文書目録

〔年代〕 文久一年酉十一月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・諏訪宿へ助郷として、下宮地村々民23名が伝馬役を務め9日帰村の旨の届書

034-279

【〔御伝馬入用帳〕】

〔年代〕 [文久1年]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [名主 海助]

〔備考〕 ・034-276とほど同内容であることから前者の下書きと推定され、題名、年代も前者に倣った

・表紙に表記なし

034-280

【高入質地証文之事・小作手形之事】

〔年代〕 文久二年戌一月 日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 質地主 彦吉他2名

〔受取〕 同村 海助

〔備考〕 ・村西の下々畠1反27歩を代金25両、1年季にて質入れの証文及びその土地を48匁の小作銀上納の約定証文

・長百姓市蔵の裏書きあり

・包紙1あり、表書きに「証文 彦吉」内側に「正金18両2分」とあり

034-281

【質地証文之事】

〔年代〕 文久二年戌年二月 日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 大師村質地主 藤三郎他1名

〔受取〕 下宮地村 海輔

〔備考〕 ・村前の麦田9畝27歩、下畠20歩、下田2歩を代金30両、1か年季にて質入れの証文

・034-307の関連文書

・長百姓市蔵の裏書きあり

・包紙1あり、表書きに「質地証文一通 大師村藤三郎」内側に「正金甲三拾両」とあり

文書目録

034-282

【文久元当酉年村入用夫錢帳】

〔年代〕 文久二〔年〕 戊三月

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、海助他36名より田中役所へ届け出したものの村控え
・綴じ目に公印あり
・収録期間：文久1年

034-283

【当戌御年貢金請取帳】

〔年代〕 文久二年九月吉日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 名主 海助

〔備考〕 ・各人の年貢上納金を逐次記載したもの

034-284

【御廻状写帳】

〔年代〕 文久二年戌九月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 下宮地村名主 海助

〔備考〕 ・田中役所より21ヶ村に順達した廻状の村控え

034-285

【高入質地証文之事】

〔年代〕 文久二〔年〕 戊十二月 日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 小笠原村質主 捨吉他1名

〔受取〕 下宮地村 海助

〔備考〕 ・村北の下畠4畝13歩を代金20両、1年季にて質入れの証文
・下宮地村長百姓栄蔵の裏書きあり
・包紙1あり、表書きに「証文、捨吉殿分、伝吉殿分」とあるが伝吉分はなし

034-286

【文久二年当戌年村入用夫錢帳】

〔年代〕 文久三〔年〕 亥三月 日

〔点数〕 繰り有り 1

文書目録

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で項目毎にとりまとめ、海助他36名より田中役所へ届け出たもの
の村控え
・綴じ目に公印あり
・収録期間：文久2年

034-287

【御廻状写帳】

〔年代〕 文久三年亥八月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 下宮地村名主 海助

〔備考〕 ・田中役所より21ヶ村に順達した廻状の村控え

034-288

【文久三年当亥年村入用夫銭帳】

〔年代〕 文久四〔年〕子二月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で項目毎にとりまとめ、藤兵衛他37名より田中役所へ届け出たもの
の村控え
・綴じ目に公印あり
・収録期間：文久3年

034-289

【高入質地証文之事】

〔年代〕 文久四年子一月 日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 手形主当村 義右衛門他1名

〔受取〕 当村 海助

〔備考〕 ・名所三輪の北中畠4畝29歩半を代金10両、1年季にて質入れの証文
・下宮地村長百姓栄蔵の裏書きあり
・包紙1あり、表書きに「文久四子年、上、当村義右衛門」とあり

034-290

【漬家書上帳】

〔年代〕 元治一年子八月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

文書目録

〔備考〕・元治1年8月9日の大風雨による損壊家屋届で名主藤兵衛他6名より田中役所へ届け出たものの控え

034-291

【御助成金割渡シ帳】

〔年代〕元治一年子十月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕〔下宮地村〕

〔備考〕・去ル8月9日の大風雨災害による皆漬及び半漬家への助成金割渡し帳

034-292

【御拝借入用帳】

〔年代〕元治一年子十一月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕下宮地村

〔備考〕・村方が10ヶ年賦で41両2分借入したことについての諸費記入帳

034-293

【御救拝借取立帳】

〔年代〕元治一年子十一月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕下宮地村

〔備考〕・村方が10年賦で借入した拝借金を村内外人から利付きで取立てた記録帳

034-294

【子御年貢勘定帳】

〔年代〕元治一年十一月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕名主 藤兵衛

〔備考〕・各人毎の年貢高と収納状況を記載したもの

034-295

【御陣屋警箇人名前帳】

〔年代〕元治一年子ノ十一月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕下宮地村

〔備考〕・陣屋の警箇人4組、各組8名の連印あり

文書目録

034-296

【太神宮神道或問上下】

〔年代〕 元治二年乙丑二月二十有九日改

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 吉田正直事境斎考

〔備考〕 ・神道に関する問答書

・巻末破損

034-297

【御廻状写〔帳〕】

〔年代〕 元治二年乙丑二月吉日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 下宮〔地村〕

〔備考〕 ・田中役所より村々に順達した廻状の村控え

・表紙一部破損

034-298

【元治元年当子年村入用夫錢帳】

〔年代〕 元治二〔年〕丑二月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、名主啓藏他37名より田中役所へ届け出たものの村控え

・綴じ目に公印あり

・収録期間：元治1年

034-299

【御廻状写帳】

〔年代〕 慶応一年乙丑七月十日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 下宮地村名主 啓藏

〔備考〕 ・田中役所より村々に順達した廻状の村控え

034-300

【子ノ霜月より丑ノ霜月迄村入用夫錢帳】

〔年代〕 慶応一年丑ノ十一月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 名主 啓藏

文書目録

- 〔備考〕・村の諸経費帳で出費を逐次記入したもの
・収録期間：元治1年1月～慶応4年1月

034-301

【慶応元年当丑年村入用夫錢帳】

〔年代〕慶応二年寅二月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕巨摩郡下宮地村

- 〔備考〕・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、名主吉田海助他37名より田中役所へ届け出たものの村控え
・綴じ目に公印あり
・収録期間：慶応1年

034-302

【拝借金取立帳】

〔年代〕慶応二年寅三月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕名主 海助

- 〔備考〕・小前百姓が村方を通じて3年賦で借用した拝借金の元利返済の記録
・表紙に「此拝借帳ヲ廃ス勘定済調済」と朱書きされた貼り紙あり

034-303

【〔御領知安住歎願書綴り〕】

〔年代〕慶応二年寅五月四日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕[]

- 〔備考〕・今般、村替上知の勘定所よりの触書に対し、是迄通り御領知安住仕り候様、天神中条村郡中取締役長沢平右衛門他19ヶ村19名他より、小林熊太郎役所、田安勘定所、老中等宛の歎願書綴り

034-304

【御廻状写帳】

〔年代〕慶応二歳丙寅十一月吉日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕下宮地村 吉田海助

- 〔備考〕・田中役所より村々に順達した廻状の村控え
・裏表紙に「下宮地村名主 吉田海助」とあり

文書目録

034-305

【寅ノ御延納金拝借割附帳】

〔年代〕 慶応二年寅ノ十二月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 名主 吉田海助

〔備考〕 ・慶応2年借入金70両及び慶応3年末返済30両の村内割当て記録

034-306

【質地証文之事】

〔年代〕 慶応二年寅十二月

〔点数〕 繰り無し 2

〔差出〕 十日市場村 河西兵助他1名

〔受取〕 下宮地村 吉田海助

〔備考〕 ・鮎沢村三郎右衛門所持の名所下宮地村御崎北等下畠合4反20歩を、代金159
両1年季にて質入れの証文
・下宮地村名主藤兵衛の裏書きあり

034-307

【添書き一札之事】

〔年代〕 慶応二年寅十二月 日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 下宮地村元地主 長五郎他1名

〔受取〕 吉田海助

〔備考〕 ・私所持の村前3筆は安政5年大師村藤三郎へ質入れ流地に相成り、文久2年藤三
郎より貴殿へ質入れ流地になり請戻したく懸合に及び候えども叶わず、かわりに
鮎沢村分内の田を安値でお譲り下され承知につき一札
・034-281の関連文書

034-308

【東海道助郷歎願書控帳】

〔年代〕 慶応三年卯一月

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村名主 吉田海助

〔備考〕 ・今般諸家通行の節の荷助郷人馬買代金免除願い

034-309

【御触書御請印帳】

〔年代〕 慶応三年卯二月

文書目録

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・農業出精、質素僕約等の触面に対し名主藤兵衛他 6 名より田中役所に提出した連印一札村控え

034-310

【御救出金連名帳】

〔年代〕 慶應三年丁卯二月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 下宮地村

〔備考〕 ・吉田海助他 4 名の出金額と村方その他立替金覚え及び三左衛門組他割渡し金書上げ
・034-312、313の関連文書

034-311

【慶應二年当寅年村入用夫錢帳】

〔年代〕 慶應三〔年〕卯二月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、名主藤兵衛他 37 名より田中役所へ届け出たものの村控え
・綴じ目に公印あり
・収録期間：慶應二年

034-312

【窮民助成仕法立書上帳】

〔年代〕 慶應三年卯三月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・吉田海助他 3 名の出金額及び村内 21 軒 102 名、180 日分の割下ヶ金の田中役所への届書村控え
・034-310、313の関連文書

034-313

【貯金割渡帳】

〔年代〕 慶應三年卯四月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

文書目録

- 〔備考〕・貯石御下ヶ分として村内 28 軒、1 軒に付金 1 分 3 朱宛請取の連印帳で田中役所
への届書村控え
・034-310、312 の関連文書

034-314

- 【相撲ヨリ社人差替ニ付入用帳】
〔年代〕慶應三年卯七月
〔点数〕綴り有り 1
〔作成〕下宮地村
〔備考〕・相撲（神事）等に関する諸経費帳

034-315

- 【高入質地証文之事】
〔年代〕慶應三〔年〕卯十二月 日
〔点数〕綴り無し 1
〔差出〕下宮地村質地主 三左衛門他 1 名
〔受取〕下宮地村 吉田海助
〔備考〕・名所御崎北の下々畑合 2 畝 25 歩代金 5 両、3 年季にて質入れの証文
・長百姓藤兵衛の裏書きあり
・包紙 1 あり、表書きに「上、慶應三卯年 高入質地証文 村三左衛門」とあり

034-316

- 【高入質地証文之事】
〔年代〕慶應三年丁卯十二月 日
〔点数〕綴り無し 1
〔差出〕下宮地村質地主 長五郎他 1 名
〔受取〕下宮地村 吉田海助
〔備考〕・名所村西下々畑 2 箇合 6 畝 29 歩を代金 20 両、1 年季にて質入れの証文
・下宮地村名主藤兵衛の裏書きあり
・封筒 1 あり、表書きに「高入壹ヶ年季卯より辰迄、証文壹通、三郎左衛門持、村
ノ長五郎」とあり

034-317

- 【〔諸取調帳綴り〕】
〔年代〕[慶應 3 年、明治 2 年]
〔点数〕綴り有り 1
〔作成〕[巨摩郡下宮地村]

文書目録

〔備考〕・4冊合綴

- 1、明治2年11月、下宮地名主他より甲府県御政衛宛の諸街道丁数取調届書
- 2、年代不詳 下宮地村名主他より堤防局宛の「自普請所取調書上帳」
- 3、慶応3年6月、下宮地村名主他より差し出しの「除地取調書上帳・靈光庵」
- 4、慶応3年6月、下宮地村名主他より差し出しの「除地書上帳」靈光庵、美光庵分

034-318

【強壯人足請印帳】

〔年代〕 慶応四年辰一月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [下宮地村]

〔備考〕・非常の場合には人足として出頭する旨、儀七他27名の連印帳

034-319

【甲州巨摩郡下宮地村宗門改帳】

〔年代〕 慶応四年辰三月

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [下宮地村]

〔備考〕・名主啓藏他6名よりの届書村控え

・後欠

034-320

【慶応三年当卯年村入用夫錢帳】

〔年代〕 慶応四〔年〕辰三月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、名主啓藏他36名より田中役所へ届け出たものの村控え

・綴じ目に公印あり

・収録期間：慶応3年

034-321

【〔手習い帳〕】

〔年代〕 [慶応4年3月]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕・太政官布達の一文及び奉公人請状の手習い

文書目録

034-322

【江戸夫人足入用帳】

〔年代〕 慶応四年辰四月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 名主 海助

〔備考〕 ・江戸夫人足を出すについての諸出費を記載したもの

034-323

【家数人別取調書上帳】

〔年代〕 慶応四年辰五月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 甲州何郡何村

〔備考〕 ・名主、長百姓、百姓代及び神主より東海道副総督府參謀役人衆中宛差出帳の雛形

・表紙右下に「壱」とあり

034-324

【質帳】

〔年代〕 慶応四年戊辰六月吉日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 下宮地村 堀屋海助

〔備考〕 ・質店の台帳

・収録期間：慶応4年～明治2年8月

034-325

【伊勢御遷宮勧化帳】

〔年代〕 慶応四年辰八月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 世話人弥市右衛門

〔備考〕 ・伊勢神宮の遷宮に対する寄附金の帳簿

034-326

【当辰御年貢帳】

〔年代〕 慶応四年戊辰九月吉日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 名主啓蔵

〔備考〕 ・各人の年貢上納金を逐次記載したもの

文書目録

034-327

【覚】

〔年代〕 [江戸時代] 子十一月

〔点数〕 繕り無し 1

〔作成〕 名主 長百姓

〔備考〕 ・木綿、たばこ、大豆等の当子年の小作引方覚書

034-328

【〔当国地誌撰述のための申渡書〕】

〔年代〕 [江戸時代] 寅一月

〔点数〕 繕り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・地誌撰述の御沙汰により家来等三郡及び郡内廻村し、御朱印由来書、古書物類、古器、古書画の類その他取調べ申渡書

034-329

【乙黒村二日市場村人別名前帳】

〔年代〕 [江戸時代] 寅二月

〔点数〕 繕り有り 1

〔差出〕 触頭 吉田左馬助他

〔受取〕 []

〔備考〕 ・陰陽師、巫女等の貢納金並びに祝儀金につき献上人別差上帳

・下部破損

034-330

【覚】

〔年代〕 [江戸時代] 卯十一月

〔点数〕 繕り有り 1

〔差出〕 郷宿 飯島沢右衛門

〔受取〕 下宮地村名主 栄蔵

〔備考〕 ・卯年2～11月の宿料の請求書

・表紙の付かない仮綴じ

034-331

【預り申金子之事〔雛形〕】

〔年代〕 [江戸時代] 辰

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 何村預り主 堂札他2名

文書目録

〔受取〕 賴母子講連中

〔備考〕 ・借用証書雛形

034-332

【乍恐口上書を以御注進申上置候】

〔年代〕 [江戸時代] 巳七月七日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 下町陰陽師 吉田出羽

〔受取〕 名主源左衛門、村役人衆中

〔備考〕 ・去る6月組下出雲は出羽の茶園を切散らし、村方より停止申し付られ候件及び出羽倅伊勢五郎と長太夫孫との石打一件に付吟味願い

・034-333の関連文書

034-333

【〔乍恐奉願上候〕】

〔年代〕 [江戸時代] 巳七月七日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 当村陰陽師 吉田出羽

〔受取〕 名主源左衛門、村役人中

〔備考〕 ・出羽倅と長太夫孫（秋山村喜兵衛倅）の石打一件につき願書
・034-332の関連文書

034-334

【乍恐以書付奉願上候】

〔年代〕 [江戸時代] 巳八月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 小笠原村願人 吉田出羽他4寺

〔受取〕 上飯田役所

〔備考〕 ・当村長百姓より組頭6人へかかる出入り一件につき、吟味日延と寺院としての寺配の内より重立ち候者を差添たき旨の願書

034-335

【〔差し紙〕】

〔年代〕 [江戸時代] 巳十二月二日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 久平三郎／上飯田役所

〔受取〕 小笠原村千助他3名／小笠原村下作人 兵右衛門他

文書目録

- 〔備考〕・其地にて済まず滯りの子細あれば双方とも吟味を請くべしとの双方に対する差し
紙2通の写し
・後欠

034-336

- 【[7月・10月・11月分請求書、断簡】】
〔年代〕 [江戸時代] 巳十二月十六日
〔点数〕 綴り無し 2
〔差出〕 田中 仙之丞
〔受取〕 下宮地村 名主啓蔵
〔備考〕・田中の仙之丞から下宮地村名主啓蔵宛の7月、10月、11月宿料の請求書
・綴じ糸破損、前後欠

034-337

- 【下宮地村 覚】
〔年代〕 [江戸時代] 午一月二日
〔点数〕 綴り有り 1
〔差出〕 田中郷宿 沢右衛門
〔受取〕 下宮地村名主 吉田海助
〔備考〕・卯冬残金及び辰11月より巳12月迄飯料代請求明細書と請取書の綴り
・表紙のない仮綴じ

034-338

- 【乙黒村細田内膳江被仰渡之写】
〔年代〕 [江戸時代] 午四月
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 土御門役所
〔受取〕 巨摩郡中郡筋乙黒村 細田内膳
〔備考〕・出羽触下から離れ度願いは、吉田出羽に落度なく取上げ難きに付、示談の申渡書

034-339

- 【下宮地村 覚】
〔年代〕 [江戸時代] 午五月
〔点数〕 綴り有り 1
〔差出〕 郷宿 沢右衛門
〔受取〕 下宮地村名主 吉田海助
〔備考〕・辰年12月より午4月迄の宿料、飯料の請求書
・表紙のない仮綴じ

文書目録

034-340

【乍恐以書付奉申上候】

〔年代〕 [江戸時代] 午七月 日
〔点数〕 緞り無し 1
〔差出〕 小笠原村 吉田出羽
〔受取〕 上飯田役所
〔備考〕 • 小作入上金滞りの一判にて願書提出の前例の有無につき返答書

034-341

【覚】

〔年代〕 [江戸時代] 午十月
〔点数〕 緞り有り 1
〔作成〕 [下宮地村]
〔備考〕 • 旅宿井筒屋庄蔵、大黒屋半右衛門等より下宮地村へあてた宿泊料及び飯料の請求
及び請取の緞り
• 収録期間：午10月～未6月
• 表紙のない仮綴じ

034-342

【継添写し】

〔年代〕 [江戸時代] 午十二月二十一日
〔点数〕 緞り無し 1
〔差出〕 甲州巨摩郡小笠原村陰陽師目代 吉田出羽
〔受取〕 []
〔備考〕 • 一先ず帰国し、土御門家の用向を片付け来早春に出訴仕り度旨の添状写し
• 添状のみ

034-343

【覚】

〔年代〕 [江戸時代] 未七月
〔点数〕 緞り有り 1
〔差出〕 ぬつつ屋庄蔵
〔受取〕 下宮地村名主中
〔備考〕 • 旅宿いつつ屋の下宮地村への宿料の請求の明細書と請取書
• 表紙のない仮綴じ

034-344

【御上納金改通】

文書目録

〔年代〕 [江戸時代] 未九月八日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 両替屋 弥兵衛
〔受取〕 下宮地村名主 藤兵衛

034-345

【[村入用金書上、断簡】】
〔年代〕 [江戸時代 未 12月]
〔点数〕 綴り無し 1
〔作成〕 [下宮地村]
〔備考〕 • 御幸、諸色納、甲府行、寄合賃、その他入用金につき栄蔵、市蔵分書上げ

034-346

【[年貢皆済目録】】
〔年代〕 [江戸時代] 未年
〔点数〕 綴り無し 3
〔作成〕 [下宮地村]
〔備考〕 • 未年、申年 本途、口米、川除郡中割等

034-347

【覚】
〔年代〕 [江戸時代] 申三月
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 土御門役所
〔受取〕 吉田出羽
〔備考〕 • 去る未年貢納催促状
• 乙黒村宛の別紙破損

034-348

【[請求書、断簡】】
〔年代〕 [江戸時代] 申十一月
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 郷宿 沢右衛門
〔受取〕 下宮地村名主 海助
〔備考〕 • 宿泊料の請求諸綴りのうちの 1枚、村入用費
• 繰じ糸破損、残簡

文書目録

034-349

【預り申金子之事】

〔年代〕 [江戸時代] 西六月十六日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 小笠原村預り主 吉田采女助他1名

〔受取〕 落合村 新津儀右衛門

〔備考〕 ・下宮地村への年貢に差詰り甲金3両2分の借用書

034-350

【御見方御尋ニ付申上候書付】

〔年代〕 [江戸時代] 戌一月二十九日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 甲州巨摩郡小笠原村陰陽師 出羽倅玄蕃

〔受取〕 関川庄五郎手代 山内三郎助

〔備考〕 ・出羽儀中風につき容体見分方を倅玄蕃申上候書付下書き

・名主利右衛門陰陽師出雲他4名より山内三郎助宛の奥書きあり

034-351

【覚 下宮地】

〔年代〕 [江戸時代] 戌十一月

〔点数〕 繰り有り 1

〔差出〕 郷宿 いいしま沢右衛門

〔受取〕 下宮地村名主 海助

〔備考〕 ・西年12月～戌年11月の宿料の請求書

・表紙のない仮綴じ

034-352

【口上覚】

〔年代〕 [江戸時代] 戌十二月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 大和

〔受取〕 出羽

〔備考〕 ・家屋敷立木共売払い年貢上納依頼一札

034-353

【〔書状〕】

〔年代〕 [江戸時代] 亥三月二十六日

〔点数〕 繰り無し 1

文書目録

〔差出〕 関東陰陽家触頭 吉村権頭

〔受取〕 吉田出羽、同隼人

〔備考〕 ・寺社奉行所より吉田出羽につきお尋あり、京都直支配の者であるので京都の差団に任せその書付を牧野越中守様へ差出し候事につき書状

034-354

【〔高反別書上帳〕】

〔年代〕 [江戸時代] 亥年

〔点数〕 練り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・字三わ南、御崎前、三わ西、御崎北、八幡西、八幡南、山道南、八幡前の下畠、下々畠柵畠につき書上げ帳

034-355

【〔未進金取立願い〕】

〔年代〕 [江戸時代] 一月十一日

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 鮎沢 三郎左衛門

〔受取〕 下宮地村 吉田海助

〔備考〕 ・祐右衛門他 4名分未進金の取立願い書き

034-356

【〔書状〕】

〔年代〕 [江戸時代] 一月十五日

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 土御門家司

〔受取〕 吉田采女助、陰陽中

〔備考〕 ・御本所、遷幸御用出精お勤めにつき御褒美頂戴の申達状

034-357

【〔書状〕】

〔年代〕 [江戸時代] 一月二十七日

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 土御門使者 岡監物

〔受取〕 吉田采女介

〔備考〕 ・面談致し度に付岩渕まで出向依頼状

文書目録

034-358

【〔治部卿拝任につき拝賀式手伝い依頼状〕】

〔年代〕 [江戸時代] 二月六日

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 土御門家司

〔受取〕 []

〔備考〕 ・土御門御本所様の治部卿拝任につき拝賀式手伝い及び上納金依頼状

034-359

【〔治部卿拝任につき拝賀式手伝い依頼状〕】

〔年代〕 [江戸時代] 二月六日

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 土御門家司

〔受取〕 山梨県西後屋敷村 三留友右衛門、留田嘉兵衛、三留八十八

〔備考〕 ・土御門本所様が正月 28 日治部卿に拝任され、については 2 月 20 日の拝賀式の折
寛延 3 年の前例の通りの拝賀式手伝い及び組合中へ廻状の依頼状

・封筒 1 あり、上部破損

034-360

【〔貢納料差出し依頼書〕】

〔年代〕 [江戸時代] 二月十一日

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 触頭

〔受取〕 吉田紀伊他 11 名

〔備考〕 ・触頭吉田家から配下の陰陽師宛に出された順達書

034-361

【〔書状〕】

〔年代〕 [江戸時代] 二月二十二日

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 古郡伴助

〔受取〕 吉田出羽

〔備考〕 ・一両日中に参上の旨の書状

・包紙 1 あり

034-362

【口演】

〔年代〕 [江戸時代] 二月二十三日

文書目録

〔点数〕 繕り無し 1
〔差出〕 三上大炊
〔受取〕 吉田出羽
〔備考〕 ・御用向相済み帰国につき着料 300疋の受納書

034-363

【〔書状〕】
〔年代〕 [江戸時代] 三月十八日
〔点数〕 繕り無し 1
〔差出〕 []
〔受取〕 []
〔備考〕 ・尊公様より江戸表へ願いの趣難済につき返書
・差出、受取人名記載なし

034-364

【〔書状〕】
〔年代〕 [江戸時代] 三月二十一日
〔点数〕 繖り無し 1
〔差出〕 宮川近江
〔受取〕 []
〔備考〕 ・当春より病気にて罷出難き為御用の筋につき口上書
・前欠

034-365

【記】
〔年代〕 [江戸時代] 四月四日
〔点数〕 繖り無し 1
〔差出〕 甲州西郡莉沢 友左衛門
〔受取〕 上
〔備考〕 ・紙類、赤もみ、はぶたい等の代金領収書

034-366

【〔呼名御礼等上納達書〕】
〔年代〕 [江戸時代] 四月五日
〔点数〕 繖り無し 1
〔差出〕 []
〔受取〕 [一宮長門]

文書目録

- 〔備考〕・一宮長門に対する呼名御礼として銀1枚、鳥帽子木綿手縫の御礼として銀5両の
上納達書
・上部欠損

034-367

【〔裁許之趣〕】

〔年代〕 [江戸時代] 4月18日

〔点数〕 繕り無し 1

〔作成〕 []

- 〔備考〕・寺社奉行松平右京亮仰渡し、神道信仰者の葬礼等に関する沙汰書

034-368

【覚】

〔年代〕 [江戸時代] 五月十一日

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 出羽

〔受取〕 村方名主中

- 〔備考〕・小作金未進の件にて差紙2通の請取及び関連書状1通貼り付

034-369

【〔書状〕】

〔年代〕 [江戸時代] 五月二十七日

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 小嶋源一手代 藤井与惣兵衛他1名

〔受取〕 吉田采女之介

- 〔備考〕・田安領知、西後屋敷村の内、上の割組住居触下の者の名前等問い合わせの書状

034-370

【〔村入用費書上げ〕】

〔年代〕 [江戸時代] 六月二日

〔点数〕 繕り無し 1

〔作成〕 []

- 〔備考〕・御幸入用、三郎右衛門一件入用その他村入用費書上げ

・収録期間：6月2日～8月6日

文書目録

034-371

【〔書状〕】

〔年代〕 [江戸時代] 六月四日

〔点数〕 緞り無し 1

〔差出〕 皆川莊五郎

〔受取〕 吉田出羽

〔備考〕 ・森清寿儀、観相職札頂戴致し度願状

034-372

【〔安堵状写し、前次〕】

〔年代〕 [江戸時代] 六月七日

〔点数〕 緞り無し 1

〔差出〕 勘解由次官 小町

〔受取〕 後藤兵部丞

034-373

【〔書状〕】

〔年代〕 [江戸時代] 六月二十七日

〔点数〕 緞り無し 1

〔差出〕 数兵庫 普佳

〔受取〕 吉田左馬介

〔備考〕 ・触下二日市場村海瀬信濃一件吟味中に越訴の添簡願いの件、信濃はじめ触頭役へ
も咎めに及び候事等につき書状

034-374

【職人扶持方】

〔年代〕 [江戸時代] 六月二十八日

〔点数〕 緞り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・政五郎他11人に一人に付金8分也、当秋までの賄い代及び文蔵他5名へ秋までの
賄い代書上げ

034-375

【〔書状〕】

〔年代〕 [江戸時代] 七月五日

〔点数〕 緞り無し 1

〔差出〕 土御門家 岡監物

〔受取〕 吉田左馬之介

文書目録

〔備考〕・貢納金及び免許書替料等不納の訳取調べの件等につき書状

034-376

【〔書状〕】

〔年代〕〔江戸時代〕七月十一日

〔点数〕綴り無し 1

〔差出〕佐々木武助他2名

〔受取〕吉田采女介

〔備考〕・御祈祷執行につき初穂料神納の旨の書状

034-377

【〔書状〕】

〔年代〕〔江戸時代〕七月二十七日

〔点数〕綴り無し 1

〔差出〕修理、長門介

〔受取〕[]

〔備考〕・金子送付依頼書

034-378

【〔書状〕】

〔年代〕〔江戸時代〕八月十四日

〔点数〕綴り無し 1

〔差出〕土御門家司

〔受取〕吉田采女之介

〔備考〕・当方よりの宗門帳人別添願いの儀、書通往来にては分り難く、上京の上面談申すべき旨の書状

034-379

【〔書状〕】

〔年代〕〔江戸時代〕八月二十九日

〔点数〕綴り無し 2

〔差出〕久成寺／源然寺他1か寺

〔受取〕出羽他2寺／吉田出羽

〔備考〕・印形入用につき明日出向の旨の依頼状

・源然寺他1か寺より出羽に出向の依頼状、9月1日付

・包紙1あり、「上 御村元」とあり

文書目録

034-380

【神市職御返書】

〔年代〕 [江戸時代] 九月十六日

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 土御門家司

〔受取〕 甲州吉田出羽

〔備考〕 ・吉田出羽は巫女免許の件や組下の者の所属等につき、自らの権限が守られていな
い旨の書状を土御門家に差出したことに対する返書

034-381

【〔書状〕】

〔年代〕 [江戸時代] 九月二十八日

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 土御門家司

〔受取〕 吉田出羽

〔備考〕 ・吉田出雲欠職一件を発端に吉田出雲配下の者共隨身せず取締役務不行届の件及び
嘉蔵全体一本職願書の件につき陰陽大属が近々出立する旨の書状

034-382

【口上】

〔年代〕 [江戸時代] 十月二十八日

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 甲州勝沼宿 問屋

〔受取〕 甲州屋助左衛門

〔備考〕 ・吉村権頭より三富伯耆への書状授受につき委細報告書

034-383

【〔書状〕】

〔年代〕 [江戸時代] 二拾二日

〔点数〕 練り無し 1

〔差出〕 □□勘右衛門

〔受取〕 吉田采女介

〔備考〕 ・氷見様役替にて御小姓番頭に出世の事、近藤様奥方死去の事、その他につき書状

034-384

【〔御廻状写し帳〕】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 練り無し 1 6

文書目録

〔作成〕 []

〔備考〕 ・村替猶予及び米や菜種の他国出しを禁ずる旨等の廻状の写し
・綴じ糸破損、残簡

034-385

【〔窮懇名前控え〕】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・「金式両貸、金三両貸」等の文言及び「窮懇名前控」の項目のある内容から村拝
借貸附帳の関連資料と推定される
・表紙のない仮綴じ

034-386

【〔田畠名寄〕】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繰り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・浅原村分及び西中道南他縄請人三郎左衛門分田畠書上げ

034-387

【〔下宮地村名寄帳〕】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・表題は記載内容が034-169「下宮地村名寄帳」と共通している点が多いことにより
推定した
・年代は貼り紙後筆で「文久二年より」「文久三亥年より」の記述があることによ
り文久初年頃か
・表紙欠

034-388

【〔貢祖残簡〕】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繰り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・田畠高永及び取米等の記述あり

文書目録

034-389

【〔宗門人別帳〕】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り無し 2

〔作成〕 []

〔備考〕 • 小笠原村源然寺の宗門人別帳残簡
• 綴じ糸破損

034-390

【〔宗門人別帳〕】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り無し 1 1

〔作成〕 []

〔備考〕 • 甲州巨摩郡小笠原村久成寺、江原村法音寺の宗門人別帳残簡
• 旦那寺別人数総計あり
• 綴じ糸破損

034-391

【入会山入費】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り有り 1

〔作成〕 [下宮地村]

〔備考〕 • 各地出張の際の費用、日当等を記録したもの
• 表紙なし、表題は綴じ糸の右肩にあり

034-392

【覚】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 []

〔受取〕 [下宮地村名主]

〔備考〕 • 旅宿の下宮地村に対する宿料請求書残簡
• 綴じ糸破損

034-393

【〔村入用齋上げ帳〕】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り有り 1

文書目録

〔作成〕 [名主]

〔備考〕 ・収録期間：3月～11月

・表紙欠、前欠

・綴じ一部破損のため、当センターで仮綴じ

・表題は内容より推定

034-394

【御普請之儀ニ付申上候書付】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り有り 1

〔作成〕 一橋御領知甲州巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・滝沢川堤大破の節、普請入用金下付願書

034-395

【〔先触包紙〕】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 田中役所

〔受取〕 石和宿より十日市場村まで

〔備考〕 ・「田安御用」とあり

・裏面に朱書きにて「明治十二年己卯年第九月中取調候処先々代ヨリ書類稍モスレバ
入用申候書類ニ付 封口」とあり

034-396

【〔寺社関係残簡〕】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り無し 2

〔作成〕 [世話人当番 浪右衛門他3名]

〔備考〕 ・三輪神社関係の綴りの裏表紙のみ

・寺社奉行所へ追訴書付1通と書かれた残簡

034-397

【〔覚え帳残簡〕】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り無し 1

〔作成〕 下宮地 堺屋海助

文書目録

- 〔備考〕・小笠原嘉右衛門様 茶つけ茶碗3つ、さしみさら1つ、さかつき1つ等 覚書の
貼り付あり
・裏表紙のみ

034-398

【出羽口上控え】

- 〔年代〕 [江戸時代]
〔点数〕 繰り無し 1
〔作成〕 吉田主計他1名
〔備考〕・(西)後屋敷村三富伯耆は吉田出羽の巨摩一郡の頭役その他についての免許状は
傍書き傍判(謀書き謀判か)と申し触れたので寺社奉行所へ訴奉候故伯耆の村方への
断りの文言
・端裏書きに「伯耆村方届」とあり
・下部破損

034-399

【〔陰陽師関係残簡〕】

- 〔年代〕 [江戸時代]
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 [吉田出羽]
〔受取〕 [土御門役所]
〔備考〕・前後次の残簡だが土御門役所あての甲州の陰陽師門弟数、万歳職神市の類の人数
等々と貢納金についての吉田出羽作成文書の下書き

034-400

【詫状】

- 〔年代〕 [江戸時代]
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 甲州山梨県蓬沢村支配下 晴右衛門他2名
〔受取〕 甲斐国触頭
〔備考〕・隠居身分となり観相致し度、尾州陰陽家吉田一馬へ御本所様免許取次依頼は当国
役儀に背き筋違いにつき詫状及び甲斐国触頭へ免許添状の依頼書下書

034-401

【〔吉田家身分一件綴り書〕】

- 〔年代〕 [江戸時代]
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 [吉田]

文書目録

〔備考〕・寛延1年松平庄五郎様川々御普請の節、人留帳に百姓より一字下に
書出し候事を始め出羽普請に対する村方の扱い一件始末書

034-402

【覚】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕・吉田出羽の寺社奉行所願書提出のため土御門江戸役所へ届出覚書の一部
・綴じ糸破損、残簡

034-403

【御尋ニ付書付を以申上候】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 []

〔受取〕 []

〔備考〕・陰陽家の者共、村役仕り候件につき返答書

034-404

【〔乍恐以書〕付奉申上候】

〔年代〕 「江戸時代」

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 [二日市場村 陰陽師 政五郎]

〔受取〕 []

〔備考〕・二日市場村名主村役人共、同村政五郎併の京都土御門家配下組入許状請候義、差
留候一件に付願書
・上下破損

034-405

【〔陰陽家関係断簡〕】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り無し 1

〔作成〕 [采女介弟]

〔備考〕・百姓の悪口雜言の段、御役所へ願い上度旨を兄采女介に申し談じ候所、差控え候
様申付られた旨の記された前後次の文書

文書目録

034-406

【記】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・宇立柱、大黒、土持等家屋建築用材の数量、代金及び大工賃金書上げ

034-407

【酒屋代金控】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・桶・釜・締袋等の小道具類並びに酒蔵・米・水・その他代金書上げ

034-408

【覚】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・竹、麦、縄等の把数と代金や大工賃錢記載の残簡

034-409

【覚】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繕り無し 2

〔作成〕 []

〔備考〕 ・日延、諸色、定、家、道、御幸届ヶ、その他金銭書上げ

034-410

【古状揃 全 [写し]】

〔年代〕 []

〔点数〕 繕り有り 1

〔作成〕 吉田権太郎

〔備考〕 ・義経觸頸口中含状 文治5年閏4月28日 義経より源右兵衛佐宛

・大坂進状 慶長19年 家康より大野主馬宛

・同返状 慶長19年 秀頼より家康宛

文書目録

034-411

【七十二候】

〔年代〕 [江戸時代]

〔点数〕 繰り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・陰暦で1年を7.2分して時候の変化を示したもので1候毎に月日を付したもの

文書目録

034-412

【高入質地証文之事】

〔年代〕 明治二年巳二月 日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 下宮地村 質地主 富右衛門他3名

〔受取〕 下宮地村 吉田海助

〔備考〕 ・名所村西下畠1筆8畝7歩を代金53両、1年季にて質入れにつき
・長百姓藤兵衛の裏書きあり
・包紙1あり、表書きに「証文壹通、高入巳二月より暮迄、明治二年村ノ富右衛門」
とあり

034-413

【慶応四年当辰年村入用夫錢帳】

〔年代〕 明治二 [年] 巳三月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、名主海助他36名より田中役所へ届
け出たものの村控えで、綴じ目に公印あり
・収録期間：慶応4年

034-414

【三輪明神御祭礼目録】

〔年代〕 明治二年巳四月十一日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [下宮地村]

〔備考〕 ・三輪明神御祭礼金等前借手形その他祭礼関係願書綴り
・収録期間：明治2年～同4年
・表紙に「書類写」とあり

034-415

【乍恐以書付奉願上候】

〔年代〕 明治二 [年] 巳四月

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 [田安領知巨摩郡下宮地村役人]

〔受取〕 []

〔備考〕 ・当村三輪明神祭礼に際し、是迄の通り挙行仕り度につき願書、後欠

文書目録

034-416

【當已御年貢受取帳】

〔年代〕 明治二〔年〕巳八月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 名主 吉田海助

〔備考〕 ・年貢金の収納を逐次記入したもの

034-417

【辰霜月より巳ノ霜月迄 村入用夫錢帳】

〔年代〕 明治二年十一月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 名主 海助

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を逐次記入したもの

・収録期間：明治1年11月～同2年12月

034-418

【高入質地之事】

〔年代〕 明治二年己巳十一月 日

〔点数〕 繰り無し 2

〔差出〕 下宮地村 質地主 梅吉他1名

〔受取〕 下宮地村 吉田海助

〔備考〕 ・名所村西、下畠の質入れ証文

・明治8年5月日付の梅吉家作の取替地の覚書あり

・長百姓 藤兵衛の裏書きあり

・包紙1あり、表書きに「証文壱通、明治二巳年十二月より三ヶ年季ニ村ノ梅吉分」とあり

034-419

【高入質地証文之事】

〔年代〕 明治二年巳十二月 日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 小笠原村 質地主 富重郎他1名

〔受取〕 下宮地村 吉田海助

〔備考〕 ・名所御崎北の下々畠の質入れ証文

・下宮地村名主藤兵衛の裏書きあり

・包紙1あり、表書きに「明治二巳十二月より壱ヶ年季、証文壱通、小笠原村富重郎」とあり

文書目録

034-420

【高入質地証文之事】

- 〔年代〕 明治二年巳十二月 日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 質地主 啓藏他2名
〔受取〕 吉田海助
〔備考〕 ・名所御崎北の下々畠の質入れ証文
・文書裏面に名主藤兵衛の裏書きあり

034-421

【質地証文之事】

- 〔年代〕 明治二年巳十二月 日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 小笠原村質地主 安兵衛他1名
〔受取〕 下宮地村 吉田海助
〔備考〕 ・名所三輪東、村北の上畠、中畠、下畠、柄畠の質入れ証文
・名主藤兵衛の裏書きあり
・包紙1あり、表書きに「明治二巳より壱ヶ年季ニ候、証文壱通、小笠原村安兵衛殿」とあり、内側に「正金百六両也」とあり

034-422

【諸取調帳綴り】

- 〔年代〕 明治二、三年
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩郡下宮地村
〔備考〕 ・田畠質地代金下作付書上帳、指出明細帳、出金高取調書上帳、銭質渡世名前帳、
巳高反別取調書上帳その他、甲府役所及び堤防方掛り宛諸綴り

034-423

【諸事控 全】

- 〔年代〕 明治三年午一月吉日・式番
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・下宮地村長百姓海助より小笠原村万平へ懸る吟味願い及び安藤伝蔵様御支配所村々
助郷歎願書きし等、甲府県支配所、民部省へ差出しの歎願書き綴り

034-424

【証文壱通】

文書目録

〔年代〕 明治三年一月より午暮迄
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 []
〔受取〕 新や啓藏
〔備考〕 ・金銭借用証文
・後欠

034-425

【午村拝借貸附帳】
〔年代〕 明治三年二月吉日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 [下宮地村]
〔備考〕 ・違作続きにて夫食に差支え借入、その元利金返済記録

034-426

【救民割下帳】
〔年代〕 明治三年庚午二月・四月
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 下宮地村
〔備考〕 ・村内困窮者 23軒に割下ヶ金として渡した記録、1名宛の金額不明

034-427

【当巳ノ村入用夫錢帳】
〔年代〕 明治三〔年〕午三月 日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩郡下宮地村
〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を項目毎にとりまとめ、名主藤兵衛他38名より田中役所へ
届出たものの村控えで、綴じ目に公印あり
・収録期間：明治1年11月～同2年12月

034-428

【甲州巨摩郡下宮地村宗門改帳】
〔年代〕 明治三年午三月
〔点数〕 綴り有り 1
〔差出〕 名主 藤兵衛他10名
〔受取〕 田中役所

文書目録

034-429

【已より午迄村入用夫錢帳】

〔年代〕 明治三年十一月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 名主 藤兵衛

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を逐次記入したもの

・収録期間：明治2年12月～同3年12月

034-430

【庚午正租仮免定】

〔年代〕 [明治3年] 庚午

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 甲府県

〔受取〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・田貢米2石7斗1升

・差し出しは印影より採用

034-431

【書付控 全】

〔年代〕 [明治3年] ・壹番

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・江原村長百姓他より郷中役所へ永納の儀につき歎願書、その他民部省宛願状等の綴り

・年代は民部省宛願状より採用

034-432

【田畠名寄帳】

〔年代〕 明治四年辛未一月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 当村分内 吉田海蔵

〔備考〕 ・海蔵分田畠名寄帳

・明治6年の後筆あり

034-433

【午御年貢皆済目録】

〔年代〕 明治四[年] 辛未一月

〔点数〕 綴り無し 1

文書目録

〔差出〕 甲府県庁
〔受取〕 巨摩郡下宮地村 名主、長百姓、百姓代

034-434

【高入質地証文之事】

〔年代〕 明治四未一月 日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 質主 栄次郎他2名
〔受取〕 海蔵
〔備考〕 ・名所村西の下々畠の質入れ証文
・下宮地村名主藤兵衛の裏書きあり
・包紙1あり、表書きに「上明治四未正月日、証文壹通、村ノ栄次郎」とあり

034-435

【〔夫錢差滞り出入り一件〕】

〔年代〕 明治四〔年〕辛未二月五日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 下宮地村長百姓 田之上海蔵
〔備考〕 ・願人下宮地村名主足達藤兵衛等より相手方小笠原村利左衛門等へ掛る明治3年の年貢滞り一件時の夫錢書上げを甲府県庁役所へ願い出たものの控え
・034-436の関連文書
・表記全文は「相手方小笠原村願人下宮地村両方ニテ夫錢差滞り出入り一件御役所罷出御利解之上御掛り伊治金之助様より申候て候事」とあり、表題は要約した
・年代は本文末尾の願い出の年月日より採用

034-436

【〔願書 年貢皆済目録等継り〕】
〔年代〕 [明治4年] 辛未三月二十八日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 [巨摩郡下宮地村]
〔備考〕 ・年貢夫錢滞り一件、年貢皆済目録及び甲府役所宛願書控え継り、前欠
・034-435の関連文書

034-437

【午村入用夫錢帳】
〔年代〕 明治四〔年〕未三月 日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 巨摩郡下宮地村

文書目録

- 〔備考〕・村の諸経費帳で出費を項目別にとりまとめ名主足達藤兵衛他36名より、甲府役所へ届け出たもの、またはその村控えで、綴じ目に公印あり
・034-438と同一内容の文書で、いずれか一方が届け出用で、他が村控え用

034-438

【午村入用夫錢帳】

〔年代〕明治四〔年〕未三月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕巨摩郡下宮地村

- 〔備考〕・村の諸経費帳で、出費を項目別にとりまとめ名主足達藤兵衛他36名より甲府役所へ届け出たもので、綴じ目に公印あり
・034-437と同一内容の文書

034-439

【〔御領知村替之写し〕】

〔年代〕明治四〔年〕辛未四月吉日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕巨摩郡下宮地村 田之上宇作求之

- 〔備考〕・郡中村々取締役並びに170か村の者共、東京表へ出府歎願の写し
・歎願書の日付は慶応2年

034-440

【上田取調書上帳・乍恐以書付奉願上候】

〔年代〕明治四年辛未四月

〔点数〕綴り有り 1

〔差出〕巨摩郡下宮地村名主 足達藤兵衛他2名

〔受取〕甲府役所

- 〔備考〕・麦田取調帳、天保2年の卯御物成皆済目録写しを添え寛政年中より金納であり、引続き皆金納仰せ付け下さる様願書、合綴

034-441

【乍恐以書付奉申上候】

〔年代〕〔明治4年〕辛未五月十七日

〔点数〕綴り有り 1

〔差出〕吉五郎親類 百姓深沢文太郎他1名

〔受取〕甲府役所

- 〔備考〕・下宮地村深沢吉五郎の祖母けさの養老扶助米頂戴に付現状報告書

文書目録

034-442

【[屋敷成畠田成取調書上帳】】

〔年代〕 明治四年辛未八月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔差出〕 巨摩郡下宮地村名主他 4 名

〔受取〕 甲府役所

〔備考〕 ・屋敷、畠田成の等級別反別、石盛及びこの小前書き上げ

034-443

【諸書写】

〔年代〕 明治四歳辛未十月二日・四番全

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 甲州巨摩郡下宮地村 田之上〔堀田〕字作

〔備考〕 ・木綿篠巻 100 駄荷物差し送りにつき吉田啓蔵より通行切手頂戴願い等甲府県庁への願書、廻状その他写し

034-444

【元穢多除地反別取調書上】

〔年代〕 [明治4年] 辛未十一月

〔点数〕 綴り有り 1

〔差出〕 巨摩郡下宮地村名主 足達藤兵衛他 2 名

〔受取〕 甲府県役所

034-445

【未十二月より申ノ十二月迄 村入用夫錢帳】

〔年代〕 明治四年十二月 日・壱番

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 名主 足達藤兵衛

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を逐次記入したもの

・収録期間：明治4年12月～同5年4月

034-446

【辛未正租仮免定】

〔年代〕 [明治4年] 辛未

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 甲府県

〔受取〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・差出しへ印影より採用

文書目録

034-447

【明細調】

- 〔年代〕 [明治4年] 辛未
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 巨摩郡下宮地村名主 足達藤兵衛他2名
〔受取〕 甲府役所
〔備考〕 ・瀧沢川通自普請所、卯より未まで5か年普請金届書

034-448

【神部神社祭典入用帳】

- 〔年代〕 明治五歳壬申二月吉日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 下宮地村
〔備考〕 ・神部神社の祭礼その他の諸費用の収支帳

034-449

【〔山梨県役所宛願書綴り〕】

- 〔年代〕 [明治5年] 壬申四月二十三日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 下宮地村長百姓 堀田海蔵他
〔受取〕 山梨県役所
〔備考〕 ・村役人承認願書、堀田海造より戸長免役の上、伴宇作へ相続願い、副戸長堀田静太郎より辞職願いその他願書合綴
・収録期間：明治5年～同9年9月

034-450

【御廻状写帳】

- 〔年代〕 明治五歳卯月 日・六番
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 巨摩郡第二十八区下宮地村 名主堀田海蔵
〔備考〕 ・太政官布達及び山梨県庁よりの達書廻状写し

034-451

【当壬申より丙子迄五ヶ年季定免願】

- 〔年代〕 明治五〔年〕 壬申六月二十八日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 巨摩郡第二十八区下宮地村 名主足達藤兵衛他1名

文書目録

〔受取〕 山梨県役所

〔備考〕 ・元田安領中、当壬申より丙子迄定免願書下書き

034-452

【金銀出入帳】

〔年代〕 明治五年壬申六月吉日

〔点数〕 繕り有り 1

〔作成〕 下宮地邑 堀田海蔵

〔備考〕 ・貸付金の収入と支出を逐次記載したもの

・収録期間：明治5年6月～同8年6月

034-453

【小物成実地書上】

〔年代〕 [明治5年] 壬申七月十八日

〔点数〕 繕り有り 1

〔差出〕 下宮地村 名主堀田海蔵他2名

〔受取〕 山梨県役所

〔備考〕 ・平地雜木立分の貢租につき書上げ

034-454

【御祝儀諸事控帳】

〔年代〕 明治五年壬申八月大吉日

〔点数〕 繕り有り 1

〔作成〕 甲州巨摩郡第式拾八区下宮地村 堀田宇作

〔備考〕 ・祝儀用の衣類、化粧品、酒等13品の書上げと贈られた品々や祝金の記録

・裏表紙に「千鶴万龜大々叶々」とあり

034-455

【当申御年貢請取】

〔年代〕 明治五年壬申九月吉日

〔点数〕 繕り有り 1

〔作成〕 下宮地村 名主堀田海蔵

〔備考〕 ・他村在住の地主よりの年貢金の逐次収納を記入したもの

034-456

【戌覚】

〔年代〕 [明治5年] 壬申九月

文書目録

〔点数〕 緹り有り 1
〔差出〕 いつつ屋庄蔵
〔受取〕 下宮地村名主中
〔備考〕 ・旅宿井筒屋より下宮地村に宛てた宿料及び飯料の請求書
・表紙のない仮緹じ

034-457

【神部神社朱印小作帳】
〔年代〕 明治五歳壬申十一月吉日
〔点数〕 緹り有り 1
〔作成〕 下宮地村
〔備考〕 ・神部神社の社地の小作帳

034-458

【酉記】
〔年代〕 [明治5年] 壬申十一月
〔点数〕 緹り有り 1
〔差出〕 井筒屋庄蔵
〔受取〕 下宮地村 名主中
〔備考〕 ・旅宿井筒屋より下宮地村に宛てた宿料及び飯料の請求書
・綴じ糸に結び紙文書あり

034-459

【壬申正租仮免定】
〔年代〕 [明治5年] 壬申
〔点数〕 緹り無し 1
〔差出〕 山梨県
〔受取〕 巨摩郡下宮地村
〔備考〕 ・明治5年、下宮地村の本田、新田の貢租につき
・差出は印影より採用

034-460

【[村役場書類緹り]】
〔年代〕 明治五年
〔点数〕 緹り有り 1
〔作成〕 巨摩郡第二十八区下宮地村
〔備考〕 ・壬申民費取調書上帳、神部神社御公祭御出役願、滝沢川5ヶ年工費書上牒、御布告順達表その他村役場関係書類緹り

文書目録

034-461

【末村入用夫錢帳】

〔年代〕 [明治 5 年]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で034-462と同一文書

・表記のみで、本文記載なし

・綴じ目に公印あり

034-462

【末村入用夫錢帳】

〔年代〕 [明治 5 年]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡下宮地村

〔備考〕 ・村の諸経費帳で034-461と同一文書

・表記のみで、本文記載なし

・綴じ目に公印あり

034-463

【社領辛未物成請取】

〔年代〕 明治六年一月十三日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 山梨県租税課

〔受取〕 巨摩郡下宮地村御崎神社領 納人足達藤兵衛

〔備考〕 ・御崎神社領の明治 4 年辛未の貢租領収書

034-464

【社領辛未物成請取】

〔年代〕 明治六年一月十三日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 山梨県租税課

〔受取〕 巨摩郡下宮地村三輪大神社領 納人足達藤兵衛

〔備考〕 ・三輪大神社領の明治 4 年辛未の貢租領収書

034-465

【壬申年内継合帳】

〔年代〕 明治六年癸酉一月吉日

〔点数〕 繰り有り 1

文書目録

〔作成〕 名主 堀田海蔵

〔備考〕 ・034-495の関連文書

・表紙に「不用帳簿」と朱書きあり

034-466

【記】

〔年代〕 明治六年酉第一月

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 上宮地村収税掛

〔受取〕 下宮地村正副戸長

〔備考〕 ・高尾山山年貢米領収書

034-467

【明治五年壬申御年貢勘定帳】

〔年代〕 明治 [6] 年酉一月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡第二十八区下宮地村 名主堀田海蔵

〔備考〕 ・明治5年分の各人毎の年貢高を記載。年代に「酉一月 日」とあるのは明治6年
1月に作成された帳簿であることを示す

034-468

【御廻状帳】

〔年代〕 明治六歳一月 日・壱番

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩郡第弐拾八区下宮地村 戸長堀田海蔵

〔備考〕 ・太陽暦頒行の太政官布達、陸運会社開業についての山梨県令よりの達し等廻状写し

034-469

【未十二月より酉一月迄村入用夫錢帳】

〔年代〕 明治六年一月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 名主堀田海蔵

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を逐次記入したものと、項目別にとりまとめたものの双方が
記載されている

・収録期間：明治4年12月～6年1月

文書目録

034-470

【酉一月より同十二月迄村入用夫銭〔帳〕】

〔年代〕 明治六年一月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡第式拾八区下宮地村 戸長堀田海藏

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を逐次記入したもの

・表紙一部欠損

・作成は裏表紙による

034-471

【小作入覚】

〔年代〕 明治六年癸酉一月ヨリ始メ

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 下宮地村 堀田海造

〔備考〕 ・堀田家所有地の小作料受取覚書帳

034-472

【儀定書之事】

〔年代〕 明治六年癸酉二月二十日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 組頭加藤文蔵他 4 3 名

〔備考〕 ・百姓代役職入札にて取極めにつき連名書

034-473

【地券入費帳】

〔年代〕 明治六年癸酉二月吉 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [下宮地村]

〔備考〕 ・明治 6 年地租改正に際しての地所取調諸費用帳

・収録期間：明治 6 年 2 月～同 7 年 4 月

・034-492 の関連文書

034-474

【申記】

〔年代〕 [明治 6 年] 西二月

〔点数〕 繰り有り 1

〔差出〕 井筒屋庄蔵

〔受取〕 下宮地村正副戸長

文書目録

- 〔備考〕
・明治5年分宿料の請求及び請取書
・結び紙文書1あり、明治7戌年作成の井筒屋庄蔵から下宮地村正副戸長宛ての請求書「記」
・表紙の付かない仮綴じ

034-475

【御廻状写】

- 〔年代〕 明治六年二月 日・式番
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 戸長 堀田海造
〔備考〕
・布告、布達の写し
・表紙の下半部破損

034-476

【〔諸綴り〕】

- 〔年代〕 明治六年三月
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 巨摩郡第二十八区下宮地村
〔備考〕
・木綿、麦、その他産物書上と28区下宮地村戸長から24区曲輪田村戸長へ宛てた送籍状2綴り計3綴りを合綴したもの

034-477

【〔元朱印地及び除地貢租御届書〕】

- 〔年代〕 明治六年第四月二十九日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 巨摩郡第二十八区下宮地村 戸長堀田海蔵
〔受取〕 山梨県権令 藤村紫朗
〔備考〕
・三輪太神社領元朱印地及び御崎神社領元除地の明治5年分貢租の届書

034-478

【伍長人選入札組訳】

- 〔年代〕 明治六年癸酉四月 日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 巨摩郡第二十八区下宮地村
〔備考〕
・伍組内で投票を行って伍長を決定したもの。各組のメンバー氏名、得票数、伍長氏名等あり

文書目録

- ・結び紙文書は小学校設立関係資料で 6 才から 13 才までの児童の氏名、年齢が記入されている
- ・結び紙文書 1 あり

034-479

【御廻状継立請取帳】

〔年代〕 明治六年癸酉第四月 日

〔点数〕 級り有り 1

〔作成〕 下宮地村戸長

〔備考〕

- ・順達された布告類を、次の村に届けた際に、各村戸長が記帳した受取書
- ・裏表紙に「堀田海蔵」とあり

034-480

【判取】

〔年代〕 明治六年第六月 日

〔点数〕 級り有り 1

〔作成〕 巨摩郡第二十八区下宮地村堀田海蔵

〔備考〕

- ・金銭貸付及び諸品（篠巻、紙等）売買の際押印して後日の証拠としたもの
- ・収録期間：明治 6 年 8 月～同 15 年 9 月
- ・挿入文書 2 あり、請取書等

034-481

【当村分内山寺村八幡社地 御法則】

〔年代〕 明治六年八月二十二日

〔点数〕 級り有り 1

〔作成〕 巨摩郡第二十八区下宮地村

〔備考〕

- ・山寺村の産神八幡社地につき、実地見分のうえ、下宮地村分とする決定の請書
- 並びに戸長堀田海造老衰につき併へ跡役申渡され度願書その他村関係文書綴り

034-482

【御請書】

〔年代〕 明治六年八月二十七日

〔点数〕 級り有り 1

〔差出〕 中巨摩郡下宮地村戸長 堀田海造他 5 名

〔受取〕 山梨県十三等出仕 山田俊次郎他 1 名

〔備考〕

- ・三輪明神社領元朱印地内の畠が久成寺・興隆院持ち貢納地の内へ染り候件につき

文書目録

034-483

【明治六年無仕付】

- 〔年代〕 明治六年九月二十二日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 巨摩郡第二十八区下宮地村 戸長堀田海造他3名
〔受取〕 山梨県権令 藤村紫朗
〔備考〕 ・毛替無仕付日焼等取調届書
・034-484と同一内容の文書で訂正があり、下書きと推定

034-484

【明治六年無仕付】

- 〔年代〕 明治六年九月二十二日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 巨摩郡第二十八区下宮地村 戸長堀田海造他3名
〔受取〕 山梨県権令 藤村紫朗
〔備考〕 ・毛替無仕付日焼等取調届書
・034-483と同一内容の文書 村控え用
・上部中央に朱割印あり

034-485

【大宝惠】

- 〔年代〕 明治六年癸酉九月吉日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 堀屋海造
〔備考〕 ・貸金、諸品賣買（種粕等の肥料が主）人足賃金支払等のよろず覚え帳
・収録期間：明治6年～同8年
・本文記述に「下宮地村堀田海蔵」とあり 堀屋海造と同一人物か
・裏表紙に「下宮地村 堀屋海造」とあり

034-486

【無仕附御届書】

- 〔年代〕 明治六年九月
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 巨摩郡第二十八区下宮地村 戸長堀田海蔵他3名
〔受取〕 山梨県権令 藤村紫朗
〔備考〕 ・木綿日枯、藍毛替、毛替大豆、毛替粟等による無仕付届書

文書目録

034-487

【〔神領下作金受取書他〕】

〔年代〕 明治6年 西十月十五日

〔点数〕 繰り無し 1

〔作成〕 戸長 海蔵

〔備考〕 ・明治5年分其年取立人より領収書

034-488

【記】

〔年代〕 明治六年第十月二十日

〔点数〕 繰り有り 1

〔差出〕 巨摩郡第二十八区〔下宮地村〕 戸長・副戸長

〔受取〕 山梨県権令 藤村紫朗

〔備考〕 ・村内元朱印地三輪大神社領、同元除地御崎社領明治5年分貢租上納の届書

034-489

【御高札御返上願】

〔年代〕 明治六年十一月十五日

〔点数〕 繰り有り 1

〔差出〕 巨摩郡第二十八区下宮地村 副戸長北村三平

〔受取〕 山梨県権参事 富岡敬明

〔備考〕 ・高札を返上し掲示場取設の布達通り建設は完了、高札はこの度返上につき届書
・書面の趣、承知の旨の朱書きあり

034-490

【社領上知壬申物成請取】

〔年代〕 明治六年十一月十五日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 山梨県収税掛

〔受取〕 下宮地村 三輪大神領上知

〔備考〕 ・三輪大神社領の明治5年分貢租の領収書

034-491

【社領上知壬申物成請取】

〔年代〕 明治六年十一月十五日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 山梨県収税掛

文書目録

〔受取〕 下宮地村 御崎大神領上知

〔備考〕 ・御崎大神社領の明治5年分貢租の領収書

034-492

【当申地券入費帳】

〔年代〕 明治六年十二月迄

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 下宮地村

〔備考〕 ・明治6年地租改正に際しての地所取調諸費用帳で034-473の「地券入費帳」を整理清書したもの
・収録期間：明治6年2月～同年12月

034-493

【酉御年貢請取簿】

〔年代〕 明治六年十二月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡第二十八区下宮地村 戸長堀田字作

〔備考〕 ・年貢金の逐次収納を記載したもの

034-494

【御年貢夫錢勘定簿】

〔年代〕 明治六年癸酉十二月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡第二十八区下宮地村 戸長堀田字作

〔備考〕 ・各人毎の租税額と収納状況を記載したもの

034-495

【癸酉年内継合簿】

〔年代〕 明治六年十二月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 戸長 堀田字作

〔備考〕 ・甲府出張費、村内勤務費等の人物費、給料の支払いと租税等の納入を差引いた額を1人別に記載したもの

・034-465と関連文書

034-496

【酉十二月ヨリ戌十二月マテ村入用夫錢簿】

文書目録

〔年代〕 明治六年十二月 日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 戸長 堀田宇作
〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を逐次記入したもの
・収録期間：明治6年12月～同7年11月
・034-514、515の関連文書

034-497

【夫錢簿転物記】

〔年代〕 明治六年十二月 日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 巨摩郡第二十八区下宮地村 戸長堀田宇作
〔備考〕 ・村の経費帳に見えるが034-496の「酉十二月ヨリ戌十二月マテ村入用夫錢簿」と
は内容が全く一致しない

034-498

【神部神社元朱印上知小作取立簿】

〔年代〕 明治六歳癸酉十二月
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 下宮地村
〔備考〕 ・神部神社の元朱印地の小作料取立簿

034-499

【明治六年正租仮免状】

〔年代〕 明治六年
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 山梨県
〔受取〕 巨摩郡下宮地村
〔備考〕 ・下宮地村の本田・新田の貢租につき
・差出しが印影より採用

034-500

【記】

〔年代〕 明治七年一月二十二日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 下宮地村戸長堀田宇作他2名
〔受取〕 山梨県権令 藤村紫朗

文書目録

〔備考〕・村内元朱印地三輪大神社領上納辻及び元除地御崎神社領物成は村方にて半数預り、
社へ半数お渡しの届書

034-501

【諸事夫錢給簿】

〔年代〕明治七年戌一月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕下宮地村

〔備考〕・村の諸用出張の際の昼食代等の支払い簿

034-502

【御窺】

〔年代〕明治七年第四月九日

〔点数〕綴り有り 1

〔差出〕巨摩郡第二十八区下宮地村戸長 堀田字作

〔受取〕山梨県参事 富岡敬明

〔備考〕・信濃街道營繕致したく、その際越石高持の者より 1 石に付人夫 1 人宛雇入れ度につき伺い書

・区長連署の上差出す様山梨県庁よりの貼り紙あり

034-503

【壬申年民費牒】

〔年代〕明治七年第六月二十二日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕巨摩郡第二十八区下宮地村

〔備考〕・道路堤防橋梁修繕費、布告並布達類入費等民費箇條書及び滝沢川自普請につき山梨県権令への届書

034-504

【御布告順達請取牒】

〔年代〕明治七年第七月 日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕甲斐国巨摩郡第二十八区下宮地村戸長

〔備考〕・順達された布告類を次の村に届けた際に各村戸長が記帳した受取書

文書目録

034-505

【社領上地癸酉物成請取】

〔年代〕 明治七年八月八日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 山梨県収税掛

〔受取〕 巨摩郡下宮地村 三輪大神領上地

〔備考〕 ・三輪大神領の明治6年分貢租の領収書

034-506

【社領上地癸酉物成受取】

〔年代〕 明治七年八月八日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 山梨県収税掛

〔受取〕 巨摩郡下宮地村 御崎社領上地

〔備考〕 ・御崎社領の明治6年分貢租の領収書

034-507

【御請書】

〔年代〕 明治七年第八月

〔点数〕 繰り有り 1

〔差出〕 巨摩郡第二十八区下宮地村戸長 堀田宇作他44名

〔受取〕 山梨県権令 藤村紫朗

〔備考〕 ・信駿往還道修繕及び付替工事は、村内三輪南については従前の道路拡張につき請書

034-508

【甲斐国巨摩郡第二十八区下宮地村山寺村両村木数取調書上帳】

〔年代〕 明治七年第十月改

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 下宮地村正副戸長

〔備考〕 ・神部社上地、八幡領上地の立木調べ

034-509

【信駿往還道路修繕戸掛勘定帳】

〔年代〕 明治七年戌第十月

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡第二十八区下宮地村

文書目録

- 〔備考〕・道路修繕に要する人足数を戸掛と人員掛に算出し、その賃金の支払い状況を記載した帳簿
・034-510の「往還修繕戸掛課出帳」を整理清書したもの

034-510

【往還修繕戸掛課出帳】

〔年代〕明治七年戌十月

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕下宮地村

- 〔備考〕・道路修繕に要する人足数を戸掛と人員掛に算出し、その賃金の支払い状況を記載した帳簿
・034-509の「信駿往還道路修繕戸掛け勘定帳」の控え帳

034-511

【誌】

〔年代〕明治七年十二月二十六日

〔点数〕綴り無し 1

〔差出〕甲斐国巨摩郡第二十八区 副区長

〔受取〕下宮地村 戸長

- 〔備考〕・郡費割、区費仮割、祠官月給の領収書

034-512

【御貢納割賦】

〔年代〕明治七年甲戌第十二月

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕巨摩郡第二十八区下宮地村

- 〔備考〕・各人毎の租税額と収納状況を記載したもの

034-513

【巨摩郡第二十八区下宮地村課出金勘定仕上帳】

〔年代〕明治七年第十二月

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕〔下宮地村〕

- 〔備考〕・正副戸長定規給料、伍長中手当等の村限り諸入費高及び郡費、区費等課出金書上げ帳で、下宮地村会計専務副戸長他1名から山梨県令に提出したもの控え
・戸長北村三平の奥書きあり

文書目録

034-514

【酉十二月より戌十二月迄村入用夫錢簿】

〔年代〕 明治七年十二月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 戸長堀田宇作 同北村三平

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を逐次記入したもの

・034-496の内容とほど同じだが1ヶ月毎に集計金額が記入されている

034-515

【十一月二十四日ヨリ十二月二十三日マテ村入用夫錢帳】

〔年代〕 明治七年・式番

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 下宮地村戸長 北村三平

〔備考〕 ・村の諸経費帳で出費を逐次記入したもので034-496に続くもの。

034-516

【小作入誌簿】

〔年代〕 紀元貳千五百三十六明治八年乙亥第二月十一日始メ

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡第二十八区大井村壱番組 堀田静太郎

〔備考〕 ・小作人別の小作地と小作料を記した小作収納帳

034-517

【記】

〔年代〕 明治八年二月二十二日

〔点数〕 繰り無し 2

〔差出〕 下宮地村戸長北村三平他1名

〔受取〕 山梨県令 藤村紫朗

〔備考〕 ・神部神社三輪大神領高反別、坪数調べ書

034-518

【道路修繕高割勘定帳】

〔年代〕 明治八年亥二月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩郡第二十八区下宮地村

〔備考〕 ・道路修繕費の村民の持高に応じた割賦と収納状況を記載したもの

文書目録

034-519

【廻章】

- 〔年代〕 明治八年亥三月四日
〔点数〕 練り無し 1
〔差出〕 甲斐国巨摩郡第二十八区下宮地村役許
〔受取〕 副戸長 足達力他組長 8名
〔備考〕 ・鮎沢学校取締りより鮎沢学校夜学開校につき下宮地村他 2 か村正副戸長へ通達依頼の達につき廻章
・包紙 1 あり

034-520

【御払下地価取調書上】

- 〔年代〕 明治八年三月
〔点数〕 練り有り 1
〔差出〕 戸長 副戸長
〔受取〕 長官
〔備考〕 ・元神部社領 7 8 番字三輪北その他 3ヶ所につき地価取調べ書

034-521

【記】

- 〔年代〕 [明治 8] 年乙亥七月一日
〔点数〕 練り無し 1
〔差出〕 甲斐国巨摩郡第二十八区 副区長
〔受取〕 下宮地村 戸長
〔備考〕 ・祠官月給受取書

034-522

【〔諸願書練り〕】

- 〔年代〕 [明治 8 年 8 月]
〔点数〕 練り有り 1
〔差出〕 戸長 大久保正幸
〔受取〕 県令藤村紫朗代理山梨県参事 富岡敬明
〔備考〕 ・巨摩郡第 28 区大井村正副戸長等より山梨県令宛の諸願・伺い書及びその返答書練り
・収録期間：明治 8 年 8 月～同年 11 月
・差出、受取人名は表紙による

034-523

【大宝恵】

文書目録

〔年代〕 明治九年第一月ヨリ始メ
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 堀田静太郎
〔備考〕 ・諸品売買、賃金から火事見舞に至るまでの覚え帳
・収録期間：明治8年10月～同13年
・表紙に「紀元式千五百三十〔六年〕」とあり
・裏表紙に「山梨県甲斐国巨摩郡第二十八区大井村壱番組」とあり

034-524

【式ヶ所土蔵普請中諸品の入費遣簿】

〔年代〕 [明治] 九年第8月
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 巨摩郡第二十八区大井拾壱番組 堀田静太郎
〔備考〕 ・題名の「遣」はイ（ぎょうにんべん）に遣の文字が用いられている

034-525

【名寄帳合計金書抜簿】

〔年代〕 明治九年第十二月
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 大井村之内旧下宮地村
〔備考〕 ・各人の租税額と収納状況を記載したもの

034-526

【全村再改壱筆限反別地価取調帳総計】

〔年代〕 明治十年第二月 日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 山梨県第十四区巨摩郡大井村ノ内旧下宮地村
〔備考〕 ・田畠反別高、等級、反金宅地反別高、竹林反別高その他につき取調べ戸長他3名
より山梨県令藤村紫朗に提出したものの写し
・034-850と関連文書
・表紙に「山梨県第十四区大井村之印」と角印あり
・「本書之写」と記載あり

034-527

【一筆限反別地価取調帳】

〔年代〕 明治十年丁丑第六月・甲
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 第十四区巨摩郡大井村 堀田静太郎

文書目録

- 〔備考〕・旧下宮地村内の從第1番至第403番、1筆毎の面積、収穫高、地価、所有者を記帳したもの
・表紙に朱書きで「甲 従第壹番至第四百三番」とあり

034-528

【一筆限反別地価取調帳】

〔年代〕明治十年丁丑第六月・乙

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕第十四区巨摩郡大井村 堀田静太郎

- 〔備考〕・旧下宮地村内の從第404番至第743番、1筆毎の面積、収穫高、地価、所有者を記帳したもの
・表紙に朱書きで「從第四百四番至第七百四十三番」とあり

034-529

【□□地券一筆限り名寄簿】

〔年代〕明治十年丁丑第七月十三日・第一号

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕山梨県第十四区巨摩郡大井村壹番組 所有人堀田静太郎

- 〔備考〕・表紙に朱書きで「下宮地、鮎沢、小笠原、上官地、江原経テ、西南湖、田嶋、藤田ニ至ル」とあり

034-530

【無尽雑記簿】

〔年代〕明治十一年二月ヨリ同十五年十二月迄

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕大井村 堀田静太郎

- 〔備考〕・会主は北村国平、5年間で金300円也の無尽、落札金、受取証及び約定書等の綴り
・収録期間：明治11年～同18年8月

034-531

【〔后榮社関係諸綴り〕】

〔年代〕〔明治11年～同15年〕

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕〔后榮社〕

- 〔備考〕・「臨時雇人名簿、明治十五年第四月、后榮社」
・「証券印紙界紙壳捌簿、明治十五年第四月、后榮社」
・金銭預り証書等明治11年～同13年

文書目録

034-532

【香奐帳・入用帳】

〔年代〕 明治十二年第一月十二日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 施主 堀田静太郎

- 〔備考〕
- ・表記に「福量院聚海無端居士 堀田海造之事行年六十五歳」とあるので堀田海造死去に際しての香典帳
 - ・「香奐帳」と「入用帳」2冊の合綴
 - ・入用帳の裏表紙の内側に「明治十一年九月 日福相院徳翁量寿居士名取喜兵衛之事行年六十七歳」とあり

034-533

【金銭貸附帳】

〔年代〕 明治十二年一月 日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 山梨県第十四区巨摩郡大井村壹番組 堀田静太郎

〔備考〕

- ・貸附金1件毎に記帳した帳簿
- ・収録期間:明治7年12月～同14年9月
- ・扉に借用金延期申込書・借用金延期書の書き式及び利息制限に関する太政官達（明治10年9月15日より）写しあり

034-534

【用水証書】

〔年代〕 明治十二年十二月一日

〔点数〕 綴り有り 1

綴り無し 1

〔差出〕 中巨摩郡大井村江原組 田中平五郎他20名

〔受取〕 大井村 堀田静太郎他3名

- 〔備考〕
- ・江原組は、平素用水に不便なため、小堰堀設し使用しているが、作物等に障害が出た時は水掛人より弁納の約定書
 - ・包紙1あり、表書きに「用水約定書、中巨摩郡大井村江原組 田中平五郎外二人」とあり

034-535

【〔村會議案書綴り〕】

〔年代〕 [明治12年]

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 [下宮地村]

文書目録

- 〔備考〕・回覧布達購求費予算、常置委員及ヒ伍長集会日給費予算、郡役所出張日給予算、
協議費賦課方法その他議案書綴り
・前後欠、綴じ破損の為、当センターにて再綴

034-536

【小作入附帳】

- 〔年代〕明治十三年辰第一月
〔点数〕綴り有り 1
〔作成〕堀田静太郎
〔備考〕・小作人別の小作地と小作料を記した小作料収納帳
・収録期間：明治13年～同17年

034-537

【質物台帳】

- 〔年代〕明治十三年辰第一月
〔点数〕綴り有り 1
〔作成〕中巨摩郡大井村 堀田静太郎
〔備考〕・収録期間：明治13年1月～同16年11月
・表紙に「印税済」と朱書きあり、また表紙貼り紙に「此帳簿古質帳へ掃テ抜萃候ニ
付関係ナシ 十九年九月二十六日改メ」と朱書きあり
・「辰 巳 午 未」と小口書きあり

034-538

【巡査官姓名簿】

- 〔年代〕明治十三〔年〕庚辰第一月 日
〔点数〕綴り有り 1
〔作成〕中巨摩〔郡〕大井村 堀田静太郎
〔備考〕・鰍沢警察署巡査、巡回名簿
・簿冊末尾に「明治14年近村第二巡回簿」とあり

034-539

【預り金証書】

- 〔年代〕明治十三年六月十五日
〔点数〕綴り無し 1
〔差出〕中巨摩郡大井村預り人
〔受取〕大井村 足達文吉
〔備考〕・034-787「借用証券」と同封文書
・金銭借用証文

文書目録

034-540

【宅地売渡証券】

- 〔年代〕 明治十三年九月二十七日
〔点数〕 練り有り 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村地主 北村国平他1名
〔受取〕 大井村 北村豊治郎
〔備考〕 ・字本郷宅地売渡し証文
・戸長代書役の奥書あり

034-541

【預り金証券】

- 〔年代〕 明治十四年三月二日
〔点数〕 練り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村預り人
〔受取〕 大井村 足達文吉
〔備考〕 ・金銭借用証文
・034-787「借用証券」と同封文書

034-542

【貸附帳】

- 〔年代〕 明治十四年辛巳第七月一日・式号
〔点数〕 練り有り 1
〔作成〕 中巨摩郡〔大井〕村 堀田静太郎
〔備考〕 ・貸付金1件毎に記帳した貸付簿
・収録期間：明治14年7月～同23年10月
・扉に借用金延期書の書式及び改正制限利子に関する太政官達の写しあり
・裏表紙一部破損

034-543

【出納録】

- 〔年代〕 従明治十四〔年〕辛巳第七月 日 至明治十 第 月 日・〔第三〕
〔点数〕 練り有り 1
〔作成〕 堀田静太郎
〔備考〕 ・金融関係及び小作金その他雜費の日付順金銭出入帳、ほゞ2ヶ月毎に現在高調が
記入されている
・収録期間：明治14年7月～同18年4月
・卷号は頭書に「第弐番大出入帳未えい除金四拾五円三十七銭」とあることによる。
えいは贏の字が用いられ、剩余金の意

文書目録

034-544

【明治十二、十三、十四年度村会決議書】

〔年代〕 明治十四年十月二十九日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 中巨摩郡大井村

- 〔備考〕
- ・「村會議長以下日当並書記給料定則ノ条件」「駿信往還道路修繕及掃除費ノ条件」他議案決議書
 - ・明治12、13年度協議費課額割合法案あり
 - ・収録期間：明治14年10月29日～同年11月1日

034-545

【納税請取】

〔年代〕 明治十四年十一月ヨリ

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 堀田静太郎

- 〔備考〕
- ・堀田静太郎大井村分地租、地方戸割、協議費その他納税領収書綴り
 - ・収録期間：明治14年12月6日～同24年1月22日
 - ・表紙に朱書きにて「大井村」とあり

034-546

【明治十四年度協議費出納決算報告】

〔年代〕 明治十四年度

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 [大井村]

- 〔備考〕
- ・信駿往還道路修繕及掃除費、郡役所出張日給、村会諸費その他につき

034-547

【〔納税関係綴り〕】

〔年代〕 [明治14年度]

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 [大井村]

- 〔備考〕
- ・藤巻利八分諸納税額及び未納分、その他人民より村役所へ未納金高等の綴り
 - ・収録期間：明治14年～同16年度

034-548

【借用金証書】

〔年代〕 明治十五年二月十七日

〔点数〕 綴り無し 1

文書目録

〔差出〕 中臣摩郡大井村下宮地組 借用人

〔受取〕 大井村 堀田静太郎

〔備考〕 ・金銭借用証文

034-549

【雑誌附込録】

〔年代〕 明治十五年壬午二月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 堀田静太郎

〔備考〕 ・諸品売買、旅費、雇人賃金、普請費用等を項目別に記入したもの

・収録期間：明治15年～同23年

・表記に「紀元式千五百四十二年」とあり

・裏表紙の「堀田静太郎」の他に2行の記入があるが剥落のため判読不能

・挿入文書1あり

034-550

【借用金証書】

〔年代〕 明治十五年四月八日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 中臣摩郡大井村江原組 借用人

〔受取〕 堀田静太郎

〔備考〕 ・034-596「借用証」と同封

・金銭借用証文

・帶封1あり

034-551

【出納科目仕訳】

〔年代〕 明治十五年第四月 日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 后榮社

〔備考〕 ・出納録より積立株金、貸附金等科目別日々出入りの数日分毎の合計額を仕訳した帳簿

・収録期間：明治15年3月5日～同年12月31日

034-552

【貸附基帳】

〔年代〕 明治十五〔年〕壬午第八月・乙第弐号

〔点数〕 繰り有り 1

文書目録

〔作成〕 后栄社

〔備考〕 ・借用書、抵当証等の入証文による金銭貸附帳
・収録期間：明治15年8月26日～同16年5月31日
・「貸附式号」と小口書あり、巻号は朱書
・表紙一部剥落、膠着あり

034-553

【諸税請取】

〔年代〕 明治十五年壬午第八月ヨリ

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 堀田静太郎

〔備考〕 ・堀田静太郎納めの地租その他納税領収証綴り
・収録期間：明治15年9月12日～同24年1月10日
・表紙に朱書で「藤田」とあり

034-554

【諸税請取】

〔年代〕 明治十五年壬午第八月ヨリ

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 堀田静太郎

〔備考〕 ・堀田静太郎納の南湖村西南湖分田島分地租その他諸税納税領収証綴り
・収録期間：明治15年11月2日～同24年1月10日
・表紙に朱書で「南湖田島」とあり

034-555

【諸税請取】

〔年代〕 明治十五年壬午第八月ヨリ

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 堀田静太郎

〔備考〕 ・堀田静太郎納の明穂村及び柳村分地租その他諸税納税領収証綴り
・収録期間：明治15年8月30日～同23年10月18日
・表紙に朱書で「小笠原山寺」とあり

034-556

【売上記】

〔年代〕 明治十五年十月吉日

〔点数〕 綴り有り 1

〔差出〕 銀屋清左衛門

文書目録

〔受取〕 堀田

〔備考〕 ・釘、鎌、分銅等掛売り帳簿
・横半帳

034-557

【出納録】

〔年代〕 明治十五年壬午・乙第壹号

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 后榮社

〔備考〕 ・貸附金、返金、預り金等金錢出入当座帳
・収録期間：明治15年3月1日～同16年1月16日
・巻号は朱書き

034-558

【明治十五年協議費議案】

〔年代〕 明治十五年

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [大井村]

〔備考〕 ・信駿往還道路修繕及び掃除費、掲示場新設費等につき
・下宮地組、江原組、鮎沢組、古市場組分あり
・裏に堀田とあり

034-559

【村会費】

〔年代〕 [明治15年]

〔点数〕 繰り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・報告書等筆工費及び同書類仕立用紙代その他書記給等村会費内訳

034-560

【[書状]】

〔年代〕 明治十六年一月十三日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 []

〔受取〕 []

〔備考〕 ・金員多少融通申し度事、その他につき書状

文書目録

034-561

【記】

- 〔年代〕 [明治] 十六年一月十五日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 甲斐明穂 名取市四郎
〔受取〕 十円社
〔備考〕 ・金銭預り手形

034-562

【出納科目仕訳帳】

- 〔年代〕 明治十六年癸未第一月 日・一号
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 后栄社
〔備考〕 ・出納録より積立株金貸附金等科目別日々出入りの数日毎の合計額を仕訳した帳簿
・収録期間：明治16年1月13日～同年12月31日
・巻号は朱書き

034-563

【出納録】

- 〔年代〕 明治十六年第一月ヨリ・乙第弐号
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 后栄社
〔備考〕 ・貸附、返金、預り金等金銭出入りを逐次記載したもの
・収録期間：明治16年1月17日～同年7月11日
・小口書に「二号出納録」とあり
・表紙の第弐号は朱書き

034-564

【大井村々会日誌】

- 〔年代〕 [明治16年7月]
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 [中巨摩郡 大井村]
〔備考〕 ・村会決議事項及び明治15年度協議費賦課方法あり
・収録期間：7月19日～同月22日

034-565

【貸附帳】

- 〔年代〕 明治十六 [年] 癸未九月・乙第四号

文書目録

〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 山梨県下 巨摩銀行
〔備考〕 ・借用証、抵当証等入証文による金錢貸附帳
・収録期間：明治16年9月3日～同17年4月19日
・表紙に「乙第四号」と朱書き、又「乙第四号貸付附帳」と小口書きあり

034-566

【盟約】
〔年代〕 明治十六年第十月
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 堀田静太郎他53名
〔備考〕 ・第1條、美服を飾怠惰に移るは厳禁たるべく事
第2條、諸勸化勧物其他物貢等一切断然す
第3條、村祭及び結婚其他祝日に相当り候節は節儉を専一とし、決て驕奢ながら
んことを要す等7條まであり
但し後年家屋富殖を挽回し期に至らば一村協議の上は此盟約は解約たることある
べしとあり、下宮地地区の盟約か

034-567

【借用金証書】
〔年代〕 明治十六年十一月一日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 大井村下宮地 負債主
〔受取〕 十円社々長、支配人中
〔備考〕 ・居宅1棟抵当に金錢借用証文
・包紙1あり

034-568

【借用金証書】
〔年代〕 明治十六年十一月一日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 大井村下宮地 負債主
〔受取〕 十円社 社長、支配人御中
〔備考〕 ・抵当付金錢借用証文
・明治18年2月1日付、大井村戸長名の質入れ書入れ公証割印帳更正の際、新帳
簿に割印を為すもの也という一札あり

文書目録

034-569

【約定書之事】

- 〔年代〕 明治十六年第十一月二十六日
- 〔点数〕 練り有り 1
- 〔差出〕 中臣摩郡大井村 負債主
- 〔受取〕 同郡同村 堀田静太郎
- 〔備考〕 ・建家壳渡し証附き金銭借用証文

034-570

【香奐御見舞帳】

- 〔年代〕 明治十六年十二月二十一日
- 〔点数〕 練り有り 1
- 〔作成〕 [堀田家]
- 〔備考〕 ・堀田家の男児鍊三の香典及び費用帳
・表紙に「堀田鍊三行年一年」とあり

034-571

【出納帳】

- 〔年代〕 明治十六年第十二月・乙第四号
- 〔点数〕 練り有り 1
- 〔作成〕 巨摩銀行
- 〔備考〕 ・貸附金、返金、預り金等金銭出入りを逐次記載したもの
・収録期間：明治16年12月1日～同17年7月29日
・「第四号出納帳」と小口書あり
・巻号は朱書

034-572

【明治十六年上半季第三回実際考課状】

- 〔年代〕 明治十六年
- 〔点数〕 練り有り 1
- 〔作成〕 中臣摩郡大井村 后榮社
- 〔備考〕 ・上半季（明治16年1月1日～6月30日）株主総会決議書下書き
・株主を増員し資本金の増加及び私立銀行とし行名を巨摩銀行と決定等につき
・挿入文書1あり

034-573

【甲号明治十六年度大井村費不足金支出議案】

- 〔年代〕 明治16年度

文書目録

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 [大井村]

〔備考〕 ・他に甲号議案附属大井村費不足金細目及び説明と乙号明治十六年度大井村費不足
金収入予算議案あり
・欄外に「堀田静太郎殿」と朱書きあり

034-574

【明治十六年度從四月至六月經費明細帳】

〔年代〕 明治16年度

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 中巨摩郡 大井村

〔備考〕 ・戸長給料、雇筆算生給料等経費明細綴り
・収録期間：明治17年1月～3月

034-575

【明治十六年下半季第四回実際考課状】

〔年代〕 明治十七年第一月十日

〔点数〕 綴り有り 1

〔差出〕 巨摩銀行頭取 堀田静太郎他2名

〔受取〕 株主各位

〔備考〕 ・下半期（明治16年7月1日～12月31日）株主総会決議書等株主への報告書
原稿
・「明治十六年下半季実際考課状 原稿」と朱書きあり

034-576

【経費帳】

〔年代〕 明治十七年甲申第一月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩銀行

〔備考〕 ・消耗品、郵便代、石油代等の記帳、後半は「新築遣払帳」「普請諸入費」「土方
請負」その他「銀行中間新築費記」等
・収録期間：明治17年1月8日～同18年

034-577

【〔明治十六年度車地方税その他受取書〕】

〔年代〕 明治十七年三月十七日

〔点数〕 綴り無し 14

〔差出〕 山梨県中巨摩郡長 八代駒雄

文書目録

- 〔受取〕 大井村戸長 堀田静太郎他
〔備考〕 ・抵当米払下代、清酒造石税、営業税等
・034-579の「請取証」に同封

034-578

【戸長免役御願】

- 〔年代〕 明治十七年第四月
〔点数〕 練り無し 2
〔差出〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎
〔受取〕 山梨県令 藤村紫朗
〔備考〕 ・先月戸長拝命を受け候え共、本村役所は仮用にて緊要の書類を保存する土蔵もなく、風火災の折は責任の持てない事、諸税未納金取立の事等事務未熟故、御役御免願い状
・綴じ穴あり

034-579

【〔請取証〕】

- 〔年代〕 明治十七年四月
〔点数〕 締り無し 14
〔差出〕 大井村役所小使 小林茂左衛門他
〔受取〕 大井村戸長
〔備考〕 ・封筒1あり、表書きに「経費ニ関スル請取証入」とあり
・書役給料、雇日当等の請取証
・収録期間：明治17年4月～同年12月21日

034-580

【貸附帳】

- 〔年代〕 明治十七年甲申第四月・乙第五号
〔点数〕 締り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行
〔備考〕 ・借用証、抵当証等の入証文による金銭貸附帳
・収録期間：明治17年4月21日～同年10月1日
・巻号は朱書き
・小口書きに朱書きで「貸附乙第五号」とあり

034-581

【〔戸長給料残額流用願書関係練り〕】

- 〔年代〕 明治十七年五月七日

文書目録

〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 中巨摩郡大井村役所
〔備考〕 ・前任戸長辞職後数日間筆算生を雇入れ、その際の給料流用願いを山梨県令に提出したのに対し、郡役所より年度末に出願する様却下の旨の申達書綴り

034-582

【記】
〔年代〕 明治十七年五月十九日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 巨摩銀行頭取 堀田静太郎
〔受取〕 []
〔備考〕 ・金銭借用証文
・034-579の「請取証」に同封

034-583

【徵収帳】
〔年代〕 明治十七年第七月九日ヨリ
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 大井村戸長 堀田静太郎
〔備考〕 ・年賦返納金、地方租地租割下半期、戸数割下半期、公儲金、営業税、勧業資金、祠官給等につき

034-584

【明治十七年上半季 実際考課状】
〔年代〕 明治十七年七月十日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行
〔備考〕 ・明治17年1月1日より6月30日迄の株主集会報告の処務の顛末及び諸勘定報告書
・表紙に朱書きで「明治十七年第十一月十二日認済」とあり

034-585

【〔領収証〕】
〔年代〕 明治十七年七月十二日
〔点数〕 綴り無し 2
〔差出〕 中巨摩郡叢記
〔受取〕 堀田静太郎他

文書目録

- 〔備考〕・年賦金、勸業資金の受領書
・034-579の「請取証」に同封

034-586

- 【明治十七年上半期実際考課状】
〔年代〕明治十七年七月二十日
〔点数〕綴り有り 1
〔作成〕十円社
〔備考〕・第12回明治17年1月1日から同年6月30日までの処務の顛末及び諸勘定の
株主公示書類
・裏表紙に「中巨摩郡明穂村設置十円社株主堀田静太郎」とあり

034-587

- 【〔明治16年度公儲金受取証〕】
〔年代〕明治十七年七月二十一日
〔点数〕綴り無し 1
〔差出〕大井村役所
〔受取〕納め人 堀田静太郎
〔備考〕・034-579の「請取証」に同封

034-588

- 【〔受取証〕】
〔年代〕明治十七年七月二十五日
〔点数〕綴り無し 3
〔差出〕大井村大黒や作太郎他
〔受取〕当村役所
〔備考〕・炭代、官普請工事費受取証
・034-579の「請取証」に同封

034-589

- 【出納帳】
〔年代〕明治十七年七月より・乙第五号
〔点数〕綴り有り 1
〔作成〕巨摩銀行
〔備考〕・貸附金、返金、預り金等金銭出入りを逐次記載したもの
・収録期間：明治17年7月30日～同18年3月
・巻号は朱書き
・「乙五号出納帳」と小口書きあり

文書目録

034-590

【〔質物約定書入〕】

〔年代〕 明治十七年八月一日

〔点数〕 繰り無し 2

〔作成〕 []

〔備考〕 ・黒紬羽織、茶絹綿入の質入れ及び受戻し書

・袋1あり 表題は袋表書きより採る

034-591

【貸附帳】

〔年代〕 [明治17年10月～12月]・乙第六号

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩銀行

〔備考〕 ・借用証、抵当証等の入証文による金銭貸附帳

・小口書に「貸附乙第六号帳」とあり

・巻号は朱書

034-592

【地方税戸数割賦課法案】

〔年代〕 明治十七年度

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [大井村]

〔備考〕 ・等級1～23の賦課額及び戸数、その他村費支出・収入予算議案書

034-593

【明治十七年下半季第十三回実際考課状】

〔年代〕 明治十八年一月二十五日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 十円社

〔備考〕 ・明治17年7月1日から同年12月31日までの処務の顛末及び諸勘定の株主公示書類

034-594

【盟約書之事】

〔年代〕 明治十八年第二月二日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 大井村 堀田静太郎

〔受取〕 大井村 []

文書目録

〔備考〕・貸付金の返済金本日受取り日に候え共、返却いたすべき証券紛失につき一札

034-595

【耕地下作証券】

〔年代〕 明治十八年二月 日
〔点数〕 緞り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村下作人
〔受取〕 同郡同村 堀田静太郎
〔備考〕・034-617「小作証書」に同封

034-596

【借用証】

〔年代〕 [明治]十八年第三月三日
〔点数〕 緞り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村 []
〔受取〕 同郡同村 堀田静太郎
〔備考〕・034-550の「借用金証書」と同封
・水道代の借用金に換え糸1俵で支払いにつき

034-597

【出納帳】

〔年代〕 [明治18年3月3日]・乙第六号
〔点数〕 緞り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行
〔備考〕・貸附金返金、預り金等金銭出入当座帳
・収録期間：明治18年3月3日～同年12月7日
・巻号は朱書
・「乙第六号出納帳」と小口書あり

034-598

【借用証券】

〔年代〕 明治十八年四月七日
〔点数〕 緞り有り 2
〔差出〕 中巨摩郡明穂村 望月与八他
〔受取〕 大井村 堀田静太郎
〔備考〕・収録期間：明治18年4月～同23年5月
・袋1あり、表記に「明治19年 小作未進証券入」とあり

文書目録

034-599

【出納帳】

〔年代〕 明治十八年乙酉第四月吉辰〔第四〕

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎

〔備考〕

- ・金融関係及び小作金その他雜費の金銭出入帳、ほど1年毎に現在高調べが記入されている
- ・収録期間：明治18年4月～同22年10月
- ・裏表紙に「紙員式百枚口」とあり
- ・年代の「吉辰」は吉日の意
- ・巻号は頭書に「第三号帳ヨリ引続キ」とあることによる

034-600

【盟約書】

〔年代〕 明治十八年第六月二十五日

〔点数〕 綴り有り 1

〔差出〕 中巨摩郡大井村鮎沢 []

〔受取〕 同郡同村下宮地 堀田金四郎

〔備考〕

- ・土蔵借用書及び借家税その他一時借用金未払いのためタンス引渡し書等の綴り

034-601

【明治十八年上半季第十四回実際考課状】

〔年代〕 明治十八年七月二十九日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 十円社

〔備考〕

- ・1月より6月までの処務の顛末及び諸勘定の株主公示書類
- ・裏表紙に「足達文吉」とあり

034-602

【銃器買取願】

〔年代〕 明治十八年八月二十七日

〔点数〕 綴り有り 1

〔差出〕 山梨県中巨摩郡大井村 堀田静太郎他1名

〔受取〕 山梨県令代理 山梨県書記官 内田忠雄

〔備考〕

- ・非常予備用として銃と砲弾薬並びに売買免許を買取りたく、その免許手形下付願い
- 及び下付書

文書目録

034-603

【記】

- 〔年代〕 明治十八年十月五日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 東京銀座 3 丁目大倉組銃砲店
〔受取〕 堀田
〔備考〕 • ピストロ銃残金領収書

034-604

【記】

- 〔年代〕 明治十八年第十一月十四日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 中巨摩郡明穂村 名取ともじ他 1 名
〔受取〕 中巨摩郡々長 八代駒雄
〔備考〕 • 秋穂村内藤國作の酒造営業出願許可に際し税金抵当として所有地差出しにつき
• 「明治二十年一月六日取消ス」と朱書あり
• 「秋穂村外一ヶ村戸長名取市四郎代理役場書役 藤巻興十郎」の奥書あり

034-605

【巨摩銀行第八回損益精算下調帳】

- 〔年代〕 明治十八年乙酉第十一月三十日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行
〔備考〕 • 表紙に「巨摩銀行從明治十八年七月至同年十一月第八回」とあり

034-606

【御拘引願】

- 〔年代〕 明治十八年十二月三十日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村 巨摩銀行頭取 堀田静太郎
〔受取〕 鮎沢警察署小笠原分署長警部補 高山開真
〔備考〕 • 被告人に対し、当銀行において金 300 円契約せず引出した件につき拘引願書

034-607

【貸附帳】

- 〔年代〕 [明治 18 年 12 月] • 乙第拾壹号
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行

文書目録

〔備考〕・借用証、抵当証等の入証文による金銭貸附帳
・収録期間：明治18年12月31日～同19年6月30日
・巻号は朱書き
・小口書に「乙拾壹貸附帳」とあり

034-608

【甲号・乙号議案】

〔年代〕明治十八年

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕〔大井村〕

〔備考〕・洪雨災害の為大井村臨時費支出議案及び臨時収入予算綴り

034-609

【〔抵当貸付元利金差引計算覚え〕】

〔年代〕〔明治18年〕

〔点数〕綴り無し 1

〔作成〕〔 〕

〔備考〕・明治18年2月3日貸付分

034-610

【滞貸附帳】

〔年代〕明治十八年・第壹号

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕巨摩銀行

〔備考〕・借用証等の入証文による金銭貸附帳で、その未返済分の帳簿
・表紙の巻号は朱書き
・小口書に朱書きで「第一号滞貸附帳」とあり

034-611

【出納帳】

〔年代〕〔明治18年〕・乙第七号

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕巨摩銀行

〔備考〕・貸附返金、預り金等金銭出入当座帳
・収録期間：明治18年12月～同19年8月
・「乙第七号出納帳」と小口書あり
・巻号は朱書き

文書目録

034-612

【告訴状】

〔年代〕 [明治 18 年]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 住所、何之誰（代人） 日本橋区浜町 高梨

〔備考〕 ・私立金銭貸付会社十円社職員 2 名の職務中金銭費消に対する告訴状下書き
・034-613の関連文書

034-613

【十円社出納帳抜筆】

〔年代〕 明治十八年

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・版心に「山梨県下 巨摩銀行」とあり
・出納帳、賃借帳等への記載方につき一筆あり
・034-612の関連文書

034-614

【御届】

〔年代〕 [明治 18 年]

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 堀田静太郎

〔受取〕 山梨県令

〔備考〕 ・ピストロ銃検印済み届書の下書き

034-615

【明治十八年度大井村下宮地組ニ係ル協議遣払受取証】

〔年代〕 明治十八年度

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 堀田

〔備考〕 ・火の番小屋修繕費、野守給料その他につき
・収録期間：明治 19 年 1 月～同 22 年 1 1 月

034-616

【〔明治 18 年度議案書綴り〕】

〔年代〕 [明治 18 年度]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [大井村]

文書目録

- 〔備考〕・1、甲号議案・明治十八年度大井村費支出予算
2、乙号第壹議案・明治十八年度大井村費収入予算
3、乙号第貳議案・明治十八年度大井村費賦課法
4、明治十七年度地方税追加戸数割賦課法案
5、明治十八年度大井村五明村聯合村費支出議案

034-617

【小作証書】

- 〔年代〕明治十八年以降
〔点数〕綴り無し 7
〔差出〕北村新二郎他 6 名
〔受取〕堀田静太郎
〔備考〕・上等繰綿 3 玉と 150 エの小作金等の小作証書
・袋 1 あり、表記に「明治十八年以降 耕地小作証券 保利田」とあり
・034-595 と同封

034-618

【材木売渡シノ証】

- 〔年代〕明治十九年第一月六日
〔点数〕綴り無し 1
〔差出〕中巨摩郡明穂村 名取市四郎代飯田豊次郎他 1 名
〔受取〕中巨摩郡大井村 堀田静太郎
〔備考〕・雑材木、板、切石の売渡し契約証
・034-627 「材木及切石売渡し証」と同封

034-619

【地所質入借用金之証】

- 〔年代〕明治十九年一月六日
〔点数〕綴り有り 1
〔差出〕中巨摩郡明穂村 []
〔受取〕大井村巨摩銀行 頭取 支配人中
〔備考〕・中巨摩郡田ノ岡村徳永組地内の田を質入れ、金銭借用の証文
・綴り末に御影村田之岡村戸長の奥書きあり

034-620

【伐木記】

- 〔年代〕明治十九年第一月六日
〔点数〕綴り無し 1

文書目録

〔差出〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎
〔受取〕 同郡明穂村 名取市四郎代飯田豊二郎
〔備考〕 ・材木及び山取切石の預り証

034-621

【名取ヨリ送附之材木及石しるす】
〔年代〕 明治十九年第一月
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 堀 [田] 静 [太郎]
〔備考〕 ・名取氏より送附の7寸角、6寸角等材木及び山石書上げ帳
・引合印あり

034-622

【〔土地変換届〕】
〔年代〕 [明治19年1月]
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 堀田静太郎
〔備考〕 ・字御崎前の土地4筆につき原野から畠に変換届
・年代の「明治19年1月変換」の上に白紙貼り付あり

034-623

【〔寄留届〕】
〔年代〕 明治十九年三月
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 山梨県警部補 金井開眞 戸主 堀田静太郎
〔受取〕 大井五明聯合戸長役場

034-624

【〔委任状〕】
〔年代〕 明治十九年四月二十八日
〔点数〕 綴り有り 1
〔差出〕 山梨県甲斐国南巨摩郡増穂村潤益社株主100名
〔受取〕 長沢義一他2名
〔備考〕 ・南巨摩郡増穂村長他2名を定め、潤益社株金損害及対談金等請求のため代理人委任状

文書目録

034-625

【潤益社件示談済口書類】

- 〔年代〕 明治十九年六月十六日
〔点数〕 繰り有り 1
 繰り無し 2
〔差出〕 株主総代 取締役 新社長、仲裁人
〔受取〕 旧社長青柳丹右衛門
〔備考〕 • 1、済口約定証書 2
 2、盟約書之事 1
 3、証 2
 4、潤益社事務受渡為取換目録 1
 5、誓約書之事 2 (1つは繰り無し)
• 封筒 1 あり
• 題名は封筒の「潤益社件示談済口書類入」による

034-626

【貸附帳】

- 〔年代〕 [明治 19 年 6 月] • 乙第拾弐号
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行
〔備考〕 • 借用証、抵当証等入証文による金銭貸附帳
• 収録期間：明治 19 年 6 月 30 日～同年 12 月 16 日
• 表紙に「乙第拾弐号」と朱書、又「乙拾二号」と小口書あり

034-627

【材木及切石売渡し証】

- 〔年代〕 明治十九年十月二十二日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 名取市四郎
〔受取〕 堀田静太郎
〔備考〕 • 雜木材、板、山取切石を 50 円にて売渡しの契約書
• 封筒 1 あり、表記に「名取市四郎より買入材木、石、板、契約証書入」とあり
「材木売渡しの証 (034-618)」も同封されていたが日付が異なるので別にした
• 封筒は松村より堀田宛

034-628

【証】

- 〔年代〕 明治十九年十二月五日
〔点数〕 繰り無し 1

文書目録

〔差出〕 山梨県中巨摩郡公立小学江原学校
〔受取〕 堀田唆次郎
〔備考〕 ・小学初等科第6級修業証書
・氏名の脇に「明治62年7月15日」とあり

034-629

【村費地価割戸数割賦課方法】
〔年代〕 明治十九年度
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 中巨摩郡大井村五明村戸長役場
〔備考〕 ・作成は用紙版心より採用

034-630

【〔明治19年度 議案書綴り〕】
〔年代〕 明治十九年度
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 [大井村]
〔備考〕 ・1、甲号議案、大井五明聯合村費支出予算議案 大井五明聯合村費支出細目及説明、大井五明聯合村費収入予算
2、甲号議案、大井村費支出予算、大井村費支出細目及説明
3、乙号第壹議案、大井村費収入予算、乙号第貳議案、大井村費賦課法
4、明治17年度大井村費収出精算報告書
5、明治17年度大井五明聯合村費収入精算報告書

034-631

【記】
〔年代〕 [明治19年度]
〔点数〕 綴り無し 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・越高、収入高合計、うち明治18年度下半期、明治19年度上半期各営業税及び手当金等差引計算書

034-632

【差引残高記入帳】
〔年代〕 [明治20年3月5日] ・第四号
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行

文書目録

- 〔備考〕・顧客別に金銭出入り毎の残高を記載した帳簿
・収録期間：明治20年3月5日～同21年10月11日
・表紙に「出納附属」とあり
・「四記入帳」と小口書あり

034-633

【貸附金期限早見】

- 〔年代〕明治式拾年第五月
〔点数〕綴り有り 1
〔作成〕堀田帳場
〔備考〕・貸付金返済期限年月帳
・収録期間：明治20年5月～同22年5月22日
・3冊合綴
1、貸附金期限早見、明治式拾年第五月
2、貸附金期限早見、明治式拾壹年第三月
3、貸附金期限迅観、明治式拾式年第五月二十二日

034-634

【貸附帳】

- 〔年代〕[明治20年5月～10月]・乙第拾四号
〔点数〕綴り有り 1
〔作成〕巨摩銀行
〔備考〕・借用証、抵当証等の入証文、物品抵当による金銭貸附帳
・小口書に「乙貸附十四」とあり
・巻号は朱書

034-635

【小作入台帳】

- 〔年代〕明治式拾年八月十一日
〔点数〕綴り有り 1
〔作成〕[堀田]
〔備考〕・堀田家の小作地、小作人、小作料を字別に記した小作台帳
・表紙及び巻頭部の一部破損のため、題名は小口書による

034-636

【出納帳】

- 〔年代〕明治二十年八月・乙第九号
〔点数〕綴り有り 1

文書目録

〔作成〕 巨摩銀行

- 〔備考〕
- ・貸附金、返金、利子、分配金等金銭出入当座帳
 - ・収録期間：明治20年8月1日～同21年7月29日
 - ・巻号は朱書き
 - ・「乙第九号」と小口書きあり

034-637

【丈量取調帳】

〔年代〕 明治20年九月四日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎

- 〔備考〕
- ・堀田家所有地一筆毎の測量図と面積調帳 地価金、地租金の記載あり
 - ・題名は「中巨摩郡大井村下宮地分内第百六十四番より五百二十五番ニ至計四十式 筆丈量取調帳」とあり

034-638

【訴訟録】

〔年代〕 明治20年十月

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩銀行

- 〔備考〕
- ・貸附金、期限、利金等及び不調、願下ヶ等の記述あり

034-639

【小作証券】

〔年代〕 明治20年十一月十五日

〔点数〕 繰り有り 1

〔差出〕 中巨摩郡大井村鮎沢小作人

〔受取〕 同郡大井村 堀田静太郎

- 〔備考〕
- ・堀田家所有の宅地借用証1枚及び畠地小作につき、耕地小作証券5枚の継り
 - ・「鮎沢」と貼り札あり

034-640

【壹筆限反別地価取調総計】

〔年代〕 明治20年十一月写替

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 中巨摩郡大井村江原分 堀田静太郎

- 〔備考〕
- ・明治10年1月第14区巨摩郡大井村の内旧江原村地主惣代及び戸長大久保正幸他2名より山梨県令藤村繁朗へ提出した取調帳の写し

文書目録

034-641

【目録】

〔年代〕 明治式拾年十二月

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 中巨摩郡大井村地主総代

〔受取〕 大井五明村戸長役場中

〔備考〕 ・地目変換、無年期開墾他合計 2 1 冊取調べ引渡しの目録

034-642

【畦畔桑樹取除キ人名簿】

〔年代〕 明治式拾年第十二月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 中巨摩郡大井村下宮地組

〔備考〕 ・各人所有地内の畦畔部又は道路部に、桑・雑物植付けの分は、地押し検査前に取除く様、堀田静太郎他 2 4 名の地番書き上げ名簿

034-643

【明治二十年上半季収入課目】

〔年代〕 [明治 20 年]

〔点数〕 綴り無し 1

〔作成〕 [十円社]

〔備考〕 ・貸付金収入、小作金及び家賃等を記載したもの

034-644

【十円社差引計算】

〔年代〕 [明治 20 年]

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 [十円社]

〔備考〕 ・収入、支出の部とその差引き計算及び十円社資力を記載したもの

・収録期間：明治 20 年 7 月 1 日～同年 12 月 31 日

034-645

【記】

〔年代〕 [明治 20 年]

〔点数〕 綴り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・明治 20 年 6 月現在の収入及び支出金を記載したもの

文書目録

034-646

【御賄御泊之通】

- 〔年代〕 明治二十一年第一月ヨリ十二月迄
〔点数〕 練り有り 1
〔差出〕 山梨県甲府柳町旅人宿業 三井藤二郎
〔受取〕 堀田静太郎
〔備考〕 ・堀田、大久保、車夫2名の宿泊代、酒肴料等の記録とその代金領収書

034-647

【証】

- 〔年代〕 明治二十一年三月二十八日
〔点数〕 練り無し 1
〔差出〕 三菱尋常小学校長兼野々瀬尋常小学校長 安藤藤吉
〔受取〕 堀田暁二郎
〔備考〕 ・尋常小学校第一年級修業証書

034-648

【借用証券】

- 〔年代〕 明治二十一年三月三十日
〔点数〕 練り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村負債主
〔受取〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎
〔備考〕 ・明治15年中の金銭借用証券の書換え

034-649

【〔訓令第三拾壹号に対しての追加案〕】

- 〔年代〕 明治式拾壹年五月十二日
〔点数〕 練り有り 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村巨摩銀行 取締役頭取一同
〔受取〕 山梨県知事 山崎直胤
〔備考〕 ・山梨県知事よりの私立銀行及び銀行類似貸附金営業会社の株式券状を発行した銀行又は会社へ、抵当に取り金銭を貸付ることは差止め、これを明文化し規則定款に追加すべき訓令に対しての追加案

034-650

【借用金証券】

- 〔年代〕 明治二十一年第六月二十八日
〔点数〕 練り無し 1

文書目録

〔差出〕 西山梨郡柳町 []
〔受取〕 巨摩銀行頭取、支配人中
〔備考〕 ・金銭借用証文
・証書右肩に印紙は追て貼用する旨の貼り札あり

034-651

【出納帳】

〔年代〕 明治式拾壹年第七月・乙第拾号
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行
〔備考〕 ・貸附返金、預り金等金銭出入りを逐次記載したもの
・収録期間：明治21年7月30日～同22年12月
・巻号と小口書「乙出納拾号」は朱書

034-652

【貸附帳】

〔年代〕 明治式拾壹年第九月・第十七号
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行
〔備考〕 ・借用証、抵当証等の入証文による金銭貸附帳
・収録期間：明治21年9月10日～同22年4月14日
・巻号は朱書
・小口書に「乙十七貸附」とあり

034-653

【差引残高記入帳】

〔年代〕 [明治21年10月15日]・第五号
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行
〔備考〕 ・顧客別に金銭出入り毎の残高を記載した帳簿
・収録期間：明治21年10月15日～同22年12月31日
・表紙に「出納附属」、小口書に「記入帳」とあり

034-654

【資本金減額御届】

〔年代〕 明治二十一年十一月八日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 巨摩銀行頭取 堀田静太郎他4名

文書目録

〔受取〕 山梨県知事 前田正名
〔備考〕 ・11月9日付大井村戸長、12月6日付中巨摩郡長の奥書あり

034-655

【作文帳】

〔年代〕 明治二十一年
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 西部高等小学校生徒 堀田はるじ
〔備考〕 ・格言、入学願い、借用金証書その他

034-656

【〔明治21年度議案書綴り〕】

〔年代〕 明治二十一年度
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 [大井村]
〔備考〕 ・1、甲号議案、 大井五明聯合村費支出予算、聯合村費支出細目及説明
乙号議案、 大井五明聯合村費収入予算
2、明治19年度大井五明聯合村費収入精算報告書
3、甲号議案、 大井村費支出予算、大井村費支出細目及説明
4、明治19年度大井村費収出精算報告書
5、甲号、大井村臨時費支出議案、大井村臨時費支出細目及説明
乙号議案、 大井村臨時費収入予算
6、甲号大井五明村聯合費支出追加予算、乙号大井五明村聯合村費収入予算

034-657

【貸附金期満免除人名表】

〔年代〕 明治二十二年一月調
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行

034-658

【賞状】

〔年代〕 明治二十二年三月三十日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 大明尋常小学校
〔受取〕 堀田暁二郎
〔備考〕 ・学業下等賞状

文書目録

034-659

【証】

- 〔年代〕 明治二十二年三月三十日
〔点数〕 練り無し 1
〔差出〕 大明尋常小学校訓導 平井博
〔受取〕 堀田暎二郎
〔備考〕 ・尋常小学校第二年級修業証書

034-660

【約定書之事】

- 〔年代〕 明治二十二年三月三十一日
〔点数〕 練り有り 1
締り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村負債主
〔受取〕 同郡同村 堀田静太郎
〔備考〕 ・抵当貸付金の返済方法等の約定書及び元利金差引き計算書

034-661

【地所一筆限名寄帳】

- 〔年代〕 明治二十二年第三月
〔点数〕 締り有り 1
〔作成〕 堀田静太郎
〔備考〕 ・堀田家所有地を一筆毎に地番、地目、等級、反別、地価金、地租金を記したもの
・表紙に「明治十丁丑年地券名寄帳再改正」と朱書きあり

034-662

【巨摩銀行足達氏ノ貸借計算】

- 〔年代〕 明治二十二年五月三十一日
〔点数〕 締り有り 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・明治22年5月31日調べ
・034-652「貸附帳第17号」よりの抜書き

034-663

【上京経費明細録】

- 〔年代〕 明治二十二年六月二十一日
〔点数〕 締り有り 1
〔作成〕 甲斐国明穂 十円社

文書目録

- 〔備考〕・「山梨県御連中様御旅籠料通、明治22年6月東京上総屋和助」の横半帳が合綴
されている
・収録期間：明治22年6月19日～同年7月7日

034-664

【記】

- 〔年代〕 明治22年8月三十日
〔点数〕 綴り有り 1
〔差出〕 深沢兼吉他28名
〔受取〕 大井村会議員下宮地組担当中
〔備考〕・高尾山入山鑑札受取書 明治22年8月1日～同37年3月有効

034-665

【〔開会の辞〕】

- 〔年代〕 明治二十二年八月 日
〔点数〕 綴り無し 1
〔作成〕 足達文吉
〔備考〕・市町村制実施に際し、新旧村会議員が元聯合戸長をねぎらい小宴開催の開会の辞

034-666

【出勤録】

- 〔年代〕 明治二十式年九月 日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 大井村 地価修正委員
〔備考〕・収録期間：9月～12月

034-667

【〔領収証〕】

- 〔年代〕 明治二十二年十月十日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 大井村 堀田静太郎
〔受取〕 同村 深沢丑松
〔備考〕・明治23年分利子受取書

034-668

【貸附帳】

- 〔年代〕 明治22年10月 日・乙第拾九号

文書目録

〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行
〔備考〕 ・借用証、抵当証等の入証文による金銭貸附帳
・収録期間：明治22年10月7日～同23年5月15日
・「乙第十九号」と小口書あり
・巻号は朱書

034-669

【名寄計算簿 下宮地 古一バ】

〔年代〕 明治二十式年第十一月

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 大井邨

〔備考〕 ・旧下宮地村及び旧古市場村の土地所有者毎の地目、面積、地価金、地租金を記載したもの

034-670

【名寄総計簿 江原組】

〔年代〕 明治二十式年第拾壹月吉祥

〔点数〕 綴り有り 1

綴り無し 1

〔作成〕 [大井村]

〔備考〕 ・大井村内の旧江原村の土地所有者毎の総計帳
・結び紙文書1あり

034-671

【出納帳】

〔年代〕 明治二十二年十二月三十一日・乙第拾二号

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩銀行

〔備考〕 ・貸附金、返金、預り金等金銭出入当座帳
・収録期間：明治22年12月31日～同23年8月7日
・巻号は小口書「乙第拾二号出納」による

034-672

【鮎沢組名寄総計帳】

〔年代〕 明治二十式歳第拾式月 日

〔点数〕 綴り有り 1

文書目録

〔作成〕 [大井村]

〔備考〕 ・大井村内の旧鮎沢村の土地所有者毎の総計帳

034-673

【出納帳】

〔年代〕 明治式十式年・ [第五]

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎

〔備考〕 ・金融関係及び小作金、納税、その他雜費の金銭出入帳、ほど2ヶ月毎の現在高
調べあり

・収録期間：明治22年10月～同26年8月

・表紙欠、表題と年代は中扉による

・巻号は頭書きに「第四号帳末繰越金」とあることによる

・裏表紙に「紙員式百枚口」とあり

034-674

【〔覚書〕】

〔年代〕 [明治22年]

〔点数〕 綴り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・「証券式通、約定書、勘定場入ル」とあり

034-675

【滞貸金】

〔年代〕 [明治22年]

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 [巨摩銀行]

〔備考〕 ・明治15、16年よりの滞貸附金額及び人名書き並びに巨摩銀行の状況記述書

034-676

【〔大明学校負担金書類綴り〕】

〔年代〕 [明治22年]

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 大井村役場

〔備考〕 ・大明学校大井村負担額及び同校新築費負担額表等の綴り

・作成は版心による

文書目録

034-677

【〔明治22年度議案書綴り〕】

〔年代〕 明治22年度

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [大井村]

〔備考〕 1、甲号議案 大井五明聯合村費支出予算 大井五明聯合村費支出細目及説明

乙号議案 大井五明村聯合費收入予算

2、大井五明聯合村費収出精算報告書

3、甲号議案 明治22年度中自4月至9月大井村費支出予算

甲号議案 明治22年度中自4月至9月大井村費支出細目及説明

乙号議案 明治22年度中自4月至9月大井村費收入予算

4、大井村費収出精算報告書

034-678

【村費遣払受取通】

〔年代〕 明治22年度ヨリ

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 中巨摩郡大井村下宮地区長

〔備考〕 1、給料、蜡燭、石炭、普請等地区の諸経費を逐次記載した領収書綴り

2、取録期間：明治23年2月～同44年6月

034-679

【山梨県中巨摩郡大井村明治二十三年度歳入出総計予算】

〔年代〕 明治二十三年一月二十七日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 大井村

〔備考〕 他に大井村、五明村、教育組合、明治23年度歳出入予算書、條例第5号が合綴されている

034-680

【〔堤防工事請負証〕】

〔年代〕 明治二十三年三月十六日

〔点数〕 繰り有り 1

〔差出〕 内藤真之助他5名

〔受取〕 大井村 下宮地区長、江原区長

〔備考〕 1、大井村下宮地字瀧沢通堤防欠所工事仕様書及び請負書

2、一部破損

文書目録

034-681

【証】

- 〔年代〕 明治二十三年四月一日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 大明尋常小学校訓導 平井博
〔受取〕 堀田峻二郎
〔備考〕 ・尋常小学校第三年級修業証書

034-682

【出納帳】

- 〔年代〕 明治式拾參年第七月 日・乙第拾三号
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行
〔備考〕 ・貸付金、返金、預り金等金銭出入りを逐次記載したもの
・「乙出納十三号」と小口書あり
・巻号は朱書

034-683

【貸附帳】

- 〔年代〕 明治式拾參年第十二月・第式拾式号
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行
〔備考〕 ・借用証、抵当証等の入証文による金銭貸附帳
・収録期間：明治23年12月31日～同24年6月30日
・巻号は朱書
・小口書に「乙貸附二十二号」とあり

034-684

【〔大井村諸規定綴り〕】

- 〔年代〕 [明治23年]
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 [大井村]
〔備考〕 ・大井村組合編製規定、委員條例、大井村戸數割賦課規則等
・前後欠

034-685

【差引残高記入帳】

- 〔年代〕 [明治23年] ・第六号

文書目録

〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行
〔備考〕 ・顧客別に金銭出入り毎の残高を記載した帳簿
・収録期間：明治22年12月31日～同24年2月
・表紙に「出納附属」とあり
・「記入帳六号」と小口書あり

034-686

【明治二十四年度歳入出総計予算】
〔年代〕 明治二十四年一月二十六日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 山梨県中巨摩郡大井村々長 内藤永喜
〔備考〕 ・巻末に「説明」書あり

034-687

【小作証券約束書之事】
〔年代〕 明治二十四年二月十日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡南湖村 小作人
〔受取〕 同郡大井村 堀田静太郎
〔備考〕 ・3か年季にて貴殿地所に建家築設致し小作仕り候約定書

034-688

【差引残高記入帳】
〔年代〕 明治貳拾四年第二月 日・第七号
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行
〔備考〕 ・顧客別に金銭出入り毎の残高を記載した帳簿
・収録期間：明治24年2月12日～同25年4月5日
・巻号は朱書
・「記入帳七号」と小口書あり

034-689

【約定書】
〔年代〕 明治二十四年三月五日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡明穂村 []
〔受取〕 巨摩銀行頭取支配人

文書目録

〔備考〕・貴殿より買受けにて未登記の竜王村内田畠、他へ売渡し度、貴殿直接売買願いの約定書

034-690

【証】

〔年代〕明治二十四年三月六日
〔点数〕綴り無し 1
〔差出〕[]
〔受取〕巨摩銀行頭取 堀田静太郎
〔備考〕・竜王村所有地売渡し代金受取書

034-691

【証】

〔年代〕明治二十四年四月一日
〔点数〕綴り無し 1
〔差出〕大明尋常小学校長 堀博
〔受取〕堀田暎二郎
〔備考〕・尋常小学科卒業証書

034-692

【〔瀧沢川通り堤普請費書類綴り〕】

〔年代〕明治二十四年四月
〔点数〕綴り有り 1
〔作成〕[中巨摩郡大井村下宮地区]
〔備考〕・村内瀧沢通り堤欠所工事費明治23年度分明細書及び請負人領收証

034-693

【請取金通】

〔年代〕明治二十四年第四月
〔点数〕綴り有り 1
〔差出〕中巨摩郡大井村 堀田静太郎
〔受取〕同郡同村 []
〔備考〕・明治22年3月30日 貸付金の返済記録
・収録期間：明治24年～同27年9月
・034-723「記」の関連文書

文書目録

034-694

【養蚕業〔鑑札〕・中巨摩蚕業組合規約】

〔年代〕 明治二十四年七月十二日

〔点数〕 綴り無し 2

〔作成〕 中巨摩蚕業組合事務所

〔備考〕 ・鑑札人名「中巨摩郡大井村堀田静太郎」

・帶封 1 あり

・鑑札裏面に「明治廿四年七月十二日」「渡済」と「明治二五年五月八日」「調査」の朱印あり

034-695

【明治二十四年六月三十日現在調】

〔年代〕 明治二十四年七月三十一日

〔点数〕 綴り有り 1

〔差出〕 巨摩銀行頭取

〔受取〕 山梨県知事 中島錫胤

〔備考〕 ・貸附金景況調の内、期限長短、抵当種類、借主職業、書換え度数その他につき報告書

034-696

【香典帳・葬式入用帳】

〔年代〕 明治二十四年八月三十日

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 [堀田家]

〔備考〕 ・堀田重代（行年四歳）の死去に際しての香典帳

・「香典帳」と「葬式入用帳 明治二十四年卯年第八月三十一日」の2冊を合綴

034-697

【出納帳】

〔年代〕 明治式拾四年辛卯第十月 日・乙十五号

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩銀行

〔備考〕 ・貸附、返金、預り金等金銭出入りを逐次記載したもの

・収録期間：明治24年10月7日～同25年11月20日

・表紙一部剥落

・巻号は小口書による

034-698

【〔銀行関係諸綴り〕】

文書目録

〔年代〕 [明治24年]

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 [] 銀行

〔備考〕 • 第十国立銀行と無定期預け金借越しの約定、その他当銀行所有地所売買にかかる
貸附金等が記載されている
• 綴り末頁破損

034-699

【大井村税戸数割合計表 下宮地区分】

〔年代〕 明治二十四年度

〔点数〕 綴り無し 1

〔作成〕 大井村

〔備考〕 • 1等より19等、等外の20等級に分けられ、1戸当たりの負担金等一覧表

034-700

【大井村外一ヶ村教育組合明治二十四年度精算報告】

〔年代〕 明治二十四年度

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 [大井村]

034-701

【貸附帳】

〔年代〕 明治25年壬辰第一月・第弐拾四号

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩銀行

〔備考〕 • 借用証、抵当証等の入証文による金銭貸附帳
• 収録期間：明治24年12月31日～同25年6月30日
• 卷号は朱書き
• 小口書に「乙二十四号」とあり

034-702

【貸付帳】

〔年代〕 明治25年第一月 日・乙第弐拾六号

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 巨摩銀行

〔備考〕 • 借用証、抵当証等の入証文による金銭貸付帳
• 収録期間：明治25年12月30日～同26年6月30日
• 表紙に「乙第弐拾六号」と朱書き、また「乙二十六号」と小口書あり

文書目録

034-703

【証】

〔年代〕 明治二十五年三月二十五日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡西部高等小学校
〔受取〕 一年生 堀田唆二郎
〔備考〕 ・学力上等に付賞与

034-704

【証】

〔年代〕 明治二十五年三月二十五日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡西部高等学校長 太田勉
〔受取〕 山梨県平民 堀田唆二郎
〔備考〕 ・高等小学校第一年級修業証書

034-705

【証明願】

〔年代〕 明治二十五年五月一日
〔点数〕 綴り有り 1
〔差出〕 十円社結末委員 望月清兵衛他4名
〔受取〕 明穂村長 竹川又七
〔備考〕 ・十円社存在中結末委員長である旨の証明願書
・他に地所書入公証取消願書 2通あり

034-706

【貸附帳】

〔年代〕 明治式拾五年壬辰第六月 日・第式拾五号
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 巨摩銀行
〔備考〕 ・借用証、抵当証等の入証文による金銭貸付帳
・収録期間：明治25年6月30日～同年12月30日
・表紙に「第式拾五号」と朱書、小口書に「乙二十五号」とあり

034-707

【山梨県中巨摩郡大井村明治二十四〔年〕度歳入出総計精算】

〔年代〕 明治二十五年八月十五日提出
〔点数〕 綴り有り 1

文書目録

〔作成〕 村長 大久保正幸

034-708

【上申書】

〔年代〕 明治二十六年一月三十日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 中巨摩郡大井村 足達文吉他 23名

〔備考〕 ・大明尋常小学校々舎新築工事延期願書及び建築義捐金反対の盟約書

034-709

【修業証書】

〔年代〕 明治二十六年三月二十八日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 西野今諒訪 在家塚豊飯野 村立西野高等小学校

〔受取〕 静太郎長男 堀田暁二郎

〔備考〕 ・高等小学校第二学年修業証書

034-710

【残高差引記入帳】

〔年代〕 明治二十六年第五月・第九号

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩銀行

〔備考〕 ・顧客別に金銭出入り毎の残高を記載した帳簿

・収録期間：明治26年5月29日～同28年3月5日

・「残高差引記入 第九」と小口書あり

034-711

【株式信濃貯金銀行定款】

〔年代〕 明治二十六年五月

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 株式信濃貯金銀行

〔備考〕 ・明治14年5月1日創立 明治21年長野支店と分離営業

034-712

【巨摩銀行第式拾參回損益精算下調帳】

〔年代〕 明治二十六年第六月三十日

〔点数〕 繰り有り 1

文書目録

〔作成〕 巨摩銀行

〔備考〕 ・表紙に「巨摩銀行自明治式拾六年一月一日至同年六月三拾日第式拾参回」とあり

034-713

【貸附帳】

〔年代〕 明治式拾六年第六月・乙第式拾七号

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩銀行

〔備考〕 ・借用証、抵当証等の入証文による金銭貸附帳

・収録期間：明治26年6月30日～同年12月29日

・小口書に「乙二十七号貸」とあり

・巻号は朱書

034-714

【出納帳】

〔年代〕 明治式拾六年第六月・乙第拾八号

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩銀行

〔備考〕 ・貸附返金、預り金等金銭出入りを逐次記載したもの

・収録期間：明治26年6月～同年12月

・巻号は朱書

・小口書に「出納第十八」とあり

034-715

【出納帳】

〔年代〕 明治式拾六年癸巳第八月二十七日・第六

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎

〔備考〕 ・金融関係及び小作金その他雜費の金銭出入帳、ほゞ4ヶ月毎の現在高調べの記入あり

・収録期間：明治26年8月～同30年3月

・表紙に「紙員式百枚」とあり

・小口書に「出入帳」とあり

034-716

【山梨県中巨摩郡大井村明治二十五〔年〕度歳入出総計予算・精算】

〔年代〕 明治式拾六年九月拾九日

〔点数〕 繰り有り 1

文書目録

〔作成〕 村長 大久保正幸

- 〔備考〕 • 1、大井村明治25年度歳入出総計予算
2、大井村外3か村高等小学校組合 明治25年7月より同26年3月迄歳出入
予算
3、大井村外1か村教育組合 明治23年度精算報告
4、大井村外1か村教育組合 明治25年度歳出入予算
5、大井村外3か村組合古市高等小学校 明治25年度歳入出総計精算
6、大井村明治25年度歳入出総計精算

034-717

【巨摩銀行第式拾四回損益精算下調帳】

〔年代〕 明治26年第十二月三十一日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 巨摩銀行

- 〔備考〕 • 表紙に「巨摩銀行自明治廿六年七月一日至同年十二月三十一日第式拾四回」とあり

034-718

【明治二十六年度教育組合費歳出入精算報告】

〔年代〕 明治二十六年度

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [大井村]

- 〔備考〕 • 版心に「山梨県中巨摩郡大明尋常小学校」とあり

034-719

【〔収納〕 証】

〔年代〕 明治二十七年一月六日

〔点数〕 繰り無し 1

〔作成〕 伊勢両宮永代月参事務所

- 〔備考〕 • 代拝料受取証

034-720

【山梨県中巨摩郡大井村明治二十七〔年〕度歳入出総計予算・精算】

〔年代〕 明治二十七年一月二十九日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 大井村長 北村新太郎

- 〔備考〕 • 明治二十七年度歳入出総計予算と精算の2冊合綴で予算書は明治27年1月29
日提出とあり、精算書は明治28年10月5日提出とあり
• 表紙すみに堀田分と手書きあり

文書目録

034-721

【当銀行計算報告】

〔年代〕 明治二十七年一月より同年七月ニ至ル

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [巨摩銀行]

〔備考〕 ・収入金、支出金、損益勘定、財産目録書上げ

034-722

【修業証書】

〔年代〕 明治二十七年三月二十八日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 西野今謙訪 在家塚豊飯野 村立西野高等小学校

〔受取〕 静太郎長男 堀田暎二郎

〔備考〕 ・高等小学校第三学年修業証書

034-723

【記】

〔年代〕 明治二十七年九月九日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎

〔受取〕 同郡同村 []

〔備考〕 ・明治22年3月付の貸付金については約定書の通り皆済により証書返却につき
・034-693の関連文書

034-724

【山梨県中巨摩郡大井村外一ヶ村教育組合明治二十七年度歳出入予算】

〔年代〕 明治二十七年度

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [大井村]

〔備考〕 ・他に「五明村大井村教育組合明治二十七年度歳入出総計精算」「明治二十五年度
教育費歳入出精算」書あり
・版心に「山梨県中巨摩郡大明尋常小学校」とあり

034-725

【山梨県中巨摩郡五明村外一ヶ村教育組合明治二十七年度歳入出追加予算】

〔年代〕 明治二十七年度

〔点数〕 繰り無し 1

〔作成〕 [大井村]

文書目録

〔備考〕・版心に「山梨県中巨摩郡大明尋常小学校」とあり

034-726

【山梨県中巨摩郡大井村明治二十八年度歳入出総計予算・精算】

〔年代〕 明治二十八年一月二十一日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 村長 北村新太郎

〔備考〕・明治28年度予算と精算の2冊合綴で、予算書は明治28年1月21日提出となり、精算書は明治29年10月16日提出、村長堀田静太郎とあり

034-727

【記〔領収書〕】

〔年代〕 明治二十八年一月二十五日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 大井村 堀田静太郎

〔受取〕 同村 []

〔備考〕・貸付金の内、元利金領収書

034-728

【記入大宝帳】

〔年代〕 明治二十八年乙未第二月吉静日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 堀田静太郎

〔備考〕・貸金、諸品売買、精米、貸家、雇人賃金等々に関するよろず覚え帳

・収録期間：明治28年～同40年

・裏表紙に「日本銀行□□川田小一郎代堀田静太郎」とあり

034-729

【卒業証書】

〔年代〕 明治二十八年三月二十八日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 西野高等小学校訓導兼校長 太田勉

〔受取〕 静太郎長男 堀田暎二郎

〔備考〕・高等小学校卒業証書

034-730

【記〔領収書〕】

文書目録

〔年代〕 明治二十八年六月十日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 堀田静太郎
〔受取〕 []
〔備考〕 ・宅地抵当貸附元利金領収書

034-731

【証】
〔年代〕 明治二十八年九月十八日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 甲府市錦町 望月金庫店
〔受取〕 堀田静太郎
〔備考〕 ・避雷針 1 本代金請取書

034-732

【[大井村長選挙當選の書状下書き]】
〔年代〕 明治二十八年十月八日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 堀田静太郎
〔受取〕 堀田金四郎
〔備考〕 ・大井村長選挙において満点當選し、やむをえず一期間奉職の決意等につき書状

034-733

【葬式入用帳・葬式御見舞人名簿】
〔年代〕 明治二十八年第拾月二十八日
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 [堀田家]
〔備考〕 ・堀田家の女児、花枝の葬式費用及び弔問客名簿
・「葬式入用帳」と「葬式御見舞人名簿」の合綴
・表紙及び裏表紙に「堀田花枝行年一齡」とあり

034-734

【徵収金受払簿】
〔年代〕 明治式拾八年十月・四期第壹号
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 中巨摩郡大井村長 堀田静太郎

文書目録

- 〔備考〕・県税地租割、県税戸数割、村税地価割、村税戸数割、畠地租、宅地租、その他
徴収金受払簿
・収録期間：明治28年10月19日～同31年6月
・巻号は朱書き

034-735

【上役庁各村役場照会原稿】

〔年代〕明治28年10月19日

〔点数〕綴り有り 1

〔作成〕堀田

- 〔備考〕・大井村長堀田静太郎から郡長への問合せ状、大蔵大臣、内務大臣への稟請書、
臨時村会決議書その他照会原稿綴り
・収録期間：明治28年10月24日～同39年10月18日

034-736

【領収証】

〔年代〕明治28年12月20日

〔点数〕綴り無し 1

〔差出〕大井村神部神社々司 斎藤操

〔受取〕大井収入役兼掌村長 堀田静太郎

- 〔備考〕・明治25年度～同28年度祠官給料残金領収書
・綴じ穴あり

034-737

【領収書】

〔年代〕明治28年12月25日

〔点数〕綴り無し 1

〔差出〕大井村江原区長 内藤永喜

〔受取〕大井村収入役兼掌村長 堀田静太郎

- 〔備考〕・明治26年度～同28年度入会山費未納取立金領収書

034-738

【甲子講ニ闕ス雑記】

〔年代〕明治28年

〔点数〕綴り有り 1

綴り無し 5

〔作成〕堀田

文書目録

- 〔備考〕・034-787「借用証券」と同封文書
・開講明治28年3月、満会明治33年2月、立会は30回甲子の日に講員6名が順に自宅にて開講する
・中巨摩郡合同会に関する規約 会員名簿合計5枚がはさみこまれている

034-739

【山梨県中巨摩郡五明 大井村組合明治二十八年度歳出予算変更】

〔年代〕 明治二十八年度

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 五明 大井村組合

〔備考〕・その他歳入出精算表あり

034-740

【領収証】

〔年代〕 明治二十九年一月九日

〔点数〕 繰り無し 5

〔差出〕 古市場区長 大久保政挙他3名

〔受取〕 大井村収入役兼掌村長 堀田静太郎

〔備考〕・入会山費残額、助役賞与、祠官給料残金等の領収書

・綴じ穴あり

034-741

【葬式入費帳】

〔年代〕 明治三十九年第三月三拾日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 施主 堀田静太郎

〔備考〕・堀田静太郎の母つきの葬儀に関する諸帳綴り

・表紙に「福寿院松月栄真大師」と朱書きあり

・裏表紙に法名の他に「実名堀田ツキ行年七十二歳 施主堀田静太郎此時四拾四歳」とあり

・表紙の1綴りの他に悔帳、香奠帳、葬式見舞帳、御見舞人名簿の5冊合綴

034-742

【領収証】

〔年代〕 明治三十九年四月二十三日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 江原区長 内藤永喜

〔受取〕 大井村長 堀田静太郎

文書目録

〔備考〕・滝沢川通下宮地分内堤防工事費領収書

034-743

【証】

〔年代〕明治二十九年七月七日
〔点数〕綴り無し 1
〔差出〕中巨摩郡大井村江原区長 内藤永喜
〔受取〕大井村長 堀田静太郎
〔備考〕・堤防工事費領収書

034-744

【領収証〔綴り〕】

〔年代〕明治二十九年七月二十四日
〔点数〕綴り有り 1
〔差出〕大井村 大泉屋 藤巻富長
〔受取〕大井村収入役兼掌村長 堀田静太郎
〔備考〕・郵便切手、はがき等代金領収書綴り
・収録期間：明治29年7月24日～同32年10月4日

034-745

【領収証】

〔年代〕明治二十九年七月二十九日
〔点数〕綴り無し 1
〔差出〕大井村鮎沢区払下総代人 藤巻喜十郎他1名
〔受取〕大井村長 堀田静太郎
〔備考〕・中巨摩郡平林村御料林鷹尾山下草払下代金、明治二十九年度分として5円領収書

034-746

【領収証】

〔年代〕明治二十九年八月一日
〔点数〕綴り無し 1
〔差出〕中巨摩郡榎村長 東条太右衛門
〔受取〕同郡大井村長 堀田静太郎
〔備考〕・明治29年度下宮地分山林費の領収書

034-747

【証】

文書目録

〔年代〕 明治二十九年九月二日
〔点数〕 級り無し 1
〔差出〕 大井村郷社 神部神社々司 斎藤操
〔受取〕 大井村長 堀田静太郎
〔備考〕 • 明治29年度分郷社々司給料内金領収証

034-748

【証】
〔年代〕 明治二十九年九月三日
〔点数〕 級り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡榎村字高尾山入会 組合長 東條太右衛門
〔受取〕 同郡大井村役場
〔備考〕 • 明治29年度高尾山入会保護費領収証

034-749

【証】
〔年代〕 明治二十九年九月二十一日
〔点数〕 級り無し 1
〔差出〕 大井村江原区長 内藤永喜
〔受取〕 大井村長 堀田静太郎
〔備考〕 • 向壹番堤防工事金領収書

034-750

【証】
〔年代〕 明治二十九年十月六日
〔点数〕 級り無し 1
〔差出〕 [江原区長] 内藤永喜
〔受取〕 大井村長 堀田静太郎
〔備考〕 • 下宮地分堤防工事金の受取り及び印紙立替金返済につき

034-751

【証】
〔年代〕 明治二十九年十月十九日
〔点数〕 級り無し 1
〔差出〕 江原区長 内藤永喜
〔受取〕 大井村長 堀田静太郎
〔備考〕 • 江原堤防工事金領収書

文書目録

034-752

【証】

- 〔年代〕 明治二十九年十月十九日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 古市場区長 大久保政拳
〔受取〕 大井村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・市之瀬川通り堤防工事請負金領収書

034-753

【証】

- 〔年代〕 明治三十九年十月三十一日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 江原区長 内藤永喜
〔受取〕 大井村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・字橋上切所堤防工事金領収書

034-754

【証】

- 〔年代〕 明治二十九年十二月二日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村江原区長 内藤永喜
〔受取〕 大井村収入役兼掌村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・仮締切費用金領収書

034-755

【領収証】

- 〔年代〕 明治二十九年十二月二十三日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 古市場区長 大久保政拳
〔受取〕 大井村収入役兼掌村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・明治29年度入会山費の領収書

034-756

【【山梨県中巨摩郡大井村明治二十九年度歳入出予算・精算書】】

- 〔年代〕 明治二十九年度
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 村長 堀田静太郎

文書目録

〔備考〕・4冊合綴

- 1、「山梨県中巨摩郡大井村明治二十九年度歳入出総計予算」と「説明」書、明治29年1月20日提出
 - 2、「大井村明治式拾九年度歳入出総計精算表」と「説明」書、明治30年9月6日提出
 - 3、「山梨県中巨摩郡五明村大井村組合明治二十九年度歳出予算変更」
 - 4、「山梨県中巨摩郡五明村大井村組合明治二十九年度歳入出精算」
- ・綴じ紐及び左上部破損

034-757

【領収証】

〔年代〕 明治三十年一月九日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 大井村江原区長 内藤永喜

〔受取〕 大井村長 堀田静太郎

〔備考〕・明治29年度臨時水防費、道路橋梁費の内、金157円81銭8厘及び同30年1月19日付同費の内金150円の領収書

034-758

【証】

〔年代〕 明治三十年一月二十三日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 江原区長 内藤永喜

〔受取〕 大井村長 堀田静太郎

〔備考〕・明治29年度臨時水防費、道路費、橋梁費の内、金14円の領収書

034-759

【証】

〔年代〕 明治三拾年一月二十三日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 古市場区長 大久保政挙

〔受取〕 [大井村] 助役 藤巻富長

〔備考〕・古市場区水防費の内、金10円の領収書

034-760

【証】

〔年代〕 明治三十年壱月三十日・第四号

〔点数〕 繰り無し 1

文書目録

〔差出〕 江原区長 内藤永喜
〔受取〕 大井村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・明治29年度臨時水防費、道路橋梁費領収書

034-761

【領収証】

〔年代〕 明治三十年二月十七日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 古市場区長 大久保政拳
〔受取〕 大井村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・明治29年度古市場区水防費残額金14円25銭の領収書

034-762

【証】

〔年代〕 明治三十年二月十八日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 江原区長 内藤永喜
〔受取〕 大井村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・明治29年度臨時水防費、道路費等の領収書

034-763

【祝納証】

〔年代〕 明治三十年丁酉三月一日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 志村権左衛門
〔受取〕 堀田静太郎
〔備考〕 ・堀田春子用衣類、器具合計219品の収納書
・上部破損

034-764

【証】

〔年代〕 明治三十年三月十九日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 江原区長 内藤永喜
〔受取〕 大井村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・明治29年度江原区費の内、金2厘の領収書

文書目録

034-765

【記】

- 〔年代〕 明治三十年三月十九日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 大井村神部神社々司 斎藤操
〔受取〕 大井村長 堀田静太郎
〔備考〕 • 明治29年度社司給残金領収書

034-766

【出納帳】

- 〔年代〕 明治参拾年丁酉第三月三十日・第七
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 堀田静太郎
〔備考〕 • 金融関係及び雑費の収入と支出を記載したもの、年末に現在高調べあり
• 収録期間：明治30年3月～同35年1月
• 裏表紙に「日本銀行總裁岩崎弥之助代理 堀田静太郎」「紙員貳百枚」とあり
• 小口書に「出入帳」とあり

034-767

【明治三十年度〔所得税調査下書〕】

- 〔年代〕 明治三十一年四月二十日
〔点数〕 綴り有り 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村居住 堀田静太郎
〔受取〕 中巨摩郡長 富田景義
〔備考〕 • 所得金高届、地租県税、村税、追加地租村税割その他書上げ綴り

034-768

【領収証〔綴り〕】

- 〔年代〕 [明治30年4月]
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 大井村
〔備考〕 • 大井村古市場区長より大井村収入役兼掌村長堀田静太郎宛の伝染病県補助金領収証、日本赤十字社山梨支部より領収証等、村長宛の領収証綴り
• 収録期間：明治30年4月～同32年9月

034-769

【領収証】

- 〔年代〕 明治三拾年五月三日

文書目録

〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 大井村古市場区長 水上真名井
〔受取〕 大井村収入役兼掌村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・明治29年度入会山費残金領収書
・綴じ穴あり

034-770

【領収証】
〔年代〕 明治三拾年六月十四日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村古市場区長 水上真名井
〔受取〕 大井村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・古市場地内堤塘工事請負金の領収書

034-771

【記】
〔年代〕 明治参拾年六月十四日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡大井郷古市場区長 水上真名井
〔受取〕 大井村収入役兼掌村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・明治30年度一之瀬川通り築堤工事請負金内金領収書

034-772

【記】
〔年代〕 明治三十年十一月九日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 甲府横近習町 大木喬策
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・呉服掛売り代金領収書 3月から8月分まで

034-773

【耕地小作証券【綴り】】
〔年代〕 [明治30年]
〔点数〕 綴り有り 1
〔差出〕 中巨摩郡明穂村小作人 []
〔受取〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎
〔備考〕 ・欄外に「三十年改正分」とあり
・「小作人へ返却モノ」及び「小笠原」と貼り札あり

文書目録

034-774

【〔営業名及び課税標準届綴り〕】

〔年代〕 明治三十一年

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 堀田静太郎

〔備考〕 ・堺屋号堀田静太郎より松本税務管理局長宛の課税標準届及びその明細書綴り
・収録期間：明治三十、三二、三三年

034-775

【〔案内状〕】

〔年代〕 明治三十一年二月十日

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 山梨県中巨摩郡大井・五明村立大明尋常高等小学校 間山清吉

〔受取〕 大井村長 堀田静太郎

〔備考〕 ・明治三十一年紀元節に当り遙拝式挙行につき案内状
・封筒1あり

034-776

【明治三十一年度所得税調査下書】

〔年代〕 明治三十一年四月三十日

〔点数〕 綴り有り 1

〔差出〕 中巨摩郡大井村居住 堀田静太郎

〔受取〕 中巨摩郡長 富田景義

〔備考〕 ・所得金高届

034-777

【微収金受払簿】

〔年代〕 明治参拾壹年四月・五期第弐号

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 中巨摩郡大井村長 堀田静太郎

〔備考〕 ・県税戸数割、県税営業税、所得税、郡農会特志会員費等受払簿
・収録期間：明治三十一年4月～同三十二年10月

034-778

【〔大明学校敷地買上げに関する照会状〕】

〔年代〕 明治三十一年七月六日

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 五明村長 市川文蔵

文書目録

- 〔受取〕 大井村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・学校敷地購入代金支払い方約定の件につき問合せ状

034-779

【貸附帳】

- 〔年代〕 明治参拾壹年戊戌八月二十九甲子ノ日・第四
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 日本銀行總裁岩崎弥之助代理堀田静太郎
〔備考〕 ・貸付金1件毎に記帳した帳簿
・収録期間：明治31年8月～大正3年7月の貸付
・裏表紙に「紙員貳百枚」とあり

034-780

【〔杭、蓮、大繩その他代金領収書等綴り〕】

- 〔年代〕 明治三十一年九月六日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 小笠原村吉野屋他
〔受取〕 大井村
〔備考〕 ・江原区費書上げ、江原下宮地立替金、下宮地区壹番水防費諸色書出し、杭代金受取書、瀧沢川破壊打切り費等を記載したもの

034-781

【借用証券】

- 〔年代〕 明治三拾壹年十二月八日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 大井村借用人 []
〔受取〕 足達文吉
〔備考〕 ・034-787「借用証券」と同封
・金銭借用書

034-782

【中巨摩郡大井村五明村組合明治三十一年度歳入出総計予算】

- 〔年代〕 明治三十一年度
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 中巨摩郡大井村五明村組合
〔備考〕 ・大井村五明村組合は教育組合

文書目録

034-783

【山梨県中巨摩郡五明大井組合明治三十一年度歳入出精算】

〔年代〕 明治三十一年度

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 五明大井組合

〔備考〕 ・用紙版心に「中巨摩郡大明尋常高等小学校」とあり

034-784

【所得金高届】

〔年代〕 明治三十二年度

〔点数〕 繰り有り 1

〔差出〕 [中巨摩郡大井村居住 堀田静太郎]

〔受取〕 [松本稅務局長 飯塚忠成]

〔備考〕 ・所得税調べ下書き

034-785

【中巨摩郡大井村明治参拾三年度歳入出総計予算】

〔年代〕 明治参拾三年三月二十八日提出

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 大井村長 内藤永喜

034-786

【大明尋常高等小学校々舎新築工事費一覧表】

〔年代〕 明治三拾三年三月五日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [大井村]

〔備考〕 ・年代は「組合村会提出確定」日による

034-787

【明治三十三年度 所得金高届】

〔年代〕 明治三十三年四月三十日

〔点数〕 繰り有り 1

〔差出〕 [中巨摩郡大井村居住 堀田静太郎]

〔受取〕 [松本稅務局長 飯塚忠成]

〔備考〕 ・所得税調べ下案

文書目録

034-788

【借用証券】

- 〔年代〕 明治三十三年十一月七日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 []
〔受取〕 堀田静太郎
〔備考〕 • 金銭借用書
• 封筒 1 あり、表書きに明治 33 年 11 月 6 日付「堀田様 足達文吉」とあり
他に 4 状 034-539、541、738、781 の同封文書あり

034-789

【中巨摩郡大井村明治三十三年度歳入出総計予算追加】

- 〔年代〕 明治三十三年度
〔点数〕 繰り無し 1
〔作成〕 大井村役場
〔備考〕 • 総計高と予算表
• 作成は版心による
• 縫じ穴あり

034-790

【山梨県中巨摩郡大井村明治三十四年度歳入出総計予算】

- 〔年代〕 明治三拾四年一月三十一日提出
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 大井村長 内藤永喜
〔備考〕 • 総計高と歳入出予算表
• 一部破損あり

034-791

【証】

- 〔年代〕 明治三十四年三月三十日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村負債主 []
〔受取〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎
〔備考〕 • 抵当付金銭借用証

034-792

【三十四年度 所得金高調】

- 〔年代〕 明治三十四年四月二十五日

文書目録

〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 [中巨摩郡大井村居住 堀田静太郎]
〔受取〕 [松本税務局長 飯塚忠成]
〔備考〕 ・所得税調べ下書き

034-793

【借用之証】

〔年代〕 明治三十四年五月十四日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村負債主 []
〔受取〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎
〔備考〕 ・金銭借用書

034-794

【山梨県中巨摩郡大井村明治三十三年度歳入出総計予算追加・精算】

〔年代〕 明治三十四年六月二十九日
〔点数〕 繰り無し 3
〔作成〕 大井村役場

034-795

【山梨県中巨摩郡大井村明治三十五年度歳入出総計予算】

〔年代〕 明治三十五年二月十二日提出
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 大井村村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・大井村明治34年度歳入出総計精算合綴

034-796

【三十五年度 所得金高届】

〔年代〕 明治三十五年四月二十五日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 [中巨摩郡大井村居住 堀田静太郎]
〔受取〕 [松本税務局長 飯塚忠成]
〔備考〕 ・所得税調べ下書き

034-797

【出納帳】

〔年代〕 明治参拾五年壬寅・第八

文書目録

〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 日本銀行総裁岩崎代理人堀田静太郎
〔備考〕

- ・金融関係及び雑費の収入と支出を記載したもの、年末に現在高調べあり
- ・収録期間：明治35年2月～同40年5月
- ・表紙一部破損 月日記入部分判読不能
- ・挿入文書（金銭書上げ）1枚あり

034-798

【雑記帳】

〔年代〕 [明治35年]
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 堀田
〔備考〕

- ・堀田家の取引銀行及び保険関係の出入り等手控え帳
- ・収録期間：明治35年11月～同45年6月
- ・表紙に「貸借ノ口 野中銀行 養老保険 堀田ヤス 教育資金保険五口 智加三 徵兵保険証書 同人」とあり

034-799

【身代借用証券】

〔年代〕 明治参拾六年一月二十七日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡野々瀬村 入倉権之丈
〔受取〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎
〔備考〕

- ・奉公人請状
- ・封筒1あり、表書きに「奉公人証文」とあり

034-800

【証】

〔年代〕 明治三十六年二月十六日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村負債主 []
〔受取〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎
〔備考〕

- ・抵当物付金銭借用書

034-801

【〔山梨共済社会員加盟申込書〕】
〔年代〕 明治三拾六年八月二十七日
〔点数〕 綴り無し 1

文書目録

〔差出〕 山梨共済社々員募集課契約課事務員
〔受取〕 堀田静太郎

034-802

【〔所得金額申告控え〕】
〔年代〕 明治三十六年
〔点数〕 繰り無し 1
〔作成〕 堀田静太郎
〔備考〕 ・所得金額申告注意書欄外に記した覚書

034-803

【〔国庫債券募集斡旋感謝状〕】
〔年代〕 明治三十七年三月十五日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 山梨県知事 大山綱昌
〔受取〕 大井村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・大蔵省令第4号国庫債券募集の勧誘に対する感謝状及び戦局によっては更に募債依頼につき
・封筒1あり

034-804

【御婚礼魚入用帳】
〔年代〕 明治三十七年第三月吉日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 山梨県中巨摩郡五明村 万寿樓
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・吸物そうめん、数の子、吸物鯛その他料理明細及び代金領収記録

034-805

【御魚入用帳】
〔年代〕 明治三拾七年第四月吉日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 中巨摩郡五明村 万寿樓与七
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・吸物、口取、さしみその他料理明細及び代金領収記録

文書目録

034-806

【〔第2回国庫債券応募感謝状〕】

〔年代〕 明治三十七年七月五日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 山梨県知事 大山綱昌

〔受取〕 大井村 堀田静太郎

〔備考〕 ・第1、2回国庫債券募集に際し多額の申込みに対する感謝状

・封筒1あり

034-807

【〔第3回国庫債券応募感謝状〕】

〔年代〕 明治三十七年十二月十日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 山梨県知事 大山綱昌

〔受取〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎

〔備考〕 ・第3回国庫債1500円応募に対する感謝状

・封筒1あり

034-808

【土地所有権ノ保存ニ付登記申請】

〔年代〕 明治参拾八年四月五日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 中巨摩郡大井村 堀田金四郎他1名

〔受取〕 甲府区裁判所明穂出張所

〔備考〕 ・大井村下宮地々内の土地登記申請書

034-809

【〔第4回国庫債券応募感謝状〕】

〔年代〕 明治三十八年四月二十日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 山梨県知事 大山綱昌

〔受取〕 大井村 堀田静太郎

〔備考〕 ・第4回国庫債2000円に対する感謝状

・封筒1あり

034-810

【〔第三種所得金額申告控え〕】

〔年代〕 明治三十八年四月納

文書目録

〔点数〕 繰り無し 1

〔作成〕 堀田静太郎

〔備考〕 ・甲府税務署より堀田静太郎に宛てた所得金額申告注意書で欄外に記された覚書

034-811

【堀田家明治二十九年より三十八年ニ至ル拾ヶ年現消費セシ統計表】

〔年代〕 明治三十八年十二月調

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [堀田家]

〔備考〕 ・通常臨時費、小夫、附込み、諸税、大臨時費の項目その他

034-812

【組合規約改正認可願】

〔年代〕 明治三十九年二月二十一日

〔点数〕 繰り有り 1

〔差出〕 中巨摩郡榎村字高尾山入会御料地榎村外 9ヶ村組合事務担任者代理榎村助役
内田重信外 9人

〔受取〕 中巨摩郡長 小林陽

〔備考〕 ・本年より殖林事業經營につき明治29年よりの組合規約改正認可願書

034-813

【[国庫債券応募感謝状]】

〔年代〕 明治三十九年三月二十四日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 山梨県知事武田千代三郎

〔受取〕 大井村 堀田静太郎

〔備考〕 ・多額の申し込みに対する感謝状
・封筒 1 あり

034-814

【[当座取引担保差入通知書]】

〔年代〕 明治三十九年四月三十日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 甲府市常盤町 株式会社第十銀行

〔受取〕 堀田静太郎

〔備考〕 ・本年度より当座約定分定期信用取引は、一般相当担保差入れの上取引の決定につき通知

文書目録

034-815

【中巨摩郡榎村字高尾山入会組合歳入出予算統計書】

〔年代〕 明治三十九年度

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 中巨摩郡榎村高尾山入会組合事務所

034-816

【山梨県中巨摩郡大井村五明村学校組合明治三十九年度歳入出予算表】

〔年代〕 明治三十九年度

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [大井村]

〔備考〕 ・用紙右肩に朱書で「正本」とあるが墨にて抹消、又版心に「中巨摩郡大明尋常高等小学校」とあり

034-817

【約定書之事】

〔年代〕 明治四拾年十月一日

〔点数〕 繰り有り 1

〔差出〕 中巨摩郡明穂村 借家人

〔受取〕 同郡大井村 堀田静太郎

〔備考〕 ・住居用平家1か所借用につき盟約履行の約定書

034-818

【約定書之事】

〔年代〕 明治四拾年十月一日

〔点数〕 繰り有り 1

〔差出〕 中巨摩郡野ノ瀬村 借家人

〔受取〕 同郡大井村 堀田静太郎

〔備考〕 ・土蔵及び平屋1か所借用につき盟約書

034-819

【約定書之事】

〔年代〕 明治四拾年十月一日

〔点数〕 繰り有り 1

〔差出〕 大井村第六番戸借家人

〔受取〕 大井村 堀田静太郎

〔備考〕 ・平屋1か所5か年間借用の約定書

文書目録

034-820

【小遣帳】

〔年代〕 明治四拾壹年第一月一日ヨリ十二月ニ至ル

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 堀田帳場

〔備考〕 ・食料品代その他奥向きの諸雑費控え帳

034-821

【小遣帳】

〔年代〕 明治四拾弐年第一月一日ヨリ十二月

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 堀田帳場

〔備考〕 ・この帳簿の紙代から始まる食料品代、小間物代等の諸雑費控え帳

・表紙破損のため、表題、作成者の一部判読不能であるが034-820から推定した

034-822

【借用金証書】

〔年代〕 明治四拾一年二月十一日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 山梨県中巨摩郡南湖村 借用人

〔受取〕 大井村 堀田静太郎

034-823

【借用之証】

〔年代〕 明治四十二年三月七日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 中巨摩郡大井村負債主

〔受取〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎

〔備考〕 ・金銭借用書

034-824

【旗提灯新調人名帳】

〔年代〕 明治四拾弐年第三月吉日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 宮北関係中

〔備考〕 ・国旗や提灯及び附属品の新調者、代金、出納を記したもの

文書目録

034-825

【金員受取之証】

〔年代〕 明治四拾弐年

〔点数〕 繰り有り 1

〔差出〕 大久保定代

〔受取〕 堀田静太郎

〔備考〕 ・明治「二十九年十二月十七日ノ預り金ノ部内渡シ」と欄外に書き込みあり

034-826

【〔中巨摩郡大井村歳入出予算関係綴り〕】

〔年代〕 [明治 42、43 年度]

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [大井村役場]

〔備考〕 ・3 冊合綴

1、明治 43 年度、中巨摩郡大井村歳入出総計予算

2、明治 43 年度、中巨摩郡大井村五明村学校組合歳入出予算表

3、明治 42 年度、中巨摩郡大井村歳入出総計精算

034-827

【地壳買仮約定書】

〔年代〕 [明治] 四十三年十月三十一日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 中巨摩郡大井村地主 売渡人 堀田静太郎

〔受取〕 同郡南湖村 報徳社社長

〔備考〕 ・字上河原、中河原の地所登記書類、来ル 1 月 10 日限り残金と引替えの約定書

034-828

【〔土地売譲申込みの件につき書状〕】

〔年代〕 明治四拾参年拾月参拾壹日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 南湖報徳社 社長

〔受取〕 堀田静太郎

〔備考〕 ・土地売譲の件先方と掛合いの上、買受決定のため約定証書の依頼状

034-829

【借用金証書】

〔年代〕 明治四十四年一月六日

〔点数〕 繰り無し 1

文書目録

〔差出〕 中巨摩郡大井村借用人、保証人 1名
〔受取〕 大井村 堀田静太郎

034-830

【諸品通】

〔年代〕 明治四拾四年第一月吉日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 大井村諫訪野屋 深沢文太郎
〔受取〕 堀田静太郎
〔備考〕 ・さしみ、口取、玉子、吸物種その他につき、掛壳控帳、末尾に代金領収書あり
・収録期間：明治44年1月28日～同45年2月17日

034-831

【山梨県中巨摩郡大井村五明村学校組合明治四十四年度歳入出予算表】

〔年代〕 明治四拾四年参月拾六日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 大明小学校管理者 大井村長 藤巻喜十郎

034-832

【帝国鉄道庁小荷物切符】

〔年代〕 明治44年6月9日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 甲府 []
〔受取〕 新橋 []

034-833

【〔材木引渡し依頼状〕】

〔年代〕 明治四十五年二月十五日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 山梨県中巨摩郡大井村 保坂木材店
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・材木残分を使者へ引渡しの依頼状

034-834

【記】

〔年代〕 明治四十五年二月
〔点数〕 繰り無し 1

文書目録

〔差出〕 甲州西部江原井上新屋 田中孝七郎

〔受取〕 []

〔備考〕 ・米、麦等穀類代金計算書

・収録期間：2月～12月

・後欠

034-835

【記】

〔年代〕 [明治] 西一月二十五日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 下宮地村租税掛り副戸長他1名

〔受取〕 下宮地村 戸長中

〔備考〕 ・奥仙丈貢納小物成代永領収書

034-836

【記】

〔年代〕 [明治] 戌第十一月二十五日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 二十八区副区長

〔受取〕 下宮地村戸長

〔備考〕 ・東京新聞代、取締り入費の割分等金銭領収書

034-837

【記】

〔年代〕 [明治] 戌十二月九日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 高尾村戸長

〔受取〕 下宮地村 戸長

〔備考〕 ・金銭及び麦領収書

034-838

【〔貰米代請取書〕】

〔年代〕 亥二月五日

〔点数〕 繰り無し 1

〔差出〕 山元 榊村二番組元戸長

〔受取〕 下宮地村 戸長中

〔備考〕 ・青野口入会 奥仙丈貢米代領収書

文書目録

034-839

【覚】

〔年代〕 [明治] 一月二十五日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 井筒屋 源五右衛門
〔受取〕 〔吉〕
〔備考〕 ・品物受取書

034-840

【〔領収〕証】

〔年代〕 一月二十八日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 古市場区長
〔受取〕 村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・古市場区村税地価割追加金領収書

034-841

【記】

〔年代〕 [明治] 二月三日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 二十八区 副区長
〔受取〕 下宮地村 戸長
〔備考〕 ・道路修繕入用金領収書

034-842

【〔書状〕】

〔年代〕 [明治] 三月一日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 小ノ友照
〔受取〕 下宮地村 []
〔備考〕 ・借用金返済延日願い状

034-843

【記】

〔年代〕 [明治] 第五月十四日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 二十八区 副区長
〔受取〕 []

文書目録

〔備考〕・戸長他分郵便税金9銭也の請求・領収書

034-844

【〔書状〕】

〔年代〕 [明治] 五月二十二日

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 []

〔受取〕 堀や字作

〔備考〕・高値につき不用の際は返品下され度につき書状、前欠

034-845

【覚】

〔年代〕 [明治] 八月九日

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 三平

〔受取〕 戸長

〔備考〕・三輪領納高、御崎領納高その他勘定につき覚書

034-846

【申御上納金改通】

〔年代〕 [明治] 九月十五日

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 両替屋 弥兵衛

〔受取〕 下宮地 堀田海藏

〔備考〕・収録期間：9月15日～5月15日

034-847

【〔書状〕】

〔年代〕 [明治] 九月十八日

〔点数〕 繕り無し 1

〔差出〕 山梨県明穂村 名取市四郎

〔受取〕 堀田静太郎

〔備考〕・綱領及び盟約書差上げ候に付、盟約書に押印の上送付依頼の書状

・封筒1あり、明治十四年九月付の新聞か雑誌等の刊行物を再利用したもの

034-848

【証】

文書目録

〔年代〕 [明治] 十一月二日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 古市場区長 大久保政拳
〔受取〕 [大井] 村長 堀田静太郎
〔備考〕 ・市ノ瀬川通り堤防工事請負金受取証

034-849

【〔書状〕】
〔年代〕 [明治] 十一月十八日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 堀田字作
〔受取〕 堀田 父上
〔備考〕 ・刃本日在宅の連絡あり、書面披見次第立戻り依頼の書状

034-850

【地所取調総計】
〔年代〕 [明治]
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 [大井村]
〔備考〕 ・田畠反別、収穫高、地価金、等級その他宅地、竹林等につき取調べ書
・034-526と関連文書

034-851

【〔一筆限反別地価取調帳〕】
〔年代〕 [明治]
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・収録期間：明治10年～同19年

034-852

【一筆限反別地価取調帳】
〔年代〕 [明治] ・乙
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 中臣摩郡大井村 足達文吉
〔備考〕 ・収録期間：明治10年～同20年
・巻号は表紙に朱書

文書目録

034-853

【上申書】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 綴り有り 1

〔差出〕 中巨摩郡大井村下宮地々主総代 足達文吉他 2名

〔受取〕 山梨県知事 山崎直胤

〔備考〕 ・明治 8 年地券改正の際、図面調整に脱落箇所あるにより加墨願い書

034-854

【田嶋村分 [反別地価] ・収穫】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 綴り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・反別地価金及び地主下宮地村堀田海造の収穫高を記載したもの

034-855

【[土地台帳改製関係綴り]】

〔年代〕 明治

〔点数〕 綴り有り 1

〔差出〕 何郡何村 戸長

〔受取〕 県令

〔備考〕 ・島収税長演説、人民惣代心得、変換地々価修正願讐形、地目変換地価修正一筆限
御届書讐形、無年期開墾地賦租願讐形、無年期開墾地一筆限帳讐形

・宛名の後に「郡長奥印スヘシ」と朱書あり

・「下宮地」と朱書あり

034-856

【一村限合寄讐形】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・「但し地所調税計、地券懸りへ奉願上写取」とあり

034-857

【乍恐以書付奉申上候】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 [下宮地村長百姓 海藏]

文書目録

〔受取〕 山梨県庁役所

〔備考〕 ・百姓代の者決定次第名主役交代届提出につき願書

034-858

【大井五明村合併之義御諮詢問ニ付具申書】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 繰り無し 1

〔作成〕 [大井村]

〔備考〕 ・大井は高所、五明は低所にて地勢、習慣等異り、合併に利益なく大井村人民一同独立を願う具申書

034-859

【[各區別費用書上げ]】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 繰り無し 1

〔作成〕 [大井村]

〔備考〕 ・下宮地区、江原区、鮎沢区、古市場区の道路費、橋梁費、川除費、区長報酬等を記載したもの

034-860

【衛生費他増加金に関する書類】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 繰り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・衛生費、勧業費等増加金理由書

・前後欠

・コンニヤク版

034-861

【[村道絵図]】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 繰り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・御幸道鮎沢境道、江原街道、市ノセ街道、塚原街道、小寺境道、十日市街道、タキザワ川等の名称及び道巾等の記述あり

文書目録

034-862

【〔村勤等の日当・人數控え〕】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 [下宮地村]

〔備考〕 · 村勤、公用分、伍長手当村勤等の見出しの下に日当人数、氏名等が記されている
· 表紙のない仮綴り
· 年代は「伍長手当」の用語より推定

034-863

【道路修繕入費仮割】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 []

〔受取〕 下宮地村

〔備考〕 · 仮割金 20 円 6 5 錢 2 厘 8 毛也、お届け依頼書

034-864

【〔人足賃錢等覚書綴り〕】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕 · 人員掛請取覚、10月20日買人足払、10月19日石工払、戸掛人足不参請取
覚、高掛人足払覚等の綴り
· 034-509 信駿往還道路修繕戸掛勘定帳 034-510 往還修繕戸掛課出帳の関連
文書
· 表紙のない仮綴じ

034-865

【元朱印地一筆限取調帳・除地取調書上帳】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 臣摩郡第二十八区下宮地村

〔備考〕 · 繰じ破損のため当センターにて再綴

034-866

【〔元朱印地三輪大神社領高・坪数・取米・永等書上げ〕】

〔年代〕 [明治]

文書目録

〔点数〕 緞り無し 1
〔作成〕 下宮地村三輪大神社領甲府元城屋町 神主 今沢台俊

034-867

【〔下宮地村神部神社領調帳〕】
〔年代〕 [明治]
〔点数〕 緞り有り 1
〔作成〕 [下宮地村]
〔備考〕 ・神部神社の土地調帳
・表紙のない仮縞じ

034-868

【篤志積立講】
〔年代〕 [明治]
〔点数〕 緞り無し 2
〔差出〕 伊勢山田市幸福太夫十五世 幸福虎保
〔受取〕 山梨県中巨摩郡大井村下宮地 堀田静太郎
〔備考〕 ・伊勢参宮の便宜と参宿所改築のための講
・封筒 1 あり、講法状 2 は印刷物
・年代は消印より推定

034-869

【〔大鎮祭調物並神供その他抜書き〕】
〔年代〕 [明治]
〔点数〕 緞り有り 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・「大鎮祭調物並神供」「やみ目のまじない」「地動時尅之事」等抜書き
・緞り末に「アイノウシャウ十四枚目ニアリ」とある

034-870

【〔天照皇大神等神名及び三輪大神元社地等反別書き上げ、残簡〕】
〔年代〕 [明治]
〔点数〕 緞り無し 3
〔作成〕 []
〔備考〕 ・天照皇大神、豊受皇大神その他 10 神名等の残簡

文書目録

034-871

【覚】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 綴り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 • 中下条村こんびら様おみくじ、かさ府中教学院占い及び三日町大黒天見立てその他につき占い書き

034-872

【耕地小作証券 [綴り]】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 綴り有り 1

〔差出〕 中巨摩郡大井村 小作人

〔受取〕 同郡大井村 堀田静太郎

〔備考〕 • 「下宮地」と貼り紙あり

034-873

【耕地小作証券 [綴り]】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 綴り有り 1

〔差出〕 中巨摩郡明穂村 小作人

〔受取〕 大井村 堀田静太郎

〔備考〕 • 「山寺」と貼り紙あり

034-874

【耕地小作証券 [綴り]】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 綴り有り 1

〔差出〕 中巨摩郡大井村 小作人

〔受取〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎

〔備考〕 • 「江原」と貼り紙あり

034-875

【耕地小作証券】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 綴り無し 3

〔差出〕 中巨摩郡南湖村 小作人

〔受取〕 同郡大井村 堀田静太郎

文書目録

- 〔備考〕・綴じ穴あり、残簡
・1枚には「南湖 市ノセ 古市バ」と貼り紙あり

034-876

【〔繭抵当貸附金による損害金諒解願書〕】

- 〔年代〕 [明治]
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 巨摩銀行
〔受取〕 株主各位
〔備考〕・繭抵当貸附金による糸価の変転により56円の損害を生じ、当行申合せ条款第6条に依り処置する旨諒解願書

034-877

【〔耕地図〕】

- 〔年代〕 [明治]
〔点数〕 繰り無し 1
〔作成〕 [巨摩銀行]
〔備考〕・巨摩銀行分畠1反4畝7歩につき

034-878

【十円社規則】

- 〔年代〕 [明治]
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 []
〔備考〕・「第1條 此社ハ金錢貸附ヲ業トシ資本一株十円トシテ貸附モ一口金拾円ナルヲ以テ十円社ト称スベシ」その他抜書き
・用紙の版心に「山梨県下 巨摩銀行」とあり

034-879

【貸借増減訂正】

- 〔年代〕 [明治]
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 [十円社]
〔備考〕・版心に「十円社」とあり
・月賦貸付、期日貸付、別途端貸等の訂正書

文書目録

034-880

【銀行設立自論見書 仮定款雛形】

〔年代〕 明治何年何月何日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 株式某銀行 設立発起人

〔備考〕 ・株式某銀行仮定款第1条から第50条までの記述あり

034-881

【〔当座借越金関係書式〕】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 繰り有り 1

〔差出〕 []

〔受取〕 若尾逸平

〔備考〕 ・第1号書式 当座借越金根抵当差入証書、第2号書式 当座借越金利息約定書

034-882

【〔貸附金書上げ綴り〕】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 繰り有り 1

綴り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・貸付金高と期限及び抵当の種類等の綴り

・挿入文書 明治23年11月29日 峠中同好会事務所より総会開会通知

034-883

【〔計算方の給料につき覚書〕】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 綴り無し 1

〔作成〕 [銀行]

〔備考〕 ・計算方の給料支給は従来儲畜利益金より支出してきたが時勢故、銀行利益の内から給するとする覚書

034-884

【〔金融関係残簡〕】

〔年代〕 [明治]

〔点数〕 綴り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・氏名、金額、差引き合計額等書上げ

文書目録

034-885

【竹林小作契約書】

- 〔年代〕 大正一年十月二十日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村 []
〔受取〕 同郡同村 堀田静太郎
〔備考〕 ・年8円にて10ヶ年間竹林借用の契約書

034-886

【仮契約書】

- 〔年代〕 大正式年拾月拾九日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 中巨摩郡大井村 堀田静太郎 同郡同村 []
〔備考〕 ・堀田静太郎名義の宅地建物借用の仮証書 附、宅地略図

034-887

【土地売渡証書】

- 〔年代〕 大正式年拾月参拾壹日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 中巨摩郡大井村下宮地 売主堀田静太郎
〔受取〕 同郡同村同番地 堀田暎二郎

034-888

【預り金決算書】

- 〔年代〕 大正三年一月二十八日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 堀田静太郎
〔受取〕 []
〔備考〕 ・預り金、貸附金の元利計算とその差引き金円の計算書

034-889

【[小作金関係覚書]】

- 〔年代〕 [大正3年]
〔点数〕 繰り無し 1
〔作成〕 [堀田]
〔備考〕 ・旧小作金と大正3年新規小作金入附比較、及びその平均年上率の覚書
・ [堀田] と押印あり

文書目録

034-890

【田畠小作帳】

- 〔年代〕 大正四年第壹月吉日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 中巨摩郡大井村地持主 堀田静太郎
〔備考〕 ・小作人別に小作地と小作料を記した小作料収納帳
・小口に「四／六」とあり

034-891

【証】

- 〔年代〕 大正四年五月六日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 東京芝 堀田金四郎
〔受取〕 堀田静太郎
〔備考〕 ・金四郎所持大井村、川上村地内の小作金及び大正3年度分家賃取立金領收書

034-892

【借用金証書】

- 〔年代〕 大正五年貳月三日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 大井村 []
〔受取〕 大井村 堀田静太郎

034-893

【借用金証書】

- 〔年代〕 大正五年二月三日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 大井村 []
〔受取〕 大井村 堀田静太郎

034-894

【借用金証書】

- 〔年代〕 大正五年貳月三日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 大井村 []
〔受取〕 大井村 堀田静太郎

文書目録

034-895

【証】

- 〔年代〕 大正五年三月六日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 堀田金四郎
〔受取〕 堀田静太郎
〔備考〕 ・大正4年度自分所有土地小作金並びに家賃落手につき

034-896

【耕地小作証券】

- 〔年代〕 大正五年五月貳拾五日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 山梨県中巨摩郡大井村 小作人
〔受取〕 東京市麻布区 堀田金四郎
〔備考〕 ・「耕地小作証券」と印刷された用紙で、受取人は印刷の堀田静太郎を消去し記述
されている

034-897

【委任状】

- 〔年代〕 大正五年拾壹月拾日
〔点数〕 繰り無し 1
〔作成〕 中巨摩郡大井村下宮地 堀田暎二郎
〔備考〕 ・抵当権設定の登記抹消申請の代人委任状
・代人名の記載なし

034-898

【田畠小作帳】

- 〔年代〕 大正六年第一月吉祥日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 中巨摩郡大井村地持主 堀田静太郎
〔備考〕 ・小作人別に小作地と小作料を記した小作料収納帳
・収録期間：大正6年
・年代表記は「大正六八年第一月吉祥日」とあり

034-899

【御見舞人名簿】

- 〔年代〕 大正六年二月六日
〔点数〕 繰り有り 2

文書目録

〔作成〕 [堀田家]

〔備考〕 ・堀田静太郎死去に際しての弔問客名簿

・表記に「受附分二冊」とあり、2綴りを合綴した綴じ糸破損

034-900

【香奠受納帳】

〔年代〕 大正六年二月六日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [堀田家]

〔備考〕 ・堀田静太郎死去に際して作られた香典受納帳

034-901

【諸道備物覚帳】

〔年代〕 大正六年第二月六日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [堀田家]

〔備考〕 ・表記はあるいは「諸道借物覚帳」か

・堀田静太郎の葬儀に際しての諸道具や供養の品々の控え帳

034-902

【買物帳】

〔年代〕 大正六年二月六日・式番帳

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 堀田暎二郎

〔備考〕 ・堀田静太郎の葬儀に際しての買物帳、品目は食品（豆腐、生揚げ、酢、砂糖等）

034-903

【〔領収証綴り〕】

〔年代〕 大正六年二月十二日

〔点数〕 繰り有り 1

〔作成〕 [堀田家]

〔備考〕 ・葬儀執行及び返礼等の広告掲載料の領収証、山梨毎日新聞社他2社

034-904

【諸経費控帳】

〔年代〕 大正六年二月

〔点数〕 繰り有り 1

文書目録

〔作成〕 堀田家
〔備考〕 ・堀田家奥向きの家計簿
・収録期間：大正6年2月～同7年2月

034-905

【領収証】
〔年代〕 大正六年
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 夫 河村茂十郎
〔受取〕 堀田静太郎
〔備考〕 ・江原向河原水足に付、田掛割合金の領収書

034-906

【領収証】
〔年代〕 大正六年
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 大井村長 大久保幸十郎
〔受取〕 堀田暎二郎
〔備考〕 ・戸田街道修繕費寄附領収証

034-907

【記】
〔年代〕 大正七年一月十三日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 峠西小笠原 河西商店
〔受取〕 塚や
〔備考〕 ・上白下地代金領収証

034-908

【田畠小作帳】
〔年代〕 大正七年第一月吉祥日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 [堀田]
〔備考〕 ・小作人別に小作地と小作料を記した小作料収納帳
・収録期間：大正7、8年
・年代表記は「大正七九年第一月吉祥日」とあり
・裏表紙欠

文書目録

034-909

【記】

- 〔年代〕 大正七年二月四日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 島西小笠原 海産乾物洋酒缶詰商 野中善一商店
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・芋柄、桜エビ、のり代金請求書

034-910

【〔明細及び領収書綴り〕】

- 〔年代〕 大正七年二月五日
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 [堀田家]
〔備考〕 ・堺や及び堀田宛の上白下地、酢、油等の明細及び領収書綴り

034-911

【領収証】

- 〔年代〕 大正七年二月五日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 鶴田ふさ
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・馬車二車貸切りその他代金領収書

034-912

【記】

- 〔年代〕 大正七年二月十日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 中臣摩郡小笠原酒類醸造業 よろづや飯久保酒店
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・酒代金領収書

034-913

【計算通知書】

- 〔年代〕 大正七年二月十日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 大井村 足達製麦所
〔受取〕 村 堀田本家
〔備考〕 ・精麦、粉、モチ粉代金明細請求書

文書目録

034-914

【魚之通】

- 〔年代〕 大正七年第二月吉日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 新町 魚幸
〔受取〕 下宮地 堀田
〔備考〕 ・魚類の掛売り控え帳
・収録期間：大正7年2月～同8年1月

034-915

【魚之通】

- 〔年代〕 大正七年第二月 日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 河西市太郎
〔受取〕 下宮地 堀田
〔備考〕 ・魚類の掛売り控え帳、末尾に代金領収印あり
・収録期間：大正7年2月～同8年1月

034-916

【酒之通】

- 〔年代〕 大正七年第二月 日
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 よろづ屋号 飯久保醸造店
〔受取〕 大井村 堀田
〔備考〕 ・酒の掛売り控帳、末尾に領収書あり
・収録期間：大正7年2月～同年6月

034-917

【御通】

- 〔年代〕 大正七年第三月
〔点数〕 繰り有り 1
〔差出〕 下宮地 長沼酒店
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・酒の掛売り控帳
・収録期間：大正7年2月～同8年1月

034-918

【〔領収証綴り〕】

文書目録

〔年代〕 [大正 7 年]
〔点数〕 繰り有り 一括
〔作成〕 [堀田家]
〔備考〕

- ・用紙上部を糊付けしたもので上部破損のため原形は不明
- ・峡西電力株式会社、広瀬鉄工場、その他より堀田家へ宛た領収証綴一括
- ・収録期間：大正 7、8 年

034-919

【〔領収証〕】
〔年代〕 大正八年四月八日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 荊沢 和田屋
〔受取〕 堀田
〔備考〕

- ・スミ 5 袋その他代金領収書

034-920

【〔反別地価地租帳残簡〕】
〔年代〕 [明治・大正]
〔点数〕 繰り無し 1
〔作成〕 []
〔備考〕

- ・堀田静太郎持畠及び村持石塚

034-921

【〔等級表〕】
〔年代〕 [明治・大正]
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 []
〔備考〕

- ・2 等より 2 3 等及び等外別人名書

034-922

【〔等級表〕】
〔年代〕 [明治・大正]
〔点数〕 繰り無し 1
〔作成〕 []
〔備考〕

- ・2 等より 2 3 等及び等外別人名書

文書目録

034-923

【畑部小作帳】

〔年代〕 昭和五年度
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 堀田
〔備考〕 ・小作人別に畠地の小作地と小作料を記した小作収納帳
・小口に「堀田畠部」とあり

034-924

【田部小作帳】

〔年代〕 昭和十二年 月
〔点数〕 繰り有り 1
〔作成〕 堀田地所部
〔備考〕 ・小作人別の田の小作地と小作料を記した小作収納帳
・小口に「田小作帳」とあり

034-925

【御献立】

〔年代〕 卯十二月十四日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 高砂町 福井楼
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・婚礼に際しての会席料理献立表

034-926

【〔書状〕】

〔年代〕 一月八日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 東京日本橋区 堀田金四郎
〔受取〕 北巨摩郡神山郷 小松吉十郎
〔備考〕 ・旧冬中の書状で10日頃上京の旨承知の事、1年或は半年位は帰国する積りのないこと等、近況報告の書状
・封筒 1 あり

034-927

【記】

〔年代〕 一月十二日
〔点数〕 繰り無し 1

文書目録

〔差出〕 河西商店
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・上ます、昆布その他代金請求書

034-928

【証】
〔年代〕 二月五日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 秋山二三郎
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・甲府まで往復人力車賃銭領収書

034-929

【記】
〔年代〕 二月七日
〔点数〕 繰り無し 1
〔作成〕 江原乾店
〔備考〕 ・新のり、数の子、凍豆腐他代金領収書

034-930

【〔領収書〕】
〔年代〕 [2月7日]
〔点数〕 繰り無し 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・9月3日～2月7日までの金銭領収書

034-931

【キ】
〔年代〕 二月八日
〔点数〕 繰り無し 1
〔差出〕 両国屋
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・達州4疋、洋傘1本代金領収書

034-932

【キ】
〔年代〕 二月

文書目録

〔点数〕 縦り無し 1
〔差出〕 文三
〔受取〕 堀田本家
〔備考〕 ・上丸三 2 樽代金領収書

034-933

【記】
〔年代〕 三月十七日改
〔点数〕 縦り無し 1
〔差出〕 諏訪野屋 文太郎
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・料理 9 人前代金領収証

034-934

【〔祝儀関係帳の裏表紙〕】
〔年代〕 三月二十六日
〔点数〕 縦り無し 1
〔作成〕 [堀田家]
〔備考〕 ・「堀田つね子祝儀挙行」とあり

034-935

【記】
〔年代〕 三月二十七日
〔点数〕 縦り無し 1
〔差出〕 甲府市佐渡町通り 大木煉瓦店
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・月輪、セメン、煉瓦代その他積工人夫賃等の領収書

034-936

【記】
〔年代〕 四月九日
〔点数〕 縦り無し 1
〔差出〕 古市場 松本重太郎
〔受取〕 []
〔備考〕 ・左官 8 人賃錢領収書

文書目録

034-937

【記】

〔年代〕 六月二十五日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 東京 まんし屋 善吉
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・単衣物仕立上り 1枚代金領収書

034-938

【記】

〔年代〕 六月二十七日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 甲府横近習町 大木喬策
〔受取〕 堀田
〔備考〕 ・白モス等代金7円9銭也、明細書

034-939

【〔書状〕】

〔年代〕 八月二十四日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 三ツ輪
〔受取〕 川柳宗匠
〔備考〕 ・追縞会は開巻の様子もなく、潰れになる恐れあり、松春連中より出詠分を里鳥
追善会へ振替願いその他につき書状

034-940

【〔領収書〕】

〔年代〕 九月三日
〔点数〕 綴り無し 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・唐糸、白紹他代金領収書
・横半帳 残簡

034-941

【〔書状〕】

〔年代〕 九月十三日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 []

文書目録

〔受取〕 []

〔備考〕 ・御子息の病気見舞他証文1通受納願い等

034-942

【記】

〔年代〕 九月二十五日

〔点数〕 縦り無し 1

〔差出〕 鮎沢おけや

〔受取〕 堀田

〔備考〕 ・9月25日より11月24日迄の日当、板代、かつぎ桶その他代金1円61銭の請求書

034-943

【〔領収書縦り〕】

〔年代〕 九月

〔点数〕 縦り有り 1

〔差出〕 福家

〔受取〕 堀田

〔備考〕 ・酒代金等総計50円29銭の領収書

034-944

【記】

〔年代〕 十月二十四日

〔点数〕 縦り有り 1

〔差出〕 福家

〔受取〕 堀田

〔備考〕 ・9月30日～10月24日迄の飲食代、宿代等の領収書

034-945

【記】

〔年代〕 十一月十日

〔点数〕 縦り無し 1

〔差出〕 内藤彦太郎

〔受取〕 堀田

〔備考〕 ・大豆1俵、塩1吼等代金領収書

文書目録

034-946

【記】

〔年代〕 十二月九日
〔点数〕 綴り無し 1
〔差出〕 北村金物店
〔受取〕 堀田
〔備考〕 • 土管六本の請求書

034-947

【キ】

〔年代〕 十九日
〔点数〕 綴り無し 2
〔差出〕 荊沢 新津商店
〔受取〕 大井村 堀田
〔備考〕 • 敷島 1俵代金領収証

034-948

【工事仕様明細書】

〔年代〕 []
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 []
〔備考〕 • 中巨摩郡大井村江原瀧沢川通字向壱番、下宮地字壱番、江原字向壱番頭にて堤欠
所工事明細書

034-949

【鑑札表面認方書式】

〔年代〕 []
〔点数〕 綴り有り 1
〔作成〕 []
〔備考〕 • 牛馬所持鑑札届書雛形

034-950

【覚】

〔年代〕 []
〔点数〕 綴り有り 1
〔差出〕 []
〔受取〕 吉田海蔵
〔備考〕 • 主に吉田海蔵への金銭の出入りを記したものらしいが内容不明、村入用帳か

文書目録

034-951

【〔教育断簡〕】

〔年代〕 []
〔点数〕 繰り無し 2
〔作成〕 []
〔備考〕 ・手習い書き等

034-952

【委任状】

〔年代〕 []
〔点数〕 繰り無し 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・受寄財物費消事件の告訴の代人委任状雛形

034-953

【〔書籍広告〕】

〔年代〕 []
〔点数〕 繰り無し 1
〔作成〕 東京予約大取次 東京銀座 博聞本社他
〔備考〕 ・日就社第1版『附音挿図英和字彙』予約販売申込み広告

034-954

【〔材木書上〕】

〔年代〕 []
〔点数〕 繰り無し 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・材木4,662本代金65円25銭書上げ

034-955

【名刺】

〔年代〕 []
〔点数〕 繰り無し 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・伯父長谷川嘉兵衛、叔父石原四郎代石原盛平他親戚名前書上げ

文書目録

034-956

【覚】

〔年代〕 []

〔点数〕 綴り有り 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・麦・粟・米等の少量の数量と氏名及び日付（正月 18 日～11月）が記され後部には銭の額と氏名、たばこの売掛等が記されている
・表紙のない仮綴じ、綴じ糸破損のため当センターで再綴、後欠か

034-957

【記】

〔年代〕 []

〔点数〕 綴り無し 1

〔作成〕 []

〔備考〕 ・芋切干し、田作り、切昆布等 1 円 38 銭 5 厘の金銭明細書
・後欠

034-958

【記】

〔年代〕 []

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 甲府八日町塗装店 坂本与八

〔受取〕 堀田

〔備考〕 ・上部破損
・鍵足膳、蓋付汁わん他代金領収書

034-959

【記】

〔年代〕 []

〔点数〕 綴り無し 1

〔差出〕 甲府市あわや惣兵衛

〔受取〕 坂本

〔備考〕 ・請合剃刀先とも 1 丁、合砥 1 丁合計 50 銭の領収書

034-960

【キ】

〔年代〕 []

〔点数〕 綴り無し 1

文書目録

〔差出〕 立生堂医院 桑嶋
〔受取〕 堀田静太郎
〔備考〕 ・主人、東京客人他投薬代金明細書

034-961

【記】
〔年代〕 []
〔点数〕 繕り無し 1
〔差出〕 小笠原 廣瀬鉄工場
〔受取〕 []
〔備考〕 ・アカドヲコ、フタナヲシ、ブリキハコ、ナヲシ、鎌修繕等
・上部破損

034-962

【記】
〔年代〕 []
〔点数〕 繕り無し 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・帳場よりの受取金その他につき覚書

034-963

【〔書状〕】
〔年代〕 []
〔点数〕 繕り無し 1
〔差出〕 政
〔受取〕 []
〔備考〕 ・愚知に対する返書を乞う書状
・受取人名は破損

034-964

【〔書状下書〕】
〔年代〕 []
〔点数〕 繕り無し 1
〔作成〕 []
〔備考〕 ・天野氏重病につき通知願い

文書目録

034-965

【〔家関係断簡類〕】

〔年代〕 []

〔点数〕 繰り無し 1 1

〔作成〕 []

諸家経営文書目録 I －山梨県中巨摩郡大井村堀田家文書目録－

平成 15 年 11 月 28 日

編集・発行 一橋大学経済研究所附属

社会科学統計情報研究センター

〒186-8603 東京都国立市中 2 の 1

電話 (042) 580-8391

印刷所 (有) 啓文堂松本印刷

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巣町 565-12

電話 (03) 3203-4131

©2003. Research Centre for Information and Statistics of Social Science,

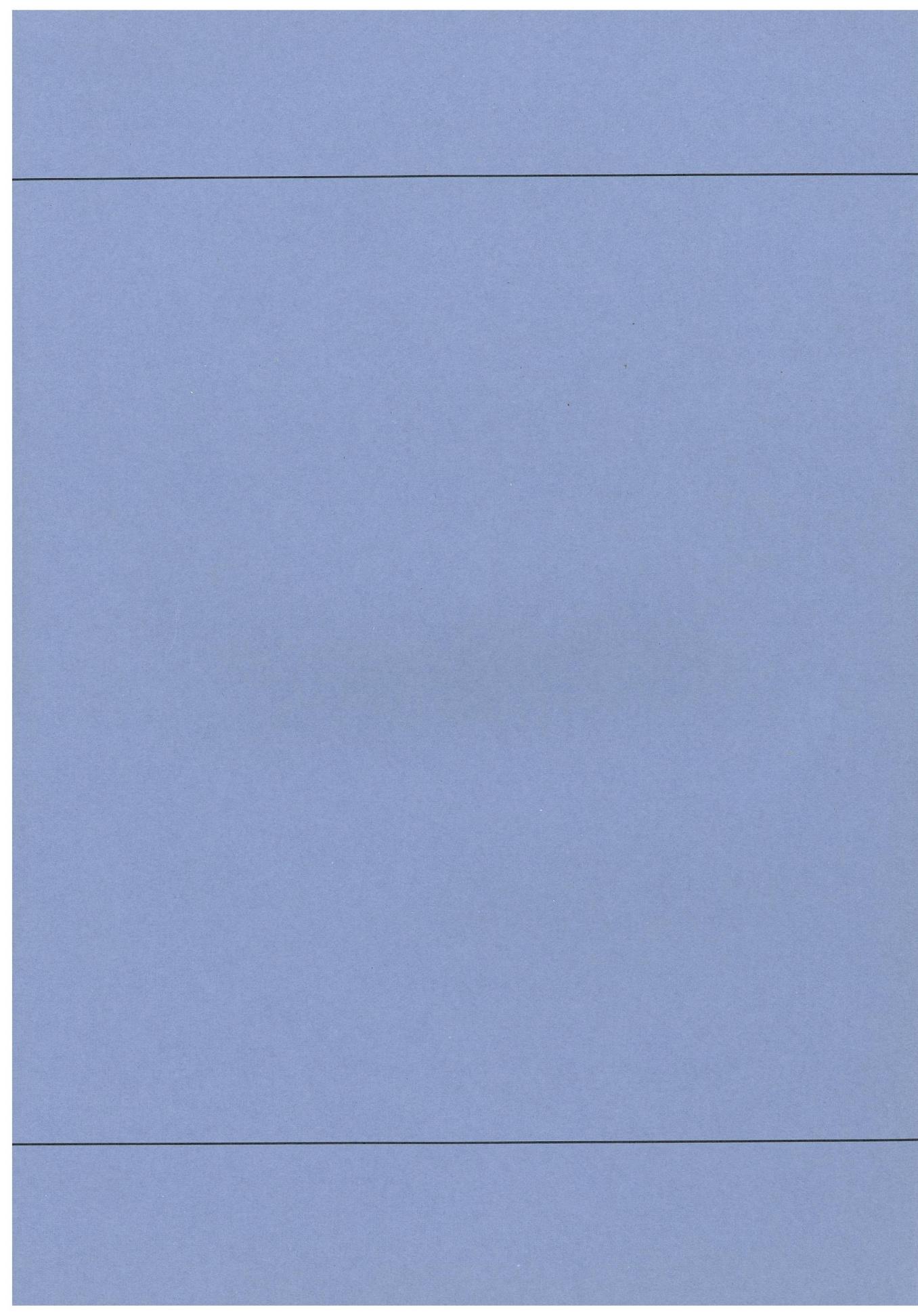
The Institute of Economic Research,

Hitotsubashi University.

統計資料シリーズ

1. 藤野正三郎・秋山涼子『在庫と在庫投資：1880～1940』, 1973年1月
2. 藤野正三郎・五十嵐副夫『景気指数：1888～1940』, 1973年3月
3. 細谷新治『明治前期日本経済統計解題書誌：富国強兵篇（下）』, 1974年3月
4. 細谷新治『明治前期日本経済統計解題書誌：富国強兵篇（上の1）』, 1974年3月
5. 藤野正三郎・秋山涼子『証券価格と利子率：1874～1975年』第1巻, 1977年3月
6. 『統計資料マイクロ・フィルム目録』第1巻, 1977年3月
7. 藤野正三郎・秋山涼子『証券価格と利子率：1874～1975年』第2巻, 1977年3月
8. 細谷新治『明治前期日本経済統計解題書誌：富国強兵篇（上の2）』, 1978年3月
9. 『統計資料マイクロ・フィルム目録』第2巻, 1978年3月
10. 藤野正三郎『長期経済統計（LTES）データベースの研究』, 1978年3月
11. 細谷新治『明治前期日本経済統計解題書誌：富国強兵篇（上の3）』, 1978年7月
12. 『日本・旧満州鉄鋼業資料解題目録（上）』, 1979年3月
13. 『日本・旧満州鉄鋼業資料解題目録（下）』, 1980年2月
14. 細谷新治『明治前期日本経済統計解題書誌：富国強兵篇（補遺）』, 1980年3月
15. 松田芳郎『明治期府県の総括統計書解題』, 1980年3月
16. 松田芳郎・有田富美子・大井博美『明治中期株式会社の構造』, 1980年11月
17. 溝口敏行『長期経済統計（LTES）データベースの利用マニュアル』, 1981年3月
18. 『統計資料マイクロ・フィルム目録』第3巻, 1981年3月
19. 松田芳郎・大井博美『個別企業財務諸表データベース：明治中期より昭和前期：鉄鋼・金属機械工業26社』, 1981年3月
20. 松田芳郎『明治中後期企業・工場統合データベース編成技法』, 1981年3月
21. 秋山涼子『「勧業年報」による工業生産の推計（1）：明治22～24年（1889～1891）』, 1981年10月
22. 松田芳郎・大井博美・野島教之・杉山文子『個別企業財務諸表データベース：明治中期より昭和前期：鉱業・造船・食品・化学工業等99社』, 1981年12月
23. 『「郡是・市町村是」資料目録』, 1982年3月
24. 大井博美『「勧業年報」等による群別米麦データファイル 明治11～45年』, 1982年3月
25. 『明治期における府県総括統計書誌』, 1982年3月
26. 尾高煌之助・松田芳郎編『日本経済統計データベース編成の課題と方法』, 1983年3月
27. 溝口敏行（監修）・大井博美・杉山文子『「勧業年報」等による群別米麦データファイル（続）明治11～45年』, 1984年3月
28. 松田芳郎編『日本の社会経済統計データベース需要動向調査結果報告書（概要編）』, 1984年3月
29. 松田芳郎編『日本の社会経済統計データベース需要動向調査結果報告書（詳細編）』, 1984年3月
30. 『日本帝国領有期台灣関係統計資料目録』, 1985年5月

31. 『統計資料マイクロ・フィルム目録』第4巻, 1987年6月
32. 周防節雄『可塑的刊行形態の逐次刊行物目録データベース編成技法』, 1987年6月
33. 大久保恒治『現行政府統計調査データベース編成技法－「統計調査総覧」ファイルによる－』, 1989年3月
34. 秋山涼子『LTES データベース解説』, 1989年3月
35. 松田芳郎・周防節雄・大久保恒治編『政府統計報告書統合書誌情報データベースの編成』, 1990年3月
36. 松田芳郎・佐藤正広・木村健二『明治期製造業における工場生産の構造』, 1990年3月
37. 松田芳郎・有田富美子・木村健二『明治期工場統計調査の復元集計I－総括編』, 1990年3月
38. 松田芳郎・有田富美子・木村健二『明治期工場統計調査の復元集計II－明治35年「工場通覧」復元集計表』, 1990年3月
39. 松田芳郎・有田富美子・木村健二『明治期工場統計調査の復元集計III－明治42年「工場通覧」復元集計表』, 1990年3月
40. 松田芳郎・安田聖・有田富美子『LTES データベース検索システム解説』, 1991年3月
41. 松田芳郎・有田富美子・大久保恒治『大正8年会社統計表－「会社通覧」による復元集計－I, 総括編』, 1992年3月
42. 松田芳郎・有田富美子・大久保恒治『大正8年会社統計表－「会社通覧」による復元集計－II, 資本金規模別・産業別編』, 1992年3月
43. 松田芳郎・有田富美子・大久保恒治『大正8年会社統計表－「会社通覧」による復元集計－III, 収益金・損金別編』, 1992年3月
44. 中村隆英・溝口敏行(編)『第二次大戦下 生活資材闇物価集計表』, 1994年3月
45. 『日本帝国 外地関係統計資料目録－関東州・樺太・南洋群島編』, 1994年3月
46. 『日本帝国 外地関係統計資料目録－朝鮮編』, 1994年3月
47. 『「郡是・市町村是」資料目録 追録』, 1994年3月
48. 『日本帝国 外地関係統計資料目録－索引編』, 1995年3月
49. 佐藤正広編『栃木県那須郡武茂村・境村行政資料目録』, 1998年1月
50. 松田芳郎『第二次世界大戦下の労働移動－「労務動態統計調査」データー』, 1999年3月
51. 安田聖『統計情報検索システム』, 1999年3月
52. 『美濃部洋次満洲関係文書目録 一橋大学経済研究所附属日本経済統計情報センター所蔵』, 2000年2月
53. 『旧日本植民地および「満洲」関係統計資料目録 一橋大学経済研究所附属日本経済統計情報センター所蔵』, 2001年3月
54. 北村行伸『家計行動のパネル統計－「消費生活に関するパネル調査」－』, 2002年3月
55. 『長野県諏訪郡中洲村他行政文書目録－附 茨城県那珂郡長倉煙草耕作聯合組合文書目録－』, 2003年2月
56. 『諸家経営文書目録 I－山梨県中巨摩郡大井村堀田家文書目録－』, 2003年11月



追加分

034-966

【証】

- [年代] 明治四十式年六月三十日
[点数] 綴り無し 1
[差出] 内藤りう伯父
[受取] 西川友治郎
[備考] • りうの子供に下された 25 円の預かり証

034-967

【書状】

- [年代] 明治四十三年正月十二日
[点数] 綴り無し 4
[差出] 甲府市紅梅町 藤巻嘉一郎法律事務所 藤巻嘉一郎
[受取] 堀田静太郎
[備考] • 内藤りうより堀田氏への民事訴訟事件に対し、示談を勧める書状

034-968

【示談済方証】

- [年代] 明治四拾参年正月三十日
[点数] 綴り無し 1
[差出] 甲府市代官町 内藤りう
[受取] 中巨摩郡大井村 堀田静太郎
[備考] • 絶縁示談書並びに示談金 200 円領收書

034-969

【書状】

- [年代] 明治四十三年二月二日
[点数] 綴り無し 1
[差出] 甲府市紅梅町 藤巻嘉一郎法律事務所 藤巻
[受取] 堀田静太郎
[備考] • 内藤りうの件につき、示談解決報告及び篤志礼状